第四次草加市総合振興計画

第二期基本計画

実施計画

2023-
2025

2023

― 目　次 ―

第１章　実施計画・総論

１　実施計画の目的と体系について……1
２　実施計画の計画期間……2
３　行政計画（総合振興計画）と実施計画の連動……2
４　基本計画の体系……3
５　行政評価の体系……4
６　SDGs への対応……6

第２章　計画期間の財政見通し

１　財源の見通し……9
２　体系別概算事業費……9
３　令和５年度予算編成における重点テーマ……10

第３章　実施計画・各論

１　計画書の見方……13
２　指標タイプの分類……16

《　各施策　》

【施策１】水環境の保全……19
【施策２】みどりの保全と創出……23
【施策３】環境を守り育てる……29
【施策４】良好なまちづくりの推進……35
【施策５】交通利用環境の改善促進……41
【施策６】安全で快適な道路の整備……45
【施策７】総合的な治水対策の推進……51
【施策８】交通安全対策の推進……55
【施策９】危機管理体制の強化……59
【施策 10】防犯対策の推進……65
【施策 11】安全で安定した水の供給……69
【施策 12】安定した汚水処理の推進……73
【施策 13】地域とともに栄える産業の振興……77
【施策 14】おもてなしの心が息づく観光の振興……85
【施策 15】心地よいまちづくりの推進……89
【施策 16】総合的な高年者施策の推進……93
【施策 17】児童福祉の推進……99
【施策 18】目指す「草加っ子」(15 歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進……105
【施策 19】学校・家庭・地域の連携・協働の推進……115
【施策 20】教育環境の整備・充実……119
【施策 21】子ども・青少年育成の充実……123
【施策 22】市民自治の推進……127
【施策 23】地域福祉の推進……131
【施策 24】就労支援・勤労者福祉の推進……135
【施策 25】障がい者福祉の推進……139
【施策 26】生活保護世帯・生活困窮者の自立支援……145
【施策 27】国際交流・地域間交流の推進……149
【施策 28】人権の尊重……153
【施策 29】学びの成果が発揮される生涯学習の推進……159
【施策 30】草加らしい文化の創造……165
【施策 31】スポーツの推進……169
【施策 32】消費者の自立と支援……175
【施策 33】心と体の健康づくり……179
【施策 34】医療環境の充実……187
【施策 35】市民とともに考え行動する職員の育成……191
【施策 36】市民参画制度の推進……195
【施策 37】社会ニーズへの的確な対応……199
【施策 38】市役所の情報化の推進……205
【施策 39】市政の透明性・公平性の充実……209
【施策 40】計画的で効果的な行政の推進……213
【施策 41】質の高い広域連携の推進……219

第１章　実施計画・総論

１　実施計画の目的と体系について

本市は、平成２７年市議会９月定例会において、令和１７年（２０３５年)を目標年とする、第四次草加市総合振興計画基本構想を策定しました。

そして、この第四次基本構想を実現するため、原則として４年間を計画期間とする基本計画を策定しています。

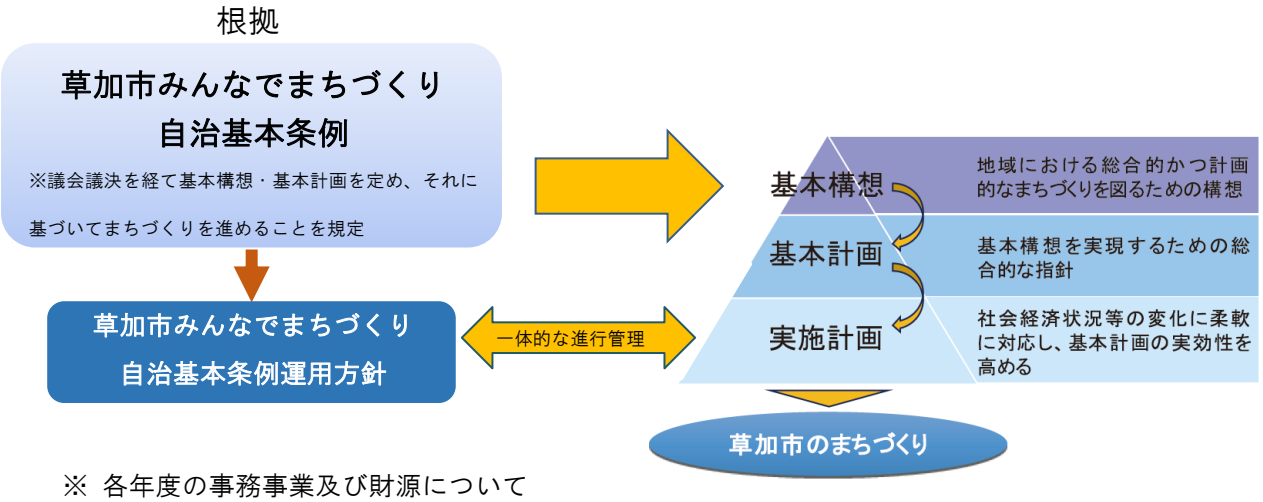
第二期基本計画の計画期間は、令和２年度から令和５年度までです。

実施計画は、基本計画に定めた施策の目標を達成するために、どのような手法（＝事務事業）を採用し、それにどのくらいの費用（＝財源）を使うか、またその進捗を測るための指標と令和５年度から令和７年度の目標値を定めたもので、毎年度の予算編成の指針となるものです。

社会経済状況等の変化に柔軟に対応し、基本計画は実効性のある計画とします。

草加市みんなでまちづくり自治基本条例では、第７条で市民のまちづくりへの参画を、第 11 条で市民の参画を前提とした市による施策や事業の実施を規定しており、同条の規定に基づき第四次総合振興計画第二期基本計画を策定しています。

そのため、実施計画では「草加市みんなでまちづくり自治基本条例運用方針」と一体となった進捗管理を行います。



※ 各年度の事務事業及び財源について

①実施計画における令和５年度について

実施計画の各施策に定めた事務事業のうち、令和５年度は当初予算額となっています。

②実施計画における令和６年度、令和７年度について

令和６年度、令和７年度については、現状から算出した見積額になっていますので、今後の状況の変化等を勘案する中で、効果的・効率的に将来都市像を実現するために、それぞれの年度の予算編成において、事業費等の再調整が必要になります。

※ 令和６年度予算編成は、『実施計画２０２３』に掲載された令和６年度事業費(見込み）をベースにして行っていきます。

2　実施計画の計画期間

『実施計画２０２３』の計画期間は、令和５年度から令和７年度までの３年間です。

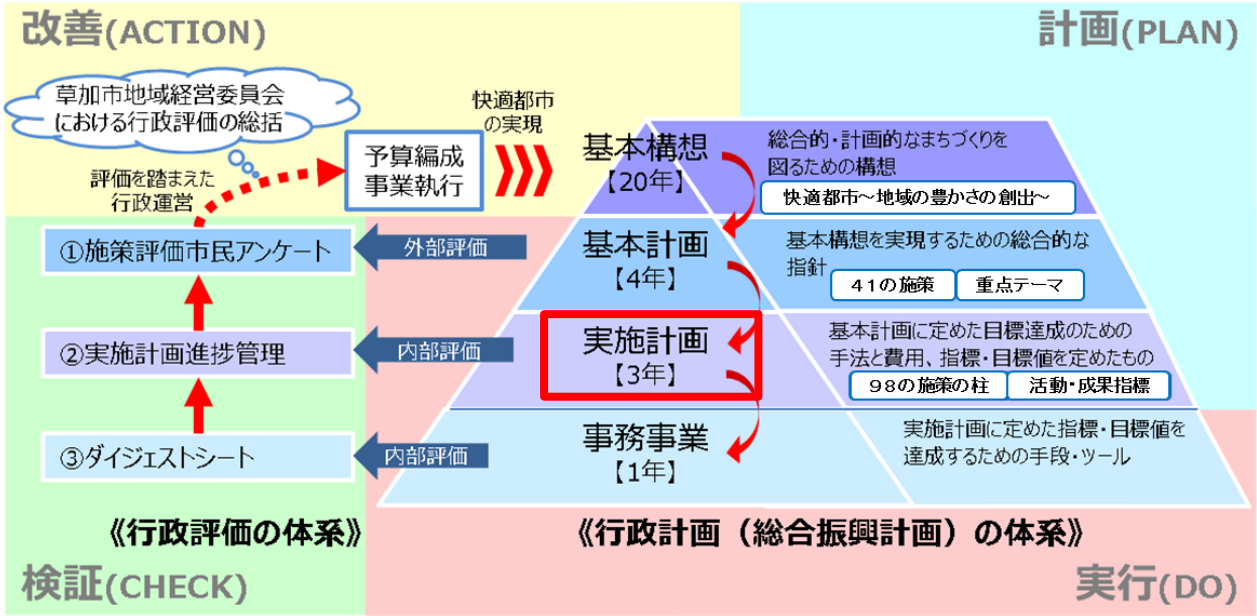
なお、実施計画は毎年ローリングをし、目標の達成状況と予算編成を踏まえながら、現状に即した形で策定していきます。

計画期間のイメージ

<table>
<tr><th colspan="2">年度</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R7</th></tr>
<tr><td colspan="2">基本構想</td><td colspan="6">第四次草加市総合振興計画基本構想（～令和17年度）</td></tr>
<tr><td colspan="2">基本計画</td><td colspan="4">第二期（令和2～令和5年度）</td><td colspan="2">第三期（令和6～令和9年度）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">実施計画</td><td>2020年度版</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>2021年度版</td><td></td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>2022年度版</td><td></td><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td></td></tr>
<tr><td>2023年度版</td><td></td><td></td><td></td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr>
</table>

3　行政計画（総合振興計画）と実施計画の連動

下図は、行政計画（総合振興計画等）と実施計画の連動システムを示したものです。



4　基本計画の体系

快適都市

- (1)快適な環境
  - 1)水とみどりのまちづくり
    - 【施策 1】　水環境の保全
    - 【施策 2】　みどりの保全と創出
  - 2)環境との共生
    - 【施策 3】　環境を守り育てる
- (2)安全と安心
  - 1)良好なまちづくり
    - 【施策 4】　良好なまちづくりの推進
  - 2)安全で円滑な交通
    - 【施策 5】　交通利用環境の改善促進
    - 【施策 6】　安全で快適な道路の整備
  - 3)安全性の高いまちづくり
    - 【施策 7】　総合的な治水対策の推進
    - 【施策 8】　交通安全対策の推進
    - 【施策 9】　危機管理体制の強化
    - 【施策 10】　防犯対策の推進
    - 【施策 11】　安全で安定した水の供給
    - 【施策 12】　安定した汚水処理の推進
- (3)活気の創出
  - 1)にぎわいの創出とものづくりの発信
    - 【施策 13】　地域とともに栄える産業の振興
    - 【施策 14】　おもてなしの心が息づく観光の振興
  - 2)心地よい風景づくり
    - 【施策 15】　心地よいまちづくりの推進
- (4)地域の共生
  - 1)活力と生きがいのある高齢社会
    - 【施策 16】　総合的な高年者施策の推進
  - 2)みんなで取り組む子育て
    - 【施策 17】　児童福祉の推進
    - 【施策 18】　目指す「草加っ子」(15 歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進
    - 【施策 19】　学校・家庭・地域の連携・協働の推進
    - 【施策 20】　教育環境の整備・充実
    - 【施策 21】　子ども・青少年育成の充実
  - 3)ともに暮らす地域づくり
    - 【施策 22】　市民自治の推進
    - 【施策 23】　地域福祉の推進
    - 【施策 24】　就労支援・勤労者福祉の推進
    - 【施策 25】　障がい者福祉の推進
    - 【施策 26】　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援
    - 【施策 27】　国際交流・地域間交流の推進
    - 【施策 28】　人権の尊重
  - 4)草加らしい豊かな暮らし
    - 【施策 29】　学びの成果が発揮される生涯学習の推進
    - 【施策 30】　草加らしい文化の創造
    - 【施策 31】　スポーツの推進
    - 【施策 32】　消費者の自立と支援
    - 【施策 33】　心と体の健康づくり
    - 【施策 34】　医療環境の充実

推　進　方　策

- (5)地域経営を進める市役所
  - 1)市民とともに考え行動する職員
    - 【施策 35】　市民とともに考え行動する職員の育成
  - 2)「地域の豊かさ」を創出するための組織
    - 【施策 36】　市民参画制度の推進
    - 【施策 37】　社会ニーズへの的確な対応
    - 【施策 38】　市役所の情報化の推進
  - 3)情報公開から情報共有へ
    - 【施策 39】　市政の透明性・公平性の充実
  - 4)経営手法の導入
    - 【施策 40】　計画的で効果的な行政の推進
    - 【施策 41】　質の高い広域連携の推進

5　行政評価の体系

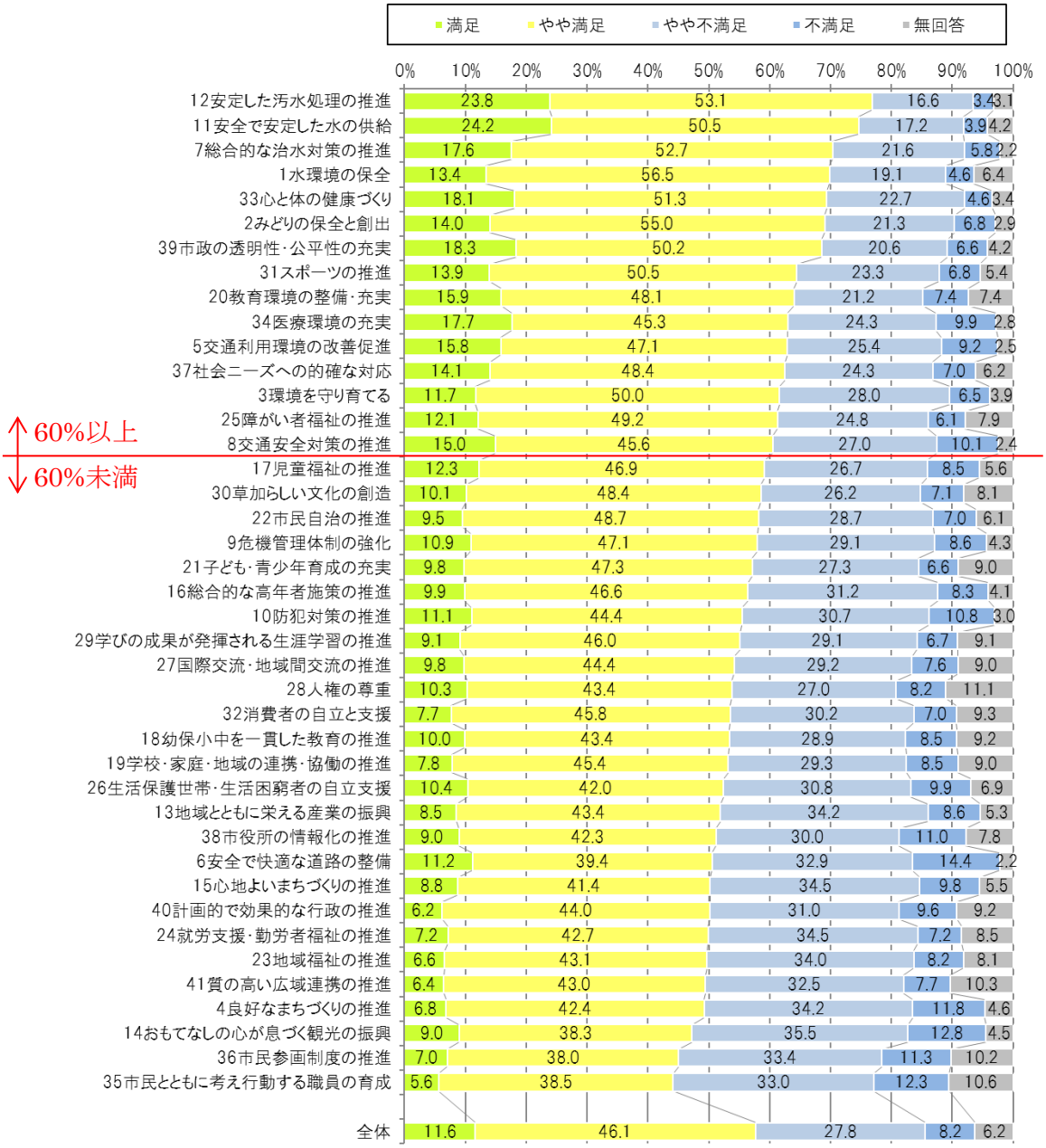
①施策評価市民アンケート｜施策評価（外部評価、施策に対する満足度）

草加市では、平成２９年度より「基本計画」に掲げた施策（分野別の基本的な計画）を対象に、市民の皆様がどのように感じているのか、その【満足度・重要度】をアンケート調査しています。

集計結果において「満足」「やや満足」の合計が６０％以上の施策は、１２汚水処理、１１水の供給、７治水、１水環境、３３健康づくり、２みどり、３９市政の透明性・公平性、３１スポーツ、２０教育環境、３４医療環境、５交通利用環境、３７社会ニーズ、３環境、２５障がい者福祉、８交通安全の１５施策となっています。

※下図は【満足度】の集計結果となります。

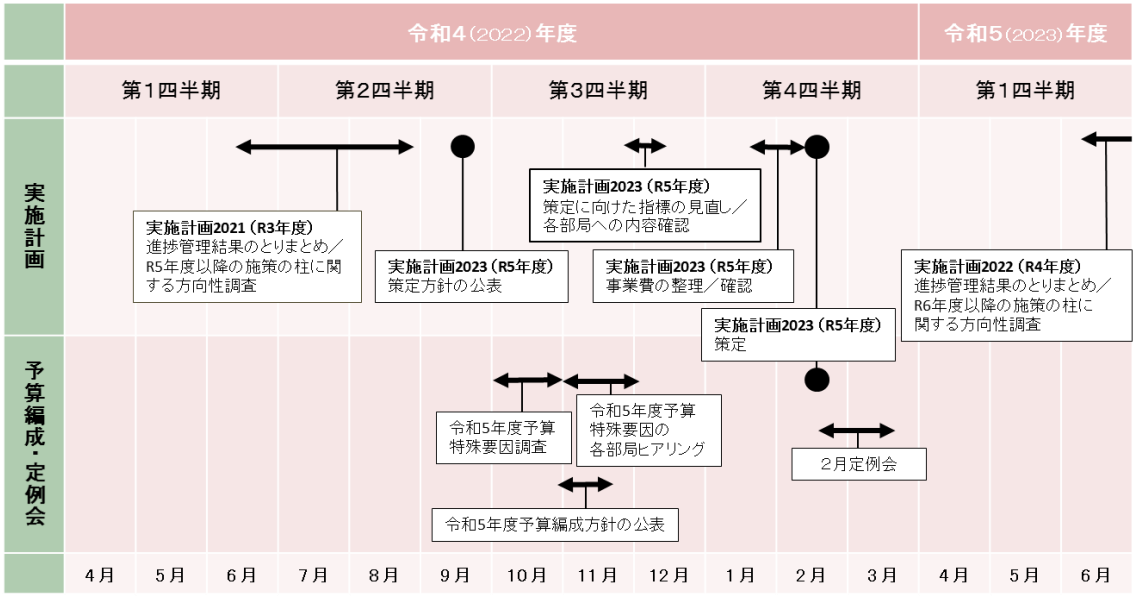
【満足度】※令和３年度施策評価市民アンケート結果



②実施計画進捗管理｜施策評価（内部評価）

「実施計画」において施策ごとに設定した指標の達成状況と、今後の課題等について整理をするものです。また、評価結果にもとづき、各施策の具体的取組の方向性を検討し、新たな実施計画の「策定方針」の策定につなげます。

【実施計画に基づく進捗管理のスケジュール】



③ダイジェストシート｜事務事業評価（内部評価）

各事務事業の事業費と、「必要性」・「効率性」・「有効性」・「貢献度」・「優先性」を検証するものです。

【行政評価の結果の活用】

各評価結果は、より効率的・効果的な行政運営のため、予算編成や事業の執行において活用していきます。

また、外部委員で構成する草加市地域経営委員会では、市民満足度を向上させるため、評価結果をもとに施策等を検討し、行政評価の総括を行っていきます。

6　SDGsへの対応

ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）は、平成27年（2015年）に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」において、令和12年（2030年）までを期限とする国際社会全体の17の国際目標があり、その下に169のターゲット、232の指標が定められています。また、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むこととされています。

基本計画で取り組む方向性は、国際社会全体の開発目標である SDGs の目指す 17 の目標とスケールは違うものの、その目指すべき方向性は同様であることから、基本計画の推進をはかることで、SDGs の目標達成に資するものと考えます。

そのため、実施計画では、基本計画に定めた目標達成のための手法と費用、指標・目標値を定めるほか、各施策分野と SDGs の関連性を明確にしています。

第２章　計画期間の財政見通し

1　財源の見通し

『実施計画２０２３』における一般会計の財源見通し及び事業費は次の通りです。
（太線内が実施計画２０２３の数値となります）

（単位：千円）

区　分		Ｒ４	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７
一般財源	①市税	36,989,447	37,989,469	市税については一定の水準を維持し、歳入全体では微減傾向と推計されます。	市税については一定の水準を維持し、歳入全体では微減傾向と推計されます。
	②交付税・交付金	10,507,000	11,697,000		
	③その他（臨財債）	1,360,000	900,000		
	④その他（調整財源）	6,677,156	7,333,819		
	小計	55,533,603	57,920,288		
特定財源	⑤国・県支出金	22,253,722	21,767,917		
	⑥市債	6,511,500	4,929,200		
	⑦その他	5,080,175	3,808,595		
	小計	33,845,397	30,505,712		
	合計	89,379,000	88,426,000	85,000,000 ～89,000,000	85,000,000 ～89,000,000

第二期基本計画の期間では、歳入のうち大きな割合を占める市税については一定の水準を維持し、歳入全体では微減傾向に推移しており、今後も引き続き同様と推計されます。

なお、歳入の見通しは将来人口推計結果や公共施設等総合管理計画での施設更新費用等にもとづいて算出しており、将来的な景気変動等の外部的な要因は見込んでいません。

2　体系別概算事業費

（単位：千円）

体系	R5	R6	R7	R5-7計
1_快適な環境	**3,383,550**	**3,202,474**	**3,186,005**	**9,772,029**
1)水とみどりのまちづくり	936,572	882,732	869,563	2,688,867
2)環境との共生	2,446,978	2,319,742	2,316,442	7,083,162
2_安全と安心	**12,893,486**	**12,409,837**	**12,331,361**	**37,634,684**
1)良好なまちづくり	3,386,312	3,006,269	2,690,100	9,082,681
2)安全で円滑な交通	2,022,725	1,934,269	2,320,815	6,277,809
3)安全性の高いまちづくり	7,484,449	7,469,299	7,320,446	22,274,194
3_活気の創出	**545,858**	**534,975**	**488,324**	**1,569,157**
1)にぎわいの創出とものづくりの発信	545,638	529,353	481,227	1,556,218
2)心地よい風景づくり	220	5,622	7,097	12,939
4_地域の共生	**48,655,028**	**52,683,400**	**52,097,855**	**153,436,283**
1)活力と生きがいのある高齢社会	3,948,988	4,032,852	4,070,473	12,052,313
2)みんなで取り組む子育て	19,536,565	19,903,747	19,229,304	58,669,616
3)ともに暮らす地域づくり	14,012,263	14,049,454	14,303,124	42,364,841
4)草加らしい豊かな暮らし	11,157,212	14,697,347	14,494,954	40,349,513
5_地域経営を進める市役所	**22,948,078**	**22,240,059**	**21,885,568**	**67,073,705**
総計	**88,426,000**	**91,070,745**	**89,989,113**	**269,485,858**

3　令和５年度予算編成における重点テーマ

第四次総合振興計画の第二期基本計画では、厳しい社会状況の中でも効果的・効率的に将来都市像である「快適都市～地域の豊かさの創出～」を実現するため、「持続可能性の向上」、「ブランド力の向上」、「コミュニティ力の向上」を重点テーマとして位置付け、これらに対して特に効果が高い取組、先導的な役割を果たす取組で、第二期基本計画期間内に取り組めるものを優先的に実施することとしています。

令和５年度は、重点テーマに該当する取組として、次の取組を進めていきます。

重点テーマ		主要な該当事業
持続可能性の向上	安全安心なまちづくり	第二庁舎改修工事、記念体育館空調設備設置工事、草加消防署建て替えに係る負担金、環境基本計画の改定、空家等対策計画の改定　など
	地域経済の活性化	中小企業の伴走支援拠点の整備、ふるさと納税返礼事業の拡充　など
	だれもが地域でいつまでも元気に暮らせるまちづくり	産婦健康診査・産後ケア、前立腺がん検診、高年者の補聴器購入費の助成、児童発達支援センターあおば学園の施設整備　など
ブランド力の向上	魅力あるまちづくり	音楽都市宣言 30 周年記念事業の開催、そうか公園リニューアルの基本構想策定、新田駅東西口のまちづくり　など
	まちのにぎわいの創出	リノベーションまちづくり、草加駅東口駅前広場の整備　など
	子育てをしたい・教育を受けたいと思えるまちづくり	こども家庭センターの設置準備、こども医療費の支給対象年齢拡大、学校給食食材費補助金、語学指導助手（ALT）の直接雇用増員　など
コミュニティ力の向上	市民協働によるまちづくり	みんなでまちづくり自治基本条例の副読本作成、谷塚駅西口地区まちづくりの推進　など
	市民活動・支え合い	ウクライナ避難民の支援、福祉プラスのまちづくり（障がい者の社会参加促進）　など

第３章　実施計画・各論

1　計画書の見方

P13～15 は第二期基本計画と実施計画との連動と各シートの見方を示したものです。

【第二期基本計画】

施策 41　質の高い広域連携の推進

【施策の意図】

他自治体や大学、企業等との連携により効果的に行政サービスを提供します。

【現状と課題】

交通・通信の発達により、市民の日常的な生活範囲は、市の行政区域を超え拡大しています。

また、三大都市圏において急速に進むと予想されている高齢化、社会資本の老朽化への対応、さらには大規模な災害発生への備えなど、一つの自治体だけでは対応の難しい課題が増えてきています。

【施策の方針】

■ 様々な行政課題に対し、これまで行ってきた近隣市町との連携を基礎に、公共施設などの共同整備、災害時の協力を見据えた遠方自治体との連携など、新たな連携のあり方を模索していきます。

■ ますます多様化・高度化する行政ニーズに適切に対応するため、行政にはない専門知識や実務経験を有する大学や企業など、様々な分野で質の高い連携を広域的にさらに深めていくことによって、複雑多岐にわたる行政課題に適切に対応していきます。

【施策の柱】

①他自治体、大学、企業などとの連携の推進

【実施計画(各施策表題)】　（ページ左側）

（５）地域経営を進める市役所
４）経営手法の導入

施 策 41　質の高い広域連携の推進

施策の意図： 他自治体や大学、企業等との連携により効果的に行政サービスを提供します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

過去の市民アンケート（市民意識調査）・施策評価市民アンケートにおける施策に対する満足度･重要度の推移を示しています。

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　34 質の高い広域連携の推進	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	12.3%	22.4%	27.0%	49.9%	48.7%	49.5%
施策の重要度	49.7%	51.2%	55.3%	73.5%	72.0%	69.7%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	13,518	11,966	10,789	11,343	11,782	11,776

施策全体の総事業費の推移を示しています。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　他自治体、大学、企業などとの連携の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		13,518	11,966	10,789	11,343	11,782	11,776	
広域行政の推進	○	12,512	11,966	10,783	11,343	10,776	10,776	総合政策課
大学連携事業	○	1,006	0	6	0	1,006	[illegible]	[illegible]

施策の柱に位置づけられる事務事業別の事業費です。

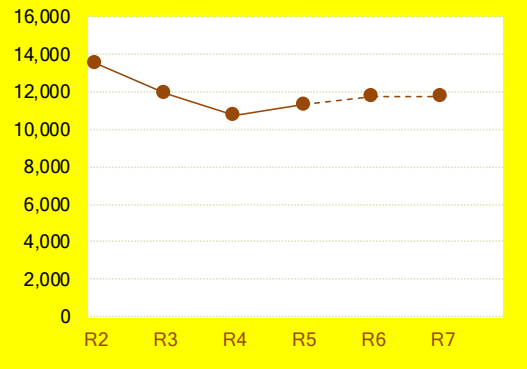
（ページ右側）

施策全体の総事業費の推移をグラフで示しています。

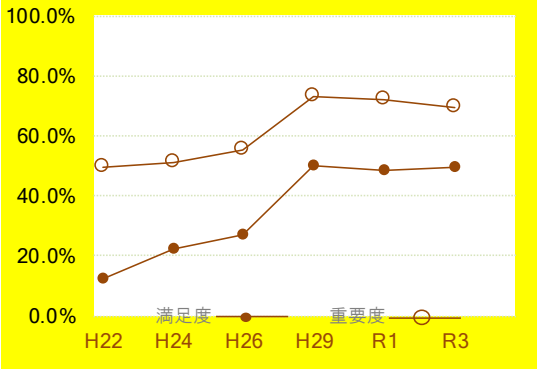
※R2-R4 年度は各年度の当初予算額です。
※R5-7 年度は施策の意図を実現するために想定される事業費です。

施策｜ 41
質の高い広域連携の推進

事業費推移(千円)

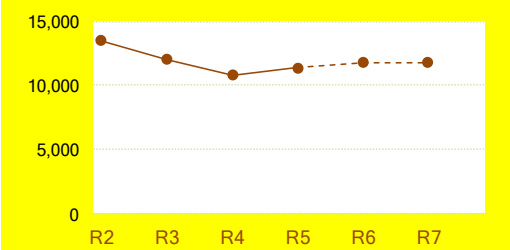


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)
施策の柱　01　他自治体、大学、企業などとの連携の推進



過去の市民アンケート（市民意識調査）・施策評価市民アンケートにおける施策に対する満足度・重要度の推移を示しています。

施策全体の総事業費のうち、具体的取組別の事業費推移を示しています。

※H29 年度と H26 年度以前の比較においては、次のとおり調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意してください。

	施策評価市民アンケート H29～	市民アンケート ～H26
調査方法	施策評価単独で、施策の体系、意図、概要、取組内容と成果それぞれの指標、予算の推移等を明記した調査用冊子（本編・施策の詳細）をもとに評価	市民アンケート（市民意識調査）の調査票の一部で、施策ごとの目的、取組内容（２～３項目）をもとに評価
選択肢	４段階評価	５段階評価 （「どちらともいえない」含む）
施策の根拠	第四次総合振興計画（H28. 4～）	第三次総合振興計画（～H28. 3）

【実施計画（指標シート）】

（５）地域経営を進める市役所
４）経営手法の導入

施　　策 ｜ ４１　質の高い広域連携の推進

施策の柱 ｜ ０１　他自治体、大学、企業などとの連携の推進

指標コード　4101

担当部局 ｜ 総合政策部
担　当　課 ｜ 総合政策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

成果指標のタイプを記載しています。
※各指標タイプの分類は P16

１｜概要

様々な行政課題に対し、これまで行ってきた近隣市町との連携を基礎に、公共施設な
遠方自治体との連携など、新たな連携のあり方を模索していきます。
また、ますます多様化・高度化する行政ニーズに適切に対応するため、行政にはない専門知識や実務経験を有する大学や企業など、様々な分野で質の高い連携を広域的にさらに深めてい　応してい
きます。

施策に関連の深い SDGs の目標を記載しています。

各指標の取組概要を記載しています。

２｜活動指標

[定性指標]R3実績

－　※定量指標があるため記載なし

定量指標がある場合、定性指標には記載がない事があります。

R5-7指標

他自治体、大学、企業などと連携し、近隣市町との質の高い広域連携や、大学や企業などが持つ高度で様々な専門的知識や技術の活用を進めます。

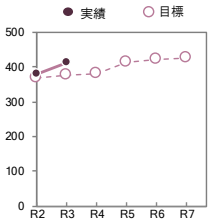
活動指標の目標を記載しています。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
他自治体、大学、企業などと連携した事業数	事業	目標	370	375	380	415	420	425
		実績	379	412				
		評価						

※
正

活動指標の目標が数値で表せる場合は定量指標を示しています。



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

近隣自治体との連携により、共通する行政課題であるデジタルトランスフォーメーションや広域的な外国人支援施策に関する調査研究を実施しました。また、企業との包括連携協定に基づく各課との連携した取り組みにより、効果

定量指標がある場合は、定性指標には記載がない事があります。

評価　**R5-7指標**

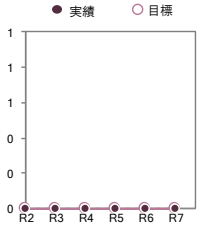
○　近隣自治体との広域連携や遠方自治体との災害時の協力体制、行政にはない専門知識や実務経験を有する大学や企業と連携し事業等を実施することで、多様化・高度化する行政ニーズに適切に対応した効果的な行政サービスを提供します。

成果指標の目標を記載しています。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－

成果指標の目標が数値で表せる場合は定量指標を示しています。

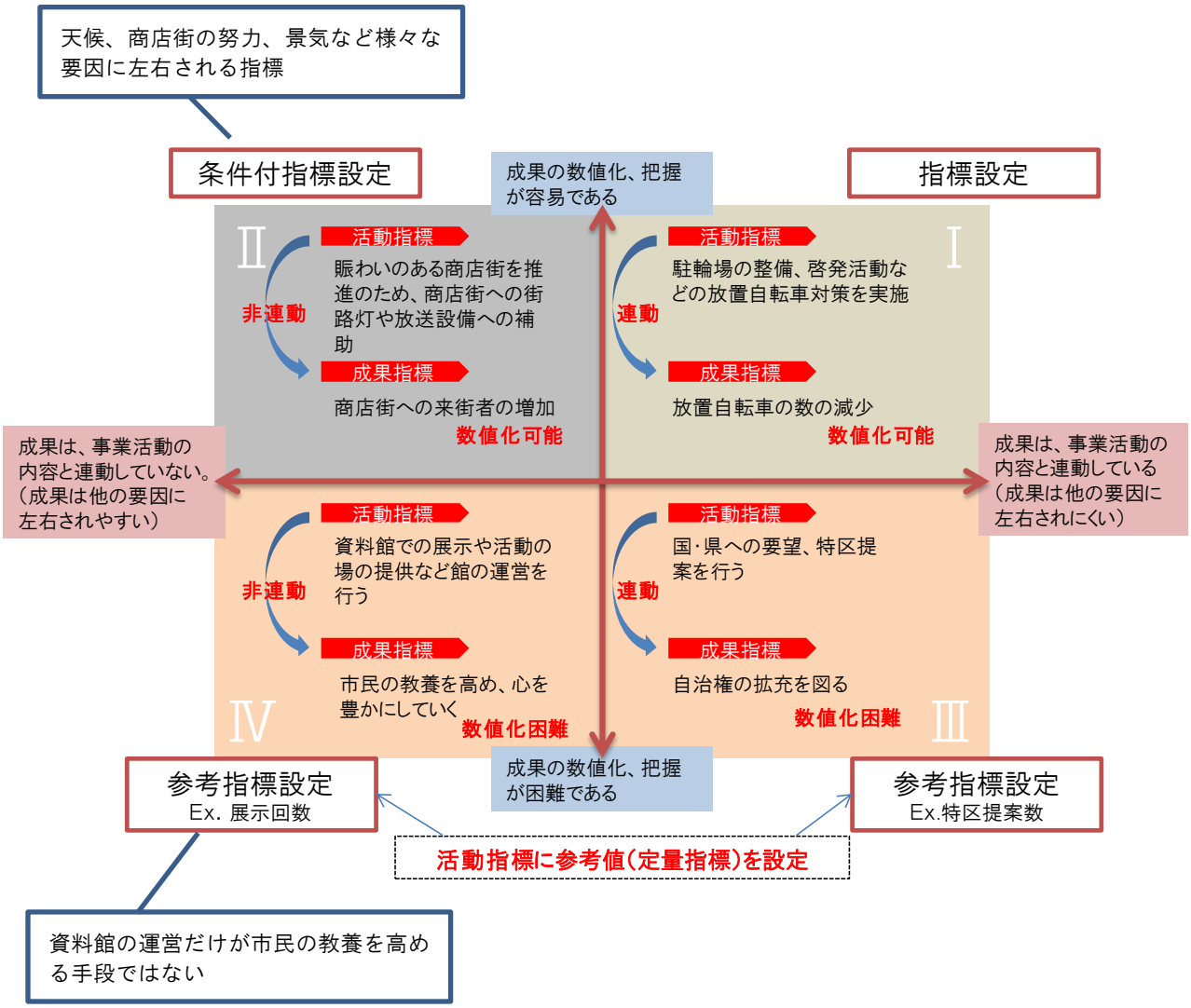


2　指標タイプの分類

目指すべき目標のプロセスや課題を明確にし、市民の皆様に分かりやすく示すためには、ある程度の可視化（数値化）が必要となります。しかし、無理な数値化をすることで目標とする数値は意味のないものとなり、指標設定自体が形骸化する可能性があります。

この点を踏まえ、草加市実施計画では目標を無理に数値化せず、数値化ができないものは、定性指標の設定（文章で表現すること）をし、活動指標、成果指標のいずれかは、定量指標（数値化すること）の設定をしています。なお、定量指標の設定に当たっては、その要素をタイプ別（Ⅰ～Ⅳ）に分類し、示しています。

【指標タイプ図表】



《　各施策　》

（1）快適な環境
1）水とみどりのまちづくり

施 策 | 01　水環境の保全

施策の意図：　市民にとって身近な河川を保全します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　1　水環境の改善

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	35.6%	46.5%	50.9%	71.9%	70.3%	69.8%
施策の重要度	79.4%	80.9%	78.8%	93.0%	93.5%	90.5%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	198,764	176,929	117,496	177,644	175,413	141,263

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　水質浄化対策の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		4,141	4,141	5,675	4,482	4,482	4,482	
河川浄化対策推進事業	○	4,141	4,141	5,675	4,482	4,482	4,482	環境課

施策の柱　02　親水空間の創造・維持管理の推進

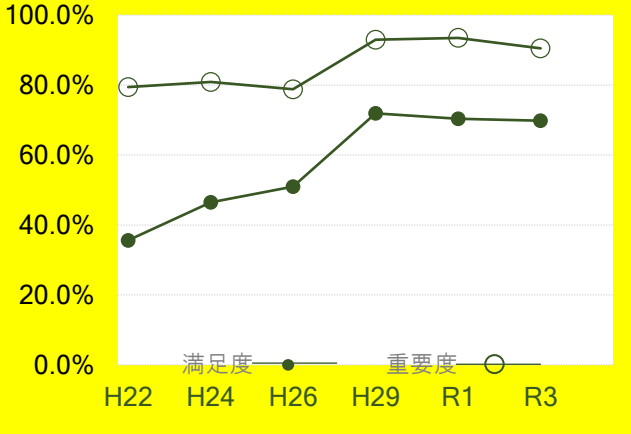
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		194,623	172,788	111,821	173,162	170,931	136,781	
水辺環境整備事業	○	194,623	172,788	111,821	173,162	170,931	136,781	河川課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)

市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　水質浄化対策の推進

施策の柱　02　親水空間の創造・維持管理の推進

（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
1）水とみどりのまちづくり

施　　策｜０１　水環境の保全
施策の柱｜０１　水質浄化対策の推進

指標コード　0101

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜環境課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

市内の河川における油、着色水の流出、魚の異常死等の水質異常に対して、調査、及び原因の特定を行い、再発防止を行っています。

2｜活動指標

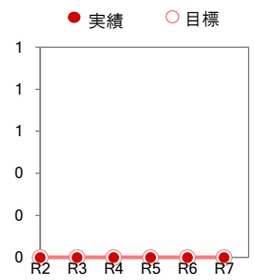
[定性指標]R3実績

河川異常水質事故に対して、現地調査、被害拡大防止対策、原因の特定等を迅速に実施しました。
また、再発防止に向けて、原因者に適切な指導を実施しました。

R5-7指標

河川異常水質事故に対して、現地調査、原因の特定を行います。
河川異常水質事故の原因者に適切な指導を行います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

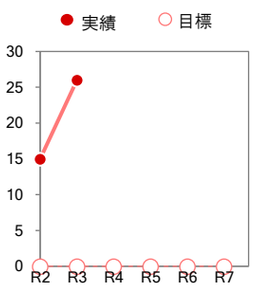
評価

－

R5-7指標

河川異常水質事故の再発を防止します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
河川異常水質事故件数	件	目標	0	0	0	0	0	0
		実績	15	26				
		評価	▲	▲				



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
1）水とみどりのまちづくり

指標コード　0102

施　　策｜０１　水環境の保全

施策の柱｜０２　親水空間の創造・維持管理の推進

担当部局｜建設部
担　当　課｜河川課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

葛西用水路の護岸整備を行っています。

2｜活動指標

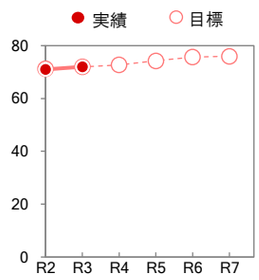
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

葛西用水路の親水護岸を整備します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
葛西用水路の親水護岸整備率 親水護岸整備率＝整備済延長÷整備対象延長 （対象7,000m）	%	目標	71.3	72.0	72.7	74.3	75.7	76.0
		実績	71.0	72.0				
		評価	▲	－				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

水に親しめる場の提供として、護岸の改修を行い、親水空間機能の保全を行いました。

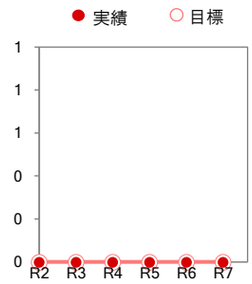
評価

○

R5-7指標

水に親しめる親水空間機能を保全するなど、水と緑を活かした親水空間の確保を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（1）快適な環境
1）水とみどりのまちづくり

施 策 | 02　みどりの保全と創出

施策の意図：　快適な生活環境を形成するため、みどりとオープンスペースの保全・整備及び緑化を進めます。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　2　緑の保全と創出

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	36.9%	49.7%	52.2%	63.8%	64.2%	69.1%	
施策の重要度	78.8%	79.5%	76.8%	89.2%	87.6%	88.9%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	897,799	676,138	631,969	758,928	707,319	728,300	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　みどりの保全

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		11,903	12,221	7,746	2,191	2,191	2,191	
生産緑地指定推進保全事業		9,572	9,902	5,447	2	2	2	都市計画課
緑地保全事業		2,331	2,319	2,299	2,189	2,189	2,189	みどり公園課

※関連事務事業　施策2　施策の柱02　公園広場整備事業【みどり公園課】

施策の柱　02　身近なみどりの創出

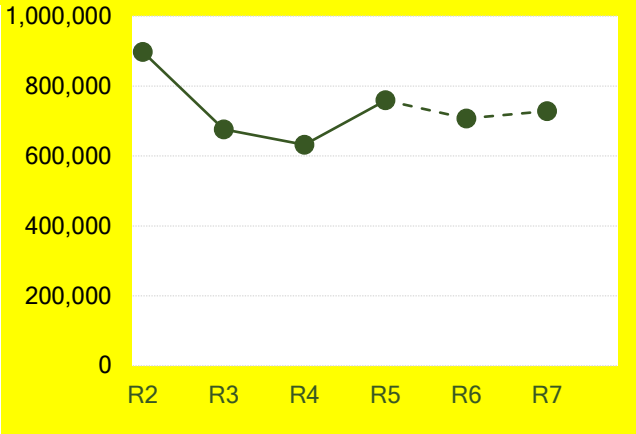
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		372,618	139,168	98,457	184,269	141,652	174,186	
公園整備事業	○	372,618	139,168	98,457	184,269	141,652	174,186	みどり公園課

施策の柱　03　市民との協働による身近なみどりづくり

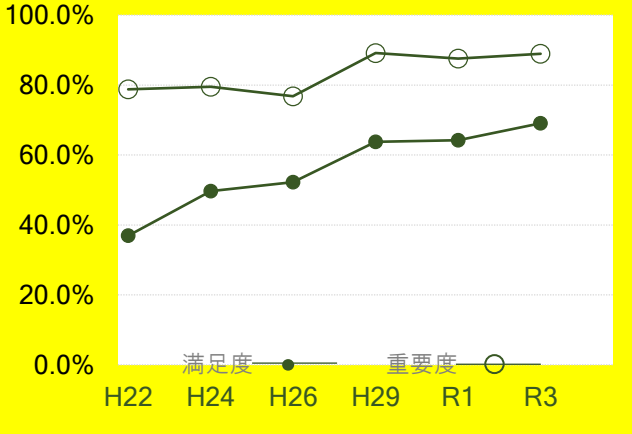
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		513,278	524,749	525,766	572,468	563,476	551,923	
公園維持管理事業	○	502,586	516,546	513,678	556,408	551,199	544,266	みどり公園課
緑化推進事業	○	5,564	4,360	4,242	3,760	3,760	3,760	みどり公園課
草加松原魅力アップ事業		5,128	3,843	7,846	12,300	8,517	3,897	みどり公園課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



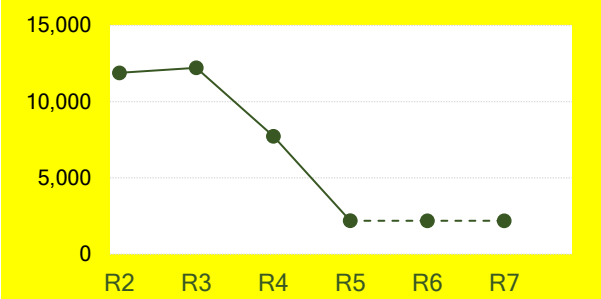
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

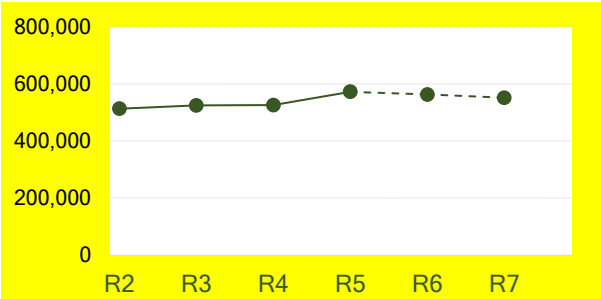
事業費内訳(千円)

施策の柱　01　みどりの保全



施策の柱　02　身近なみどりの創出

施策の柱　03　市民との協働による身近なみどりづくり



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
1）水とみどりのまちづくり

施　　策｜ 0 2 みどりの保全と創出
施策の柱｜ 0 1 みどりの保全

指標コード　0201

担当部局｜都市整備部
担　当　課｜みどり公園課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

快適な生活環境を形成するための要素の1つである身近なみどりを効果的に保全していくため、葛西用水沿いの桜並木などの水辺空間やその周辺のみどり、また、国指定名勝「おくのほそ道の風景地　草加松原」をはじめとする歴史・文化資源と一体を成すみどりなど、市を代表する身近なみどりを保全しています。

2｜活動指標

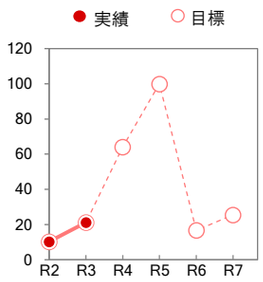
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

葛西用水桜並木保全管理計画に基づき、葛西用水沿いの桜並木を計画的に保全します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
葛西用水桜並木保全管理計画に基づく第二期基本計画期間内の桜保全事業の進捗率	%	目標	10.3	21.2	64.1	100	16.7	25.5
		実績	10.3	21.2				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

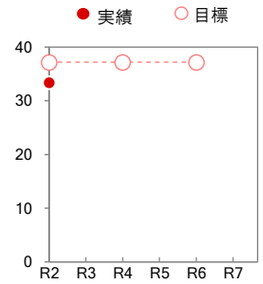
評価

－

R5-7指標

公園・広場・緑地に対する満足度の向上をめざします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
公園・広場・緑地に対する市民の満足度	%	目標	37.2		37.2		37.2	
		実績	33.4					
		評価	▲					



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
1）水とみどりのまちづくり

施　　策｜０２　みどりの保全と創出
施策の柱｜０２　身近なみどりの創出

指標コード　0202

担当部局｜都市整備部
担　当　課｜みどり公園課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

身近にみどりを体感でき、地域コミュニティの形成や地域の防災活動にも活用できる地域の拠点となる身近なみどりの創出を図るため、公園が不足している地域における公園整備や借地公園の用地買収などを進めています。また、既存公園についても、公園の更なる利活用に向けた試行としてキッチンカーの誘致や、既存施設の機能の充実を図っています。

2｜活動指標

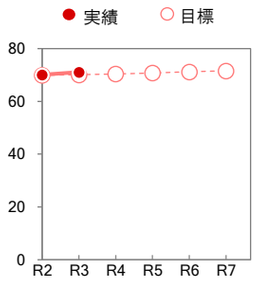
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

草加市みどりの基本計画に基づき、地域の拠点となる身近な公園・広場の整備を行います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市街化区域における公園・広場を歩いて利用できる範囲の割合	%	目標	69.9	70.1	70.4	70.8	71.2	71.6
		実績	70.1	71.1				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

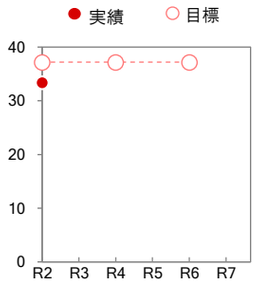
評価

－

R5-7指標

公園・広場・緑地に対する満足度の向上をめざします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
公園・広場・緑地に対する市民の満足度	%	目標	37.2		37.2		37.2	
		実績	33.4					
		評価	▲					



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
1）水とみどりのまちづくり

指標コード　0203

施　　策｜０２ みどりの保全と創出

施策の柱｜０３ 市民との協働による身近なみどりづくり

担当部局｜都市整備部
担　当　課｜みどり公園課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

地域の拠点となる身近なみどりを効果的かつ持続的に保全していくため、公園・広場などの市民との協働による維持・保全を推進し、地域コミュニティの醸成と身近なみどりを核としたまちづくりを進めています。

2｜活動指標

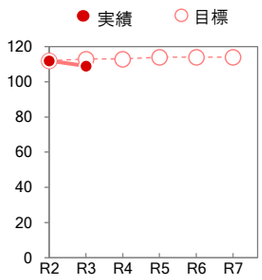
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

まちづくりの核となる身近な公園・広場などにおいて、市民との協働による維持・保全を進めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市民との協働により管理・運営している公園・広場等の総数	箇所	目標	112	113	113	114	114	114
		実績	112	109				
		評価	○	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

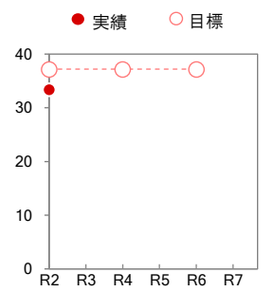
評価

－

R5-7指標

公園・広場・緑地に対する満足度の向上をめざします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
公園・広場・緑地に対する市民の満足度	%	目標	37.2		37.2		37.2	
		実績	33.4					
		評価	▲					



（1）快適な環境
　2）環境との共生

施 策 03　環境を守り育てる

施策の意図：　身近な自然の保全と環境負荷の低減を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　3　環境を守り育てる

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	23.9%	47.8%	52.3%	63.9%	62.4%	61.6%	
施策の重要度	67.0%	76.0%	72.9%	87.9%	87.6%	85.2%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	2,224,785	2,294,472	2,355,426	2,446,978	2,319,742	2,316,442	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　低炭素型まちづくり

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		15,883	13,886	14,380	26,012	13,950	13,950	
環境施策推進事業	○	15,883	13,886	14,380	26,012	13,950	13,950	環境課

施策の柱　02　循環型社会の構築

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		2,141,003	2,212,423	2,268,311	2,334,570	2,234,048	2,233,761	
公害対策推進事業		21,385	22,965	27,846	26,877	24,460	24,818	環境課
放射線対策事業［環境課］		4,183	3,680	687	687	687	687	環境課
放射線対策事業［都市農業振興課］		10	10	0	0	0	0	都市農業振興課
放射線対策事業［保育課］		277	277	0	0	0	0	保育課
放射線対策事業［子育て支援センター］		8	8	0	0	0	0	子育て支援センター
放射線対策事業［学務課］		127	128	0	0	0	0	学務課
廃棄物減量化推進事業	○	50,857	48,801	48,053	49,736	49,736	49,736	廃棄物資源課
環境業務センター施設管理運営事業		25,216	15,585	5,991	31,805	8,958	8,958	廃棄物資源課
廃棄物処理事業		2,026,195	2,108,944	2,174,325	2,214,593	2,139,335	2,138,690	廃棄物資源課
動物死体処理事業		10,345	9,625	9,009	8,472	8,472	8,472	くらし安全課
クリーンふるさと運動推進事業		2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	廃棄物資源課

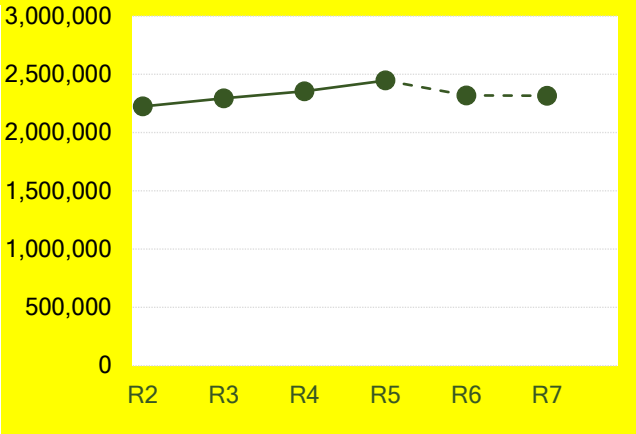
施策の柱　03　自然共生型まちづくり

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		1,963	7,235	6,225	6,225	6,225	6,225	
自然環境の調査と創出事業	○	1,963	7,235	6,225	6,225	6,225	6,225	環境課

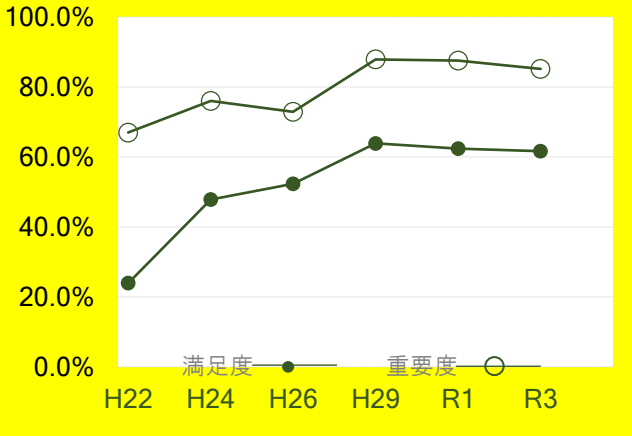
施策の柱　04　環境衛生

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		65,936	60,928	66,510	80,171	65,519	62,506	
し尿処理事業		53,072	46,691	46,712	50,598	49,573	49,573	廃棄物資源課
環境衛生事業	○	12,864	14,237	19,798	29,573	15,946	12,933	くらし安全課

事業費推移(千円)



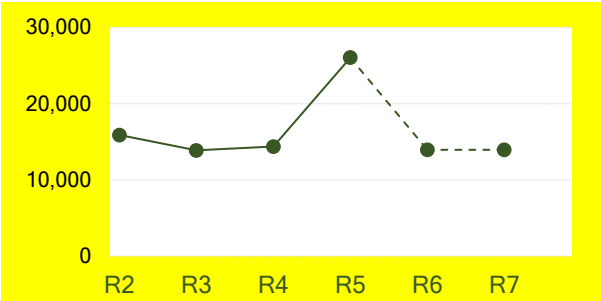
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



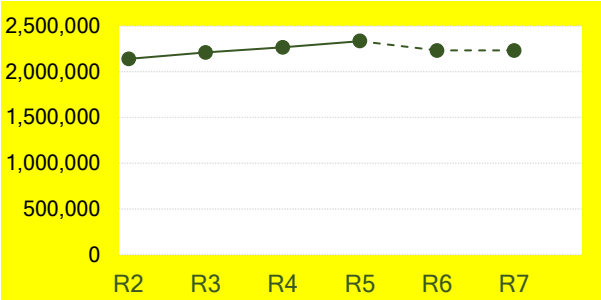
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較はできないことに注意を要する。

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　低炭素型まちづくり

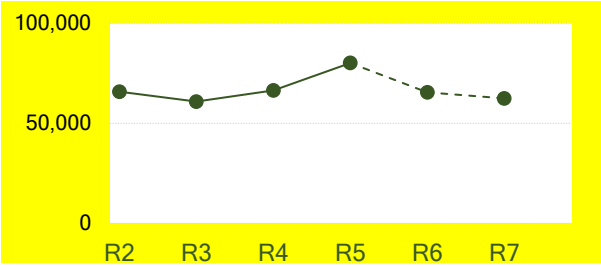


施策の柱　02　循環型社会の構築



施策の柱　03　自然共生型まちづくり

施策の柱　04　環境衛生



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
（2）環境との共生

施　　策｜０３ 環境を守り育てる
施策の柱｜０１ 低炭素型まちづくり

指標コード　0301

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜環境課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

市民一人ひとりが環境問題について学び、考え、環境にやさしい行動を積極的に実践できるよう、環境負荷が高くなる夏・冬にエコライフデイを各家庭・個人で設定し取り組んでいただいた結果について報告をお願いしています。

2｜活動指標

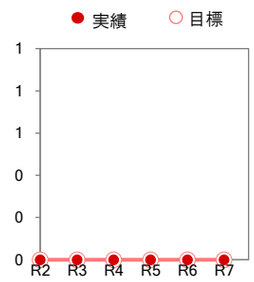
[定性指標]R3実績

草加環境推進協議会と協働し、エコライフデイへの取組について各小学校・中学校や市職員等の市民への取組についてお願いすることで、温室効果ガスの削減の取組について考える一助としました。

R5-7指標

各小学校・中学校での取組をお願いするほか、さらに多くの市民の取組を呼びかけます。
温室効果ガスの削減につながるよう行動の質の向上を呼びかけます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

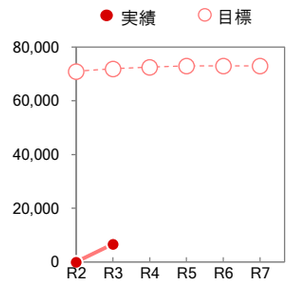
評価

－

R5-7指標

エコライフデイに取り組んだ市民を増やします。
二酸化炭素排出量を削減します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
エコライフデイへ取り組む市民の数	人	目標	71,000	72,000	72,500	73,000	73,000	73,000
		実績	－	6,658				
		評価	－	▲				



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
（2）環境との共生

施　　策｜０３ 環境を守り育てる
施策の柱｜０２ 循環型社会の構築

指標コード　0302

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜廃棄物資源課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

循環型社会の構築に向け、古着、小型家電等拠点回収の実施や不燃ごみ、粗大ごみから選別した有価物を再資源化し売却するなど、資源の有効活用を図っています。また、粗大ごみとして収集した使用可能な家具等のリユース品の展示販売や海外向けに自転車等の一部売却事業のほか、不燃ごみとして出されたまだ使用できるリサイクル傘の公共施設における貸与事業など、資源の再利用を促進するとともに、廃棄物処理施設の施設見学や講座等の啓発活動により市民意識の向上を図り、ごみの減量化を推進しています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

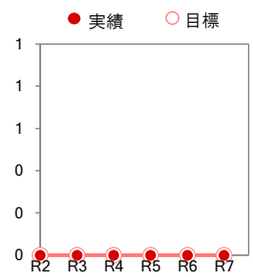
ごみ分別アプリを活用してごみの分別や捨て方等の情報を随時発信するのと併せ、ごみ収集カレンダー等により情報提供をしたほか、リサイクルセンターの施設見学、出前講座時に、ごみの分別方法や、３R（リデュース・リユース・リサイクル）、食品ロス削減について市民に啓発を行いました。
また、粗大ごみとして収集したうち再利用可能な家具等のリユース品としての販売をするなどリユース活動を継続し、既に実施していた古着・古布・廃食油の拠点回収にせともの類の回収を新たに実施するなど、ごみの減量化を推進しました。

R5-7指標

不燃ごみ等の有価物回収における「リサイクル」の取組み、粗大ごみとして収集した再使用可能な家具等の展示販売や公共施設におけるリサイクル傘の貸与による「リユース」の取組みを実施します。また、ごみ収集カレンダー、ごみ分別アプリ等による情報提供や出前講座などを通じて、ごみの分別方法や３Rについて周知啓発し、市民によるごみの発生抑制、「リデュース」の取組み向上を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

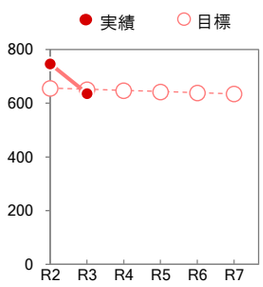
－

R5-7指標

資源の再利用を促進し、環境への負荷の少ない循環型社会の構築に向けて、市民１人１日当たりのごみ排出量の減量化を図り、各年度の目標値を達成することを目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
市民１人１日当たりのごみ排出量	g	目標	656.2	651.9	647.7	643.4	639.1	634.9
		実績	746.8	636.7				
		評価	▲	○				



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
（2）環境との共生

施　　策｜０３ 環境を守り育てる
施策の柱｜０３ 自然共生型まちづくり

指標コード　0303

担当部局｜市民生活部
担 当 課｜環境課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

市内に生息・生育する動植物等の多様性を保全するため、生きもの調査を実施し、自然環境の保全に活用しています。

2｜活動指標

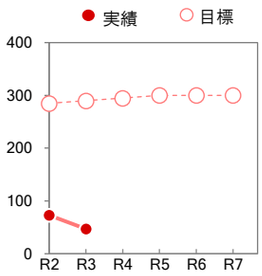
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

市民・事業者と協力し自然観察会を兼ねた生きもの調査を実施します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市民参加による生きもの調査会への参加者数	人	目標	285	290	295	300	300	300
		実績	73	47				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

新型コロナウイルスの影響のため、当初予定していた全７回の生きもの調査については１回のみの開催となりましたが、個別調査の実施やそうか生きものだよりを発行することで、生きものの所在等の普及を図ることができました。

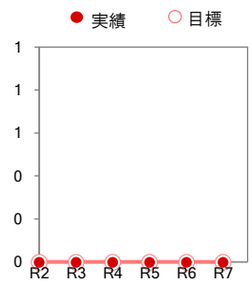
評価

○

R5-7指標

身近な自然環境の状況を市民や事業者自身が調査することにより生物多様性についての理解を深めます。
また、調査結果を草加の自然や生きもののパンフレット等に生かし、学習教材として活用することで広く自然環境の保全や生物多様性の理解を深めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（1）快適な環境～環境にやさしい水とみどりのまちをつくる
（2）環境との共生

施　　策｜０３　環境を守り育てる
施策の柱｜０４　環境衛生

指標コード　0304

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜くらし安全課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

伝染病の発生や媒介を未然に防止し、衛生的で快適な生活環境の確保を図るため、殺そ剤（ネズミが摂取し駆除されることを目的とする薬剤）の配布を行っています。

2｜活動指標

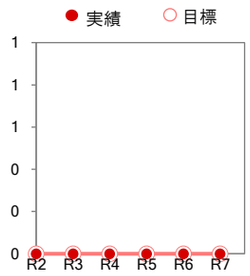
[定性指標]R3実績

ネズミ駆除のため、希望する市民に対して殺そ剤を配布しました。

R5-7指標

ネズミの駆除を希望する市民に対し、殺そ剤を配布します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

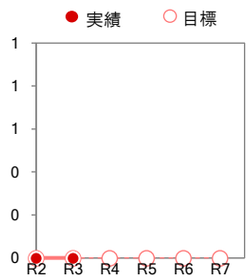
評価

－

R5-7指標

ネズミが駆除されることにより、伝染病の発生や媒介を未然に防止します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
ネズミによる伝染病の発生件数	件	目標	0	0	0	0	0	0
		実績	0	0				
		評価	○	○				



（2）安全と安心
　1）良好なまちづくり

施 策 | 04　良好なまちづくりの推進

施策の意図：　良好な市街地の形成を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　5　良好なまちづくりの推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	29.1%	40.8%	46.2%	55.6%	51.7%	49.3%
施策の重要度	68.9%	71.7%	72.1%	87.8%	87.4%	85.9%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	4,204,698	4,726,901	3,528,521	3,386,312	3,006,269	2,690,100

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　計画的な土地利用の誘導

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		175,034	466,866	117,203	79,033	254,519	301,081	
土地利用規制等対策関連事務事業		4	4	5	6	6	6	開発審査課
都市計画マスタープラン推進事業	○	25,268	26,827	35,116	44,549	56,220	116,069	都市計画課
建築確認関連事務事業		9,290	10,243	6,656	13,950	11,079	10,409	建築安全課
柿木地区まちづくり推進事業		117,403	428,403	59,365	8,997	164,888	152,271	都市計画課
コミュニティプラン策定推進事業	○	23,069	1,389	11,069	4,600	12,508	12,508	都市計画課
稲荷一丁目地区まちづくり推進事業		0	0	4,992	6,931	9,818	9,818	都市計画課

施策の柱　02　都市核と地域核の形成

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		3,685,782	3,884,187	3,178,426	2,967,512	2,191,618	1,377,856	
谷塚駅西口地区市街地整備事業		8,351	5,936	5,913	17,574	22,125	259,730	都市計画課
獨協大学前〈草加松原〉駅西側地域まちづくり推進事業		203,806	4,968	10,064	164	164	164	都市計画課
土地区画整理事務所維持管理事業		4,001	3,816	3,284	3,542	3,542	3,542	新田駅周辺土地区画整理事務所
新田駅東口土地区画整理事業	○	2,944,972	3,149,513	2,395,458	2,034,159	1,323,915	670,348	新田駅周辺土地区画整理事務所
新田駅西口土地区画整理事業特別会計繰出金		524,652	719,954	763,707	912,073	841,872	444,072	都市計画課

施策の柱　03　良好な市街地の形成

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		192,582	227,650	100,910	182,516	175,396	74,427	
新田西部土地区画整理事業特別会計繰出金		105,538	94,988	75,479	61,343	61,343	61,343	都市計画課
氷川町第二次土地区画整理地内環境整備事業		75,220	124,285	8,686	113,133	103,971	3,002	都市計画課
開発行為等関連事務事業	○	6,060	5,684	2,800	2,671	2,671	2,671	開発審査課
都市施設等管理事業		5,764	2,693	13,945	5,369	7,411	7,411	都市計画課

施策の柱　04　良質な住環境の形成

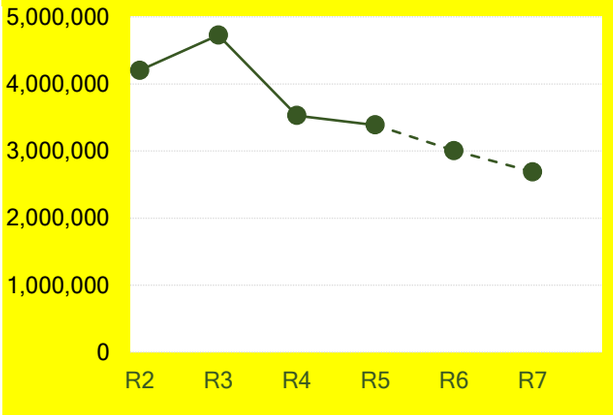
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		151,300	148,198	131,982	157,251	384,736	936,736	
公営住宅等維持管理事業		99,468	96,863	100,907	124,031	353,886	905,886	資産活用課
住宅マスタープラン推進事業		41,793	41,643	21,383	21,278	21,178	21,178	都市計画課
既存建築物安全対策事業		10,039	9,692	9,692	11,942	9,672	9,672	建築安全課

※関連所掌事務　空き家対策等（廃棄物等による不良状態のものを含む。）に関すること。【くらし安全課】

（特別会計）

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
（施策の柱02）								
駐車場事業特別会計		50,253	59,648	10,850	191,384	166,295	67,570	都市計画課
新田駅西口土地区画整理事業特別会計	○	1,092,562	1,221,067	1,756,698	1,762,297	2,163,567	1,251,274	新田駅周辺土地区画整理事務所
（施策の柱03）								
新田西部土地区画整理事業特別会計		128,738	103,720	84,185	69,421	69,421	69,421	新田駅周辺土地区画整理事務所

事業費推移(千円)

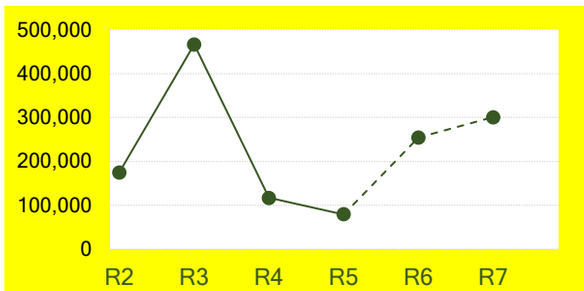


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移

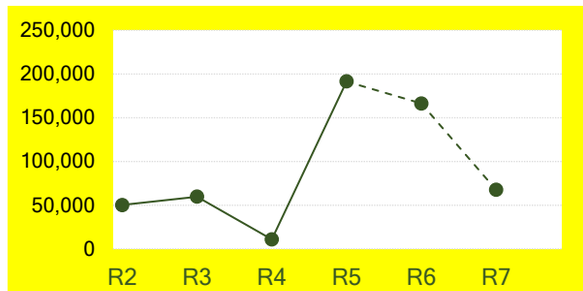
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため

事業費内訳(千円)

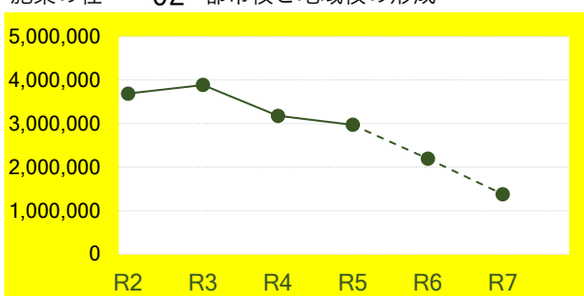
施策の柱　01　計画的な土地利用の誘導



（特別会計）
施策の柱　02　駐車場事業特別会計

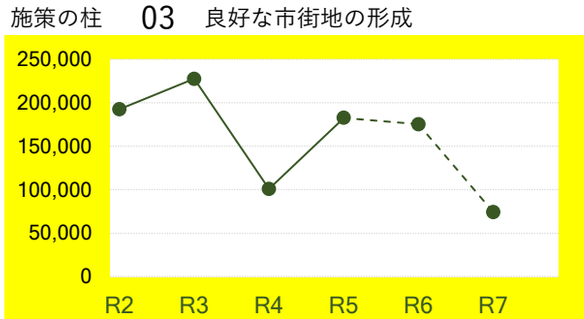


施策の柱　02　都市核と地域核の形成

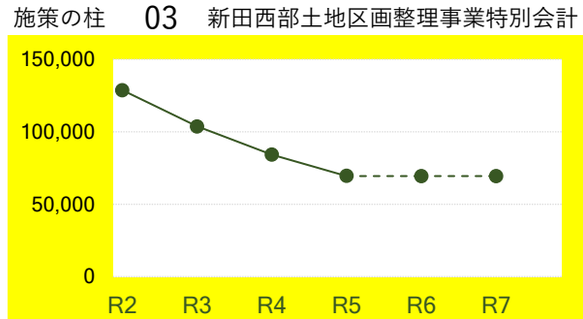


（特別会計）
施策の柱　02　新田駅西口土地区画整理事業特別会計

施策の柱　03　良好な市街地の形成



（特別会計）
施策の柱　03　新田西部土地区画整理事業特別会計



施策の柱　04　良質な住環境の形成

（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
1）良好なまちづくり

施　　策｜０４　良好なまちづくりの推進
施策の柱｜０１　計画的な土地利用の誘導

指標コード　0401

担当部局｜都市整備部
担　当　課｜都市計画課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

本市の将来都市構造を定めている草加市都市計画マスタープランにもとづき、ハード整備とソフト政策が連携したまちづくりを進めていきます。具体的には市内10のコミュニティブロックごとに、地区の皆様との話し合いを通じて、都市計画マスタープランに掲げる各地区の将来像を実現するための具体的な行動計画として、地区ごとにコミュニティプランの策定を検討します。

2｜活動指標

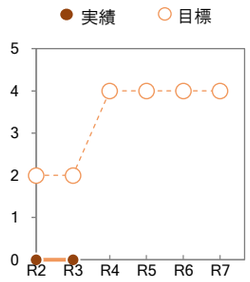
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

市内10のコミュニティブロックごとに懇談会の場を設け、話し合いの場を通じて、地区ごとのコミュニティプランを策定します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
コミュニティプラン策定地区数（累計地区数）	地区	目標	2	2	4	4	4	4
		実績	0	0				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

コミュニティプラン策定後に、引き続き協働のまちづくりを進めることを目指して、地区のまちづくりを議論するプラットフォームである「円卓会議」の立ち上げを目指しましたが、新型コロナウイルス蔓延防止のために地区の懇談会等の催しが延期となり、組織の立ち上げには至りませんでした。

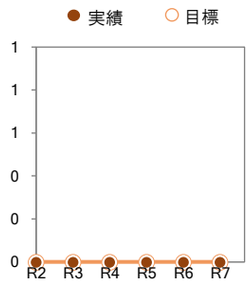
評価

▲

R5-7指標

コミュニティプランを策定した地区において、策定後も地区のまちづくりを議論するプラットフォームとしての円卓会議が自律的に開催され、コミュニティプランに掲げるプロジェクトの実現に向けた協働のまちづくりを進めることを目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
1）良好なまちづくり

施　　策｜０４　良好なまちづくりの推進
施策の柱｜０２　都市核と地域核の形成

指標コード　0402

担当部局｜都市整備部
担　当　課｜新田駅周辺事務土地区画整理事務所

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

新田駅東口・西口地区において、土地区画整理事業による総合的な公共施設整備により、駅周辺の利便性の向上、土地の有効利用を図り、草加市北部の拠点として、災害に強く、駅周辺にふさわしい環境づくりを進めています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

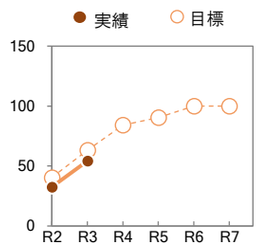
－

R5-7指標

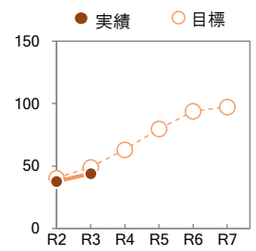
工事を進めるために建築物の移転を行い、道路や公園などの整備を進めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
【新田駅東口】既存建物の移転率（遡加移転棟数÷総移転棟数）	%	目標	40.5	63.2	84.2	90.5	100	100
		実績	32.6	54.2				
		評価	▲	▲				
			※移転計画修正のためR5目標値修正					



指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
【新田駅西口】既存建物の移転率（遡加移転棟数÷総移転棟数）	%	目標	40.4	49.1	63.2	79.8	93.9	97.4
		実績	37.7	43.9				
		評価	▲	▲				
			※移転計画修正のためR5～R6目標値修正					



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

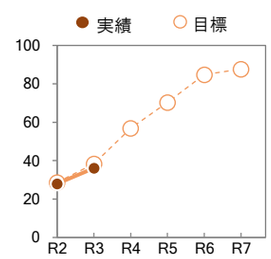
－

R4-6指標

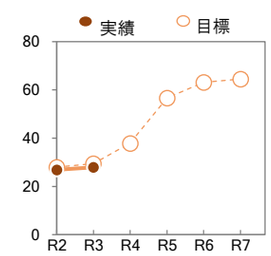
道路や公園などが整備されることにより利便性、防災性が向上し災害に強い安心安全な街を形成します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
【新田駅東口】宅地の供用開始率（遡加使用収益開始地積÷整理後宅地地積）	%	目標	28.7	38.3	56.9	70.3	84.7	87.7
		実績	28.0	36.1				
		評価	▲	▲				
			※移転計画修正のためR5～R6目標値修正					



指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
【新田駅西口】宅地の供用開始率（遡加使用収益開始地積÷整理後宅地地積）	%	目標	28	29.4	37.9	56.7	63.1	64.5
		実績	26.9	27.9				
		評価	▲	▲				
			※移転計画修正のためR5～R6目標値修正					



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
1）良好なまちづくり

施　　策｜０４　良好なまちづくりの推進

施策の柱｜０３　良好な市街地の形成

指標コード　0403

担当部局｜都市整備部
担　当　課｜開発審査課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

快適な居住環境と災害に強い安全で良好な市街地を形成するため、宅地開発等を行う際、開発計画の審査、開発行為等に関する事前協議、開発許可等の法定諸手続を行い、都市計画法や草加市開発事業等の手続及び基準等に関する条例に適合する適正な宅地開発等を誘導しています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

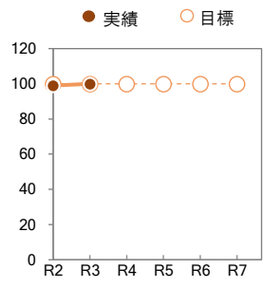
－

R5-7指標

都市計画法や草加市開発事業等の手続及び基準等に関する条例にもとづく事前協議における各課協議、技術基準の適合について審査及び適切な指導を行うことで、適正な宅地開発を誘導します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
都市計画法及び条例にもとづく検査済証交付件数÷都市計画法にもとづく開発許可件数及び条例にもとづく事前協議締結件数	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	99	100				
		評価	▲	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

適正な宅地開発の誘導により、良好な市街地の形成を図りました。

評価

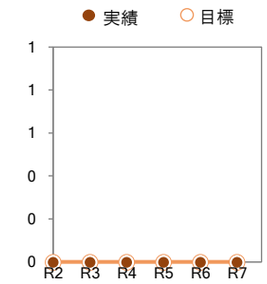
○

R5-7指標

適正な宅地開発の誘導により、良好な市街地の形成を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
1）良好なまちづくり

施　　策｜０４　良好なまちづくりの推進

施策の柱｜０４　良好な住環境の形成

指標コード　0404

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜くらし安全課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

不適正な管理の状態にある空き家について、所有者・管理者の調査を行い、必要に応じて所有者・管理者に対して空き家の適正な管理を促しています。

2｜活動指標

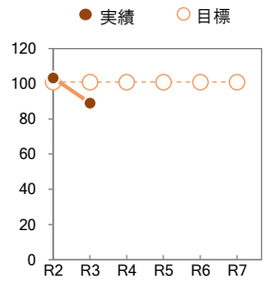
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

不適正な管理の状態にある空き家の所有者・管理者に対して空き家の適正な管理を促します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
不適正管理な状態にある空き家の所有者・管理者に対する指導等により改善した割合（改善空き家数／相談件数×100）	%	目標	101	101	101	101	101	101
		実績	103.4	89.1				
		評価	○ (60/58)	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

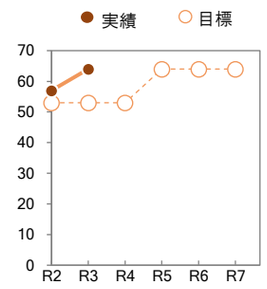
－

R5-7指標

不適正な管理の状態にある空き家の増加を抑制させます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
不適正な管理状態にある空き家の件数	件	目標	53	53	53	64	64	64
		実績	57	64				
		評価	▲	▲				

※所有者の高齢化等により、近年空き家の相談件数が増加傾向にあることから、R5～R6の目標値を修正。



（2）安全と安心
2）安全で円滑な交通

施 策 | 05　交通利用環境の改善促進

施策の意図：　市民の交通の利便性を確保します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　13 公共交通網の充実

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	27.7%	41.3%	43.4%	60.7%	59.1%	62.9%
施策の重要度	69.5%	73.0%	73.2%	88.9%	88.5%	86.7%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	177,503	356,237	339,757	237,748	76,817	76,817

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　交通利用環境の改善促進

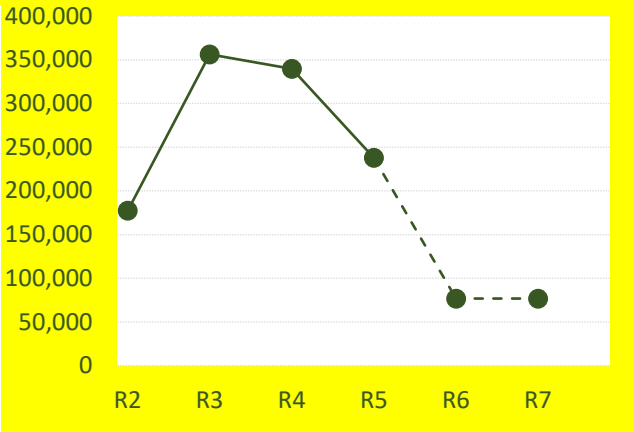
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		177,503	356,237	339,757	237,748	76,817	76,817	
鉄道新線誘致促進事業	○	12,444	157,415	1,996	2,216	2,216	2,216	交通対策課
バス路線網整備推進事業	○	165,059	198,822	212,094	214,461	74,601	74,601	交通対策課
鉄道駅ホームドア設置促進事業		0	0	125,667	21,071	0	0	交通対策課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

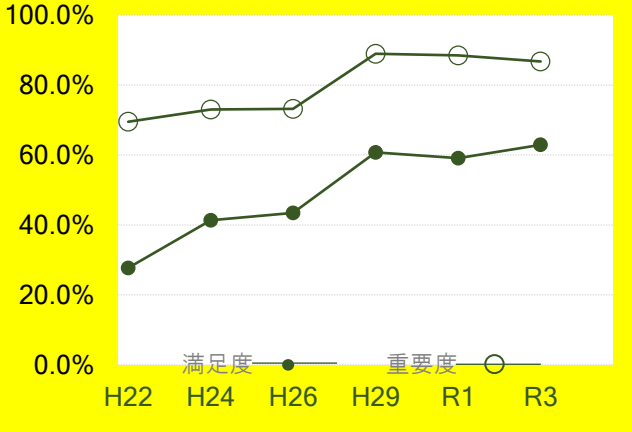
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)

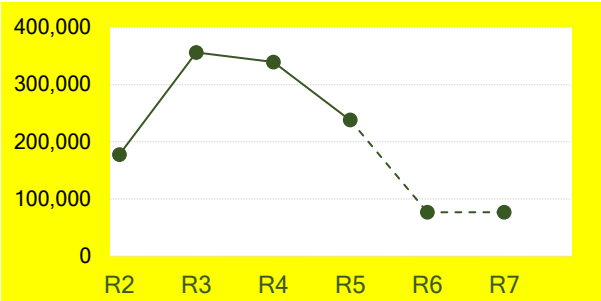


市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)
施策の柱　01　交通利用環境の改善促進



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
2）安全で円滑な交通

施　　策｜０５　交通利用環境の改善推進

施策の柱｜０１　交通利用環境の改善推進

指標コード　0501

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜交通対策課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

草加市地域公共交通会議において、公共交通再編計画に位置付けられたバス路線の導入に向け、協議・検討を行っています。地域公共交通再編計画に基づき、平成28年4月8日よりコミュニティバスの運行を開始しました。この運行は、5年間の試験運行として、利用状況を見定める中で、地域公共交通会議にて検証を図るとともに、4年目以降に継続又は廃止の検討を行います。

2｜活動指標

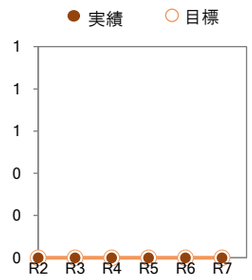
[定性指標]R3実績

令和3年度より、パリポリくんバス（北東・南西ルート）が本格（継続）運行しました。
北東ルートの利便性を向上させるため、ルート再編についてバス事業者・関係機関と協議を行いました。また、新田駅駅前ロータリー暫定開放に向けた新田ルート・一般路線バスの乗り入れについて、バス事業者・関係機関と協議を行いました。

R5-7指標

バス交通の利便性向上のため、路線の新設・再編などに関し、バス事業者や関係機関との協議・調整を行います。
また、公共交通再編計画で位置付けられた路線の導入に向けた検討を行うとともに、コミュニティバスの運行事業者に対する補助・支援を行い、検証作業を進めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

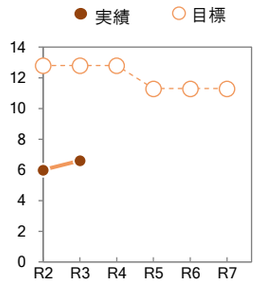
－

R5-7指標

バス利用率の増加を図るとともに、交通不便地域を解消します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
コミュニティバス乗車人数＝市内3路線のコミュニティバスの1便当たりの平均乗車人数	人	目標	12.8	12.8	12.8	11.3	11.3	11.3
		実績	6.0	6.6				
		評価	▲	▲				

※R5～R6目標値をR4.4月時点の数値で算出した値に修正。



（2）安全と安心
2）安全で円滑な交通

施 策 | 06　安全で快適な道路の整備

施策の意図：　道路の機能を確保します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　14 安全で快適な道路の整備

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	30.8%	39.6%	46.1%	53.4%	54.9%	50.5%	
施策の重要度	79.8%	82.3%	81.4%	93.6%	93.2%	94.6%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	1,986,640	1,678,890	1,650,618	1,784,977	1,857,452	2,243,998	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　幹線道路の整備

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		190,246	89,509	201,213	135,173	236,817	542,258	
都市計画街路整備事業	○	119,546	51,672	123,346	49,677	185,580	491,021	道路整備課
広域幹線道路整備促進事業		70,700	37,837	77,867	85,496	51,237	51,237	都市計画課

施策の柱　02　生活道路の整備

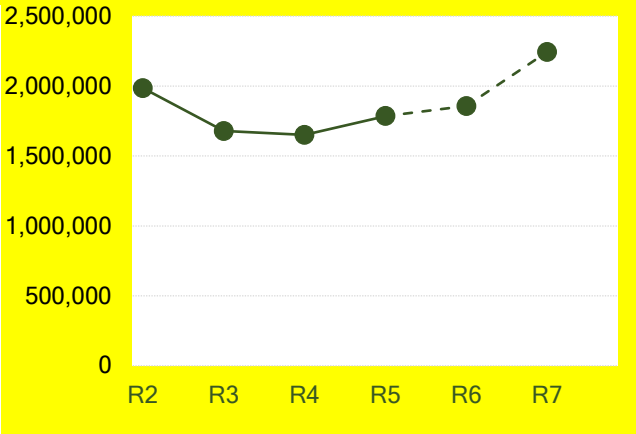
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		1,513,423	1,315,736	1,177,655	1,352,679	1,336,307	1,417,311	
道水路等境界確認事業		64,945	63,944	64,077	63,944	63,944	63,944	建設管理課
後退用地等整備事業		29,721	28,493	27,172	27,238	27,238	27,238	建設管理課
橋りょう整備事業		422,557	301,303	211,885	155,207	211,007	293,507	道路整備課
今様・草加宿道路整備事業		116,576	97,700	108,150	88,911	34,951	122,159	道路整備課
公共用地（道路・水路）管理事業		12,257	6,672	6,663	6,916	6,916	6,916	維持補修課
草加駅東口駅前広場整備事業		124,300	196,942	118,140	141,724	141,020	2,816	道路整備課
道路整備事業	○	743,067	620,682	641,568	868,739	851,231	900,731	道路整備課

施策の柱　03　道路の保守

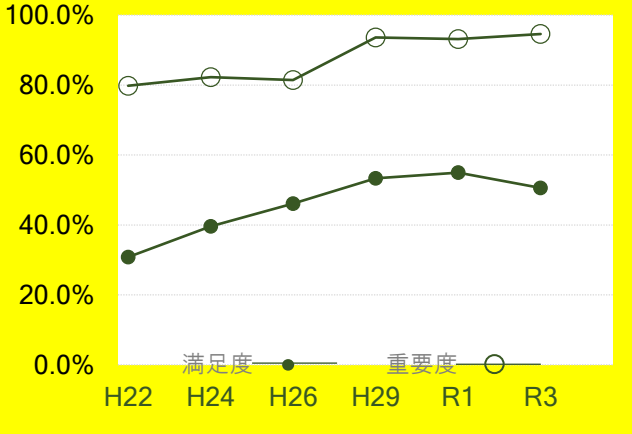
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		282,971	273,645	271,750	297,125	284,328	284,429	
道路維持管理事業	○	158,404	156,692	151,314	159,753	159,456	159,557	維持補修課
都市照明施設整備事業		124,567	116,953	120,436	137,372	124,872	124,872	交通対策課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



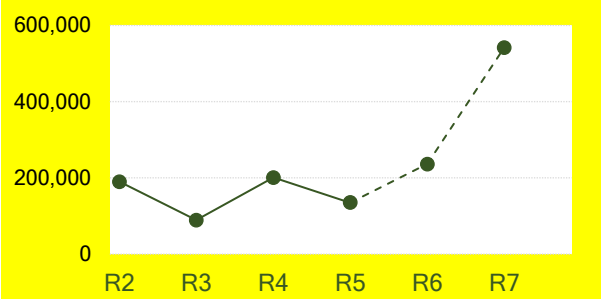
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



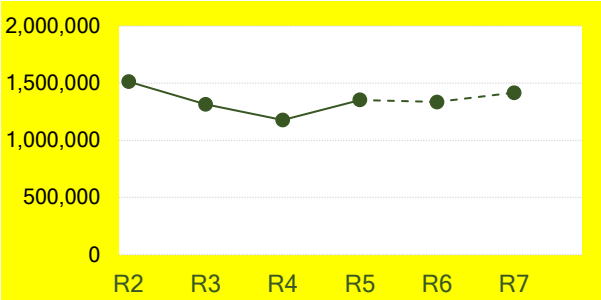
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

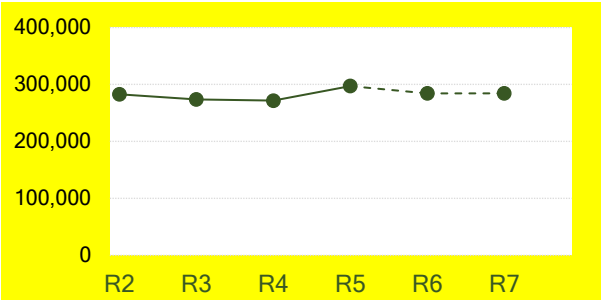
施策の柱　01　幹線道路の整備



施策の柱　02　生活道路の整備



施策の柱　03　道路の保守



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
2）安全で円滑な交通

施　　策｜０６　安全で快適な道路の整備

施策の柱｜０１　幹線道路の整備

指標コード　0601

担当部局｜建設部
担　当　課｜道路整備課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

街路整備計画（総延長70,410m[整備済57,410m]）のうち、谷塚松原線（草加区間[691m]）の工事実施に向けて、用地取得を行っています。

2｜活動指標

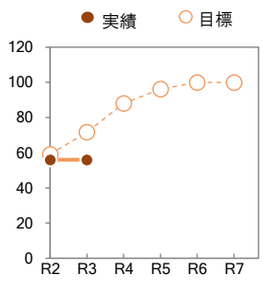
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

谷塚松原線（草加区間）の工事実施に向けて、用地取得を行います。
なお、第二期基本計画期間において、現状の用地取得の進捗状況から見直しを行いました。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
谷塚松原線（草加区間）の用地取得率	%	目標	59.2	71.7	88.1	96.2	100	100
		実績	56.0	56.0				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

用地取得について、地権者及び関係人との交渉に時間を要したことから、令和3年度の実績はありません。令和4年度については、継続して用地の取得を進めます。

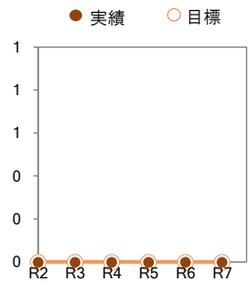
評価

▲

R5-7指標

国道、県道などへのアクセス機能を有する道路として、自動車交通の円滑化を図るとともに、密集市街地における大地震時の避難道路、消防活動空間、延焼遮断帯及び緊急物資の輸送路となる街路の整備を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
2）安全で円滑な交通

施　　策｜０６　安全で快適な道路の整備

施策の柱｜０２　生活道路の整備

指標コード　0602

担当部局｜建設部
担　当　課｜道路整備課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

交通の安全性及び道路排水機能の維持や向上を図るため、道路の改良工事を行っています。

2｜活動指標

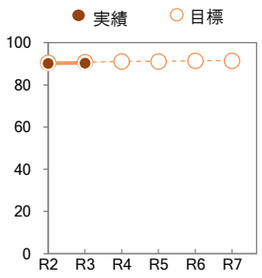
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

交通の安全性及び道路排水機能の維持や向上を図るため、道路の改良工事を行います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市が管理する道路の改良率	%	目標	90.5	90.8	91.1	91.2	91.4	91.5
		実績	90.2	90.4				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

道路の機能確保と排水機能向上を目的として、歩道整備、側溝敷設及び舗装打換等の道路改良工事を行いました。

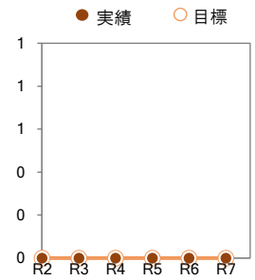
評価

○

R5-7指標

都市生活を支える普遍的かつ基礎的な社会資本である道路の機能確保を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
2）安全で円滑な交通

施　　策｜０６　安全で快適な道路の整備

施策の柱｜０３　道路の保守

指標コード　0603

担当部局｜建設部
担　当　課｜維持補修課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

市民からの要望や危険箇所の通報及びパトロールで発見した危険箇所等について、緊急性や規模に応じた補修方法などを検討して補修や清掃を行っています。

2｜活動指標

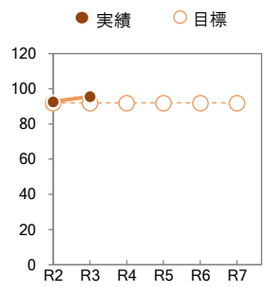
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

受付した通報や要望、発見箇所について、速やかに現場調査を行い、補修や清掃の必要箇所を順次対応し処理します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
補修・清掃実施率＝実施件数÷補修・清掃必要件数	%	目標	92	92	92	92	92	92
		実績	92.75	95.6				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

道路上の穴ぼこ、側溝蓋のガタツキや破損などの道路の不具合について、通報、要望や道路パトロールで発見した箇所の補修や清掃を行い安全で快適な道路機能を維持しました。

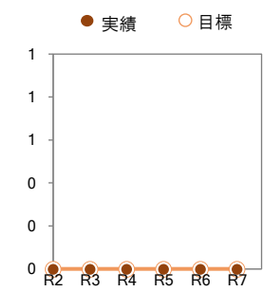
評価

○

R5-7指標

道路上の穴ぼこ、側溝蓋のガタツキや破損などの道路の不具合について、通報、要望や道路パトロールで発見した箇所の補修や清掃を行い安全で快適な道路機能を維持しました。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 07 総合的な治水対策の推進

施策の意図： 水害から市民を守ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策 6 総合的な治水対策の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	50.8%	55.2%	64.4%	71.5%	71.2%	70.3%
施策の重要度	86.4%	83.3%	85.3%	93.5%	93.9%	96.6%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	1,555,647	1,050,983	1,042,690	1,593,680	1,696,812	1,751,116

事業費内訳(千円)

施策の柱 01 水害に強い河川等の整備

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		1,406,819	902,172	896,472	1,444,541	1,547,673	1,601,977	
排水路整備事業	○	552,832	497,802	502,112	567,813	508,929	506,353	河川課
排水施設整備事業	○	447,683	72,592	12,411	18,922	187,623	239,197	河川課
水防及び建設調整事業	○	51,881	51,432	51,565	55,432	51,565	51,432	建設管理課
排水施設維持管理事業	○	82,773	83,762	92,002	100,598	101,459	93,595	河川課
公共下水道事業会計繰出金（雨水整備分）	○	271,650	196,584	238,382	701,776	698,097	711,400	河川課

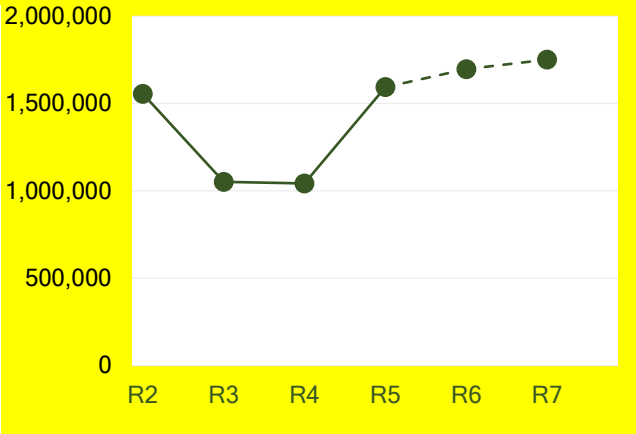
施策の柱 02 河川等の保全

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		148,828	148,811	146,218	149,139	149,139	149,139	
沈泥収集処理事業		82,304	82,385	80,578	77,399	77,399	77,399	維持補修課
水路維持管理事業	○	66,524	66,426	65,640	71,740	71,740	71,740	維持補修課

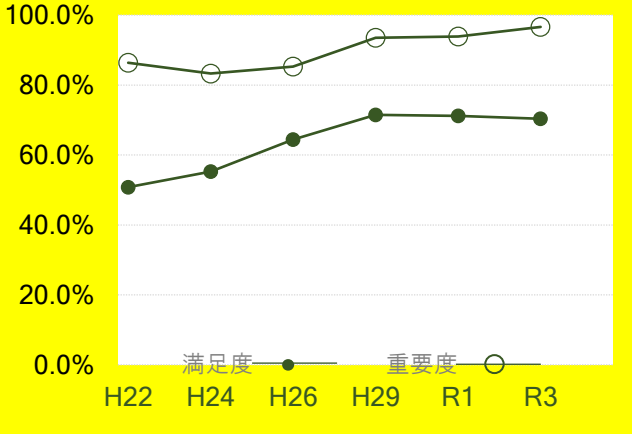
（企業会計）

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
（施策の柱01）								
公営企業会計（公共下水道事業会計（雨水））		1,729,803	1,731,532	1,699,953	1,968,406	1,964,727	1,978,030	河川課

事業費推移(千円)



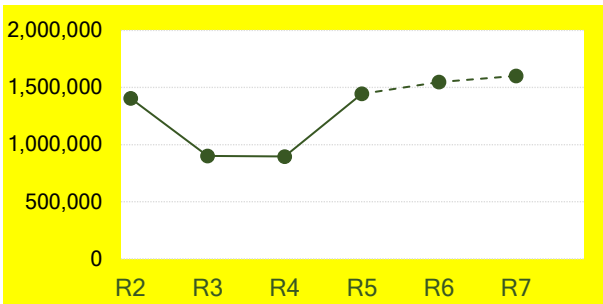
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

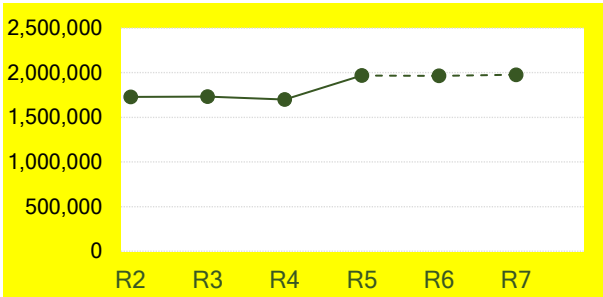
施策の柱　01　水害に強い河川等の整備



施策の柱　02　河川等の保全

（企業会計）

施策の柱　01　公営企業会計(公共下水道事業会計(雨水))



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　　策｜０７　総合的な治水対策の推進

施策の柱｜０１　水害に強い河川等の整備

指標コード　0701

担当部局｜建設部
担　当　課｜河川課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

水路及び排水施設の整備を行っています。

2｜活動指標

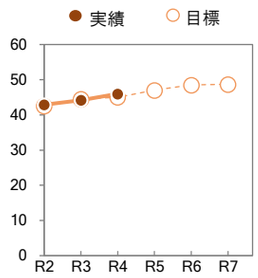
[定性指標]R3実績

－

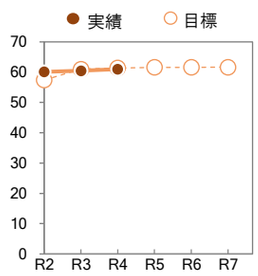
R5-7指標

水路及び排水施設の整備を行っています。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
水路・用水の整備率＝整備延長÷全体延長（対象45km）	%	目標	42.5	44.5	45.0	47.0	48.5	48.7
		実績	42.9	44.2	46.0			
		評価	○	▲	○			



指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
浸水解消率＝整備面積÷381.8ha（直近（平成16年）の最大浸水面積）	%	目標	57.4	61.0	61.4	61.6	61.6	61.7
		実績	60.1	60.5	61.0			
		評価	○	○	▲			



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

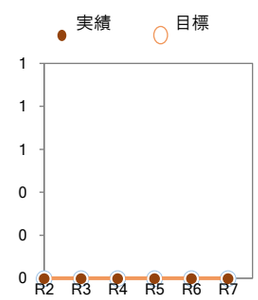
評価

－

R5-7指標

中川・綾瀬川流域基本計画を基本として、水害に強い河川などの整備を促進し、河川・水路の保全や水防体制の充実を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　　策｜０７　総合的な治水対策の推進

施策の柱｜０２　河川等の保全

指標コード　0702

担当部局｜建設部
担　当　課｜維持補修課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

市民からの要望や危険箇所の通報及びパトロールで発見した危険箇所等について、緊急性や規模に応じた補修方法などを検討して補修や清掃を行っています。

2｜活動指標

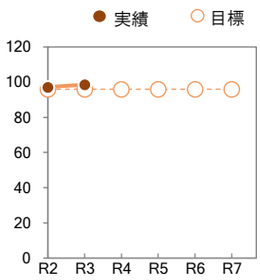
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

受付した通報や要望、発見箇所について、速やかに現場調査を行い、補修や清掃の必要箇所を順次対応し処理します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
補修・清掃実施率＝実施件数÷補修・清掃必要件数	%	目標	96	96	96	96	96	96
		実績	97.20	98.6				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

受付した通報、要望やパトロールで発見した箇所の補修や清掃を行い水路機能を維持しました。

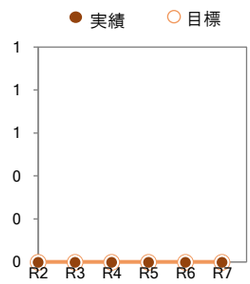
評価

○

R5-7指標

通報や要望、パトロールで発見した異常箇所について、補修や清掃を迅速に行うことで、水路機能を維持します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 08　交通安全対策の推進

施策の意図：　安全な交通環境の確保を図り、交通事故から市民を守ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　7　交通安全対策の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	29.9%	45.0%	59.2%	59.5%	65.4%	60.5%
施策の重要度	80.6%	79.9%	84.0%	93.2%	88.1%	89.3%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	231,481	175,160	164,981	162,377	120,987	120,987

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　交通安全意識の啓発・高揚

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		16,497	16,448	16,453	16,167	16,167	16,167	
交通安全推進事業	○	16,497	16,448	16,453	16,167	16,167	16,167	交通対策課

施策の柱　02　円滑な通行の確保

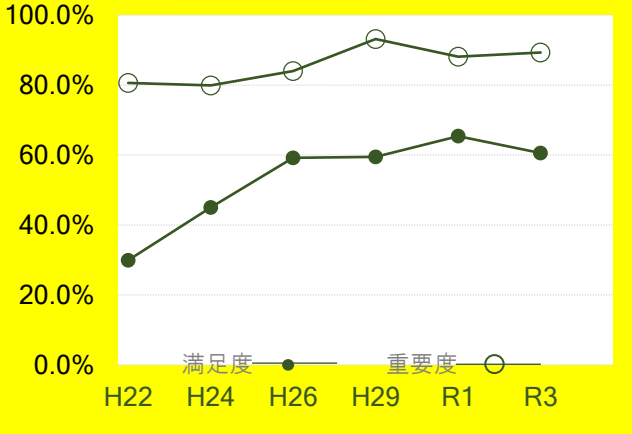
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		150,564	158,712	148,528	146,210	104,820	104,820	
放置自転車等対策推進事業	○	89,116	87,918	86,666	84,956	78,066	78,066	交通対策課
道路交通安全施設整備事業		61,448	70,794	61,862	61,254	26,754	26,754	交通対策課

（特別会計）

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
（施策の柱01）								
交通災害共済事業特別会計		64,420	0	0	0	0	0	交通対策課

事業費推移(千円)

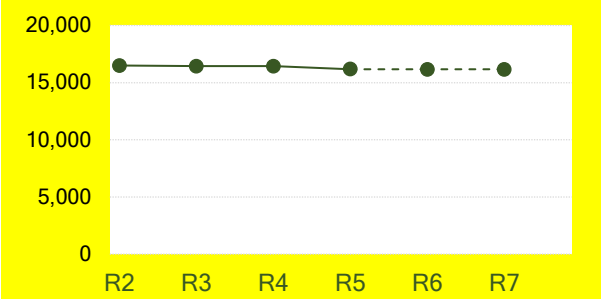
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



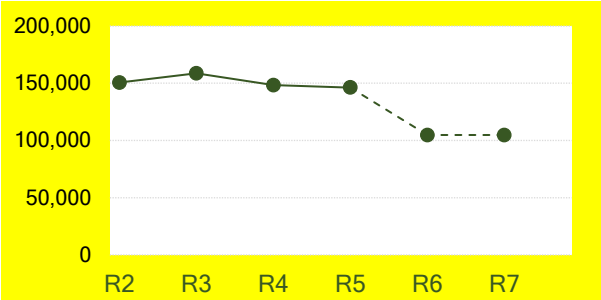
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　交通安全意識の啓発・高揚

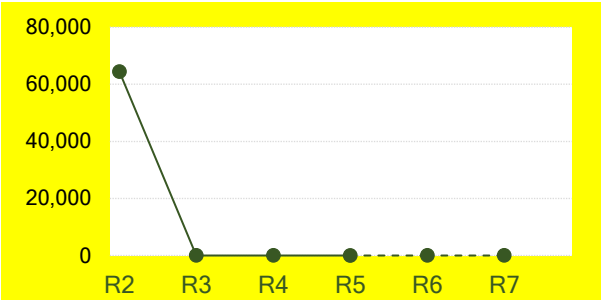


施策の柱　02　円滑な通行の確保



（特別会計）

施策の柱　01　交通災害共済事業特別会計



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　　策｜０８　交通安全対策の推進

施策の柱｜０１　交通安全意識の啓発・高揚

指標コード　0801

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜交通対策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

第10次草加市交通安全計画に基づき、交通安全教室や街頭キャンペーンなどの実施により、交通安全意識の普及を図り、交通事故の防止に努めています。

2｜活動指標

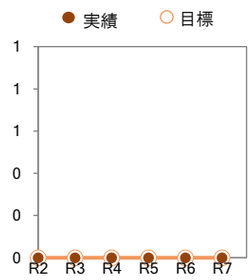
[定性指標]R3実績

交通事故を減少させ、安全な交通環境の確保を図るため、交通安全に係る各種教室や街頭活動等を実施し、交通安全意識の高揚及び交通事故の防止に努めました。

R5-7指標

草加市交通安全計画にもとづき、交通安全教室や街頭キャンペーンなどを実施します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
ー	ー	目標	ー	ー	ー	ー	ー	ー
		実績	ー	ー	ー	ー	ー	ー
		評価	ー	ー	ー	ー	ー	ー



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

ー

評価

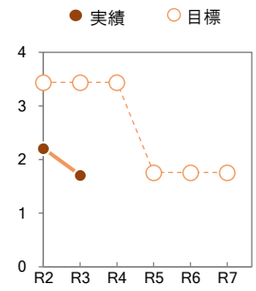
ー

R5-7指標

交通事故の発生件数を減少させます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
交通事故発生率（1月～12月）＝人口1,000人当たりの人身交通事故発生件数	件	目標	3.44	3.44	3.44	1.76	1.76	1.76
		実績	2.21	1.71				
		評価	○	○				

※R4年2月に策定した第11次草加市交通安全計画（R3～R7）の目標値と整合を図るため、R5～R6の目標値を修正



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　　策｜０８　交通安全対策の推進

施策の柱｜０２　円滑な通行の確保

指標コード　0802

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜交通対策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

駐輪場への誘導、放置自転車の防止に向けた啓発や放置自転車の撤去活動等を強化し、路上駐輪の抑制を図っています。

2｜活動指標

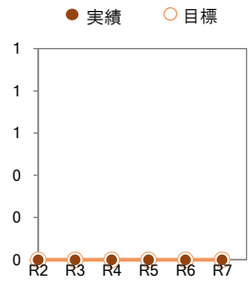
[定性指標]R3実績

放置自転車の防止に向けた啓発及び撤去活動を行い、路用駐輪の抑制を図りました。
放置自転車数を減らすことなどにより、駅周辺の安全な通行及び良好な環境を確保することに努めました。

R5-7指標

草加市自転車の放置防止に関する条例にもとづき、放置自転車の防止に向けた啓発や放置自転車の撤去及び撤去した自転車の保管と返還などを行います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
ー	ー	目標	ー	ー	ー	ー	ー	ー
		実績	ー	ー	ー	ー	ー	ー
		評価	ー	ー	ー	ー	ー	ー



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

ー

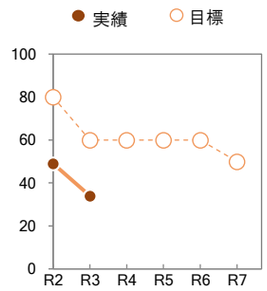
評価

ー

R5-7指標

放置自転車数を減らすことなどにより、駅周辺の安全な通行及び良好な環境を確保します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市内4駅周辺における昼間の放置自転車数（午前11時現在）	台	目標	80	60	60	60	60	50
		実績	49	34				
		評価	○	○				



（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 09 危機管理体制の強化

施策の意図： 災害に強いまちづくりを推進します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策 8 危機管理体制の強化

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	29.5%	41.1%	49.3%	58.9%	61.3%	58.0%
施策の重要度	83.8%	82.4%	83.3%	93.8%	94.2%	94.4%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	2,951,933	2,903,081	2,770,238	3,541,645	3,470,050	3,266,893

事業費内訳(千円)

施策の柱 01 災害対応力の強化及び危機管理体制の構築

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		251,271	131,729	34,145	571,093	50,102	47,782	
危機管理体制整備事業	○	251,263	131,721	34,137	571,085	50,094	47,774	危機管理課
被災者支援基金積立金		8	8	8	8	8	8	危機管理課

施策の柱 02 消防力の強化

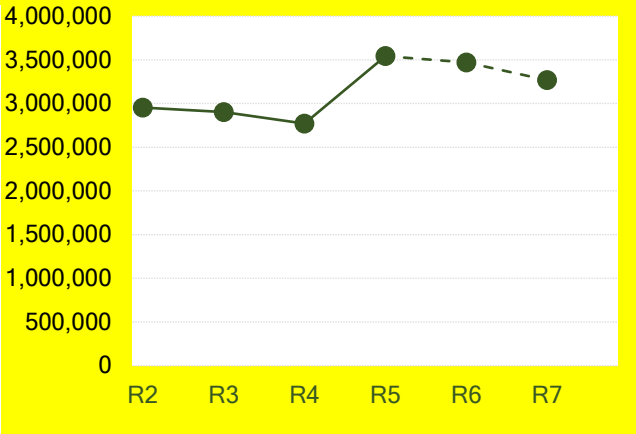
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		2,663,129	2,741,653	2,697,947	2,936,060	3,392,955	3,192,118	
草加八潮消防組合運営事業負担金（共通経費）		2,548,896	2,530,552	2,494,968	2,600,090	2,630,402	2,782,111	危機管理課
草加八潮消防組合運営事業負担金（単独経費）		11,065	31,303	30,416	9,177	11,714	13,263	危機管理課
消防団事業負担金（単独経費）	○	55,531	45,211	53,906	86,109	90,204	110,710	危機管理課
消防庁舎整備事業負担金（単独経費）		12,288	104,543	61,503	187,729	607,370	232,769	危機管理課
消防水利整備事業負担金（単独経費）		35,349	30,044	57,154	52,955	53,265	53,265	危機管理課

施策の柱 03 地域防災力の強化

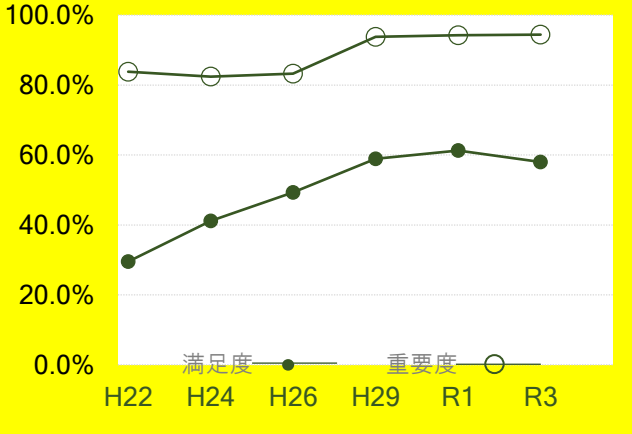
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		37,533	29,699	38,146	34,492	26,993	26,993	
自主防災活動等推進事業	○	37,517	29,682	38,129	34,473	26,974	26,974	危機管理課
災害対応（応急）に係る科目存置		12	13	13	15	15	15	危機管理課
公共施設災害復旧に係る科目存置		3	3	3	3	3	3	危機管理課
被災地ボランティア活動支援事業		1	1	1	1	1	1	危機管理課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



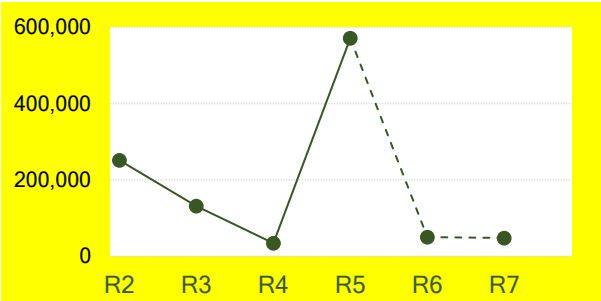
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



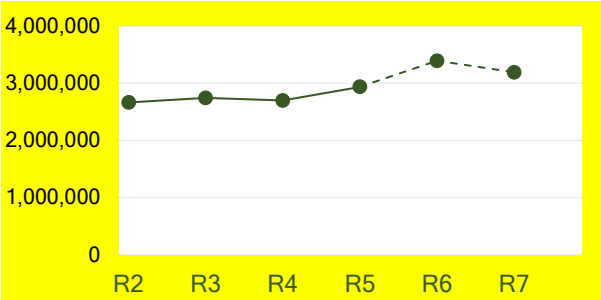
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

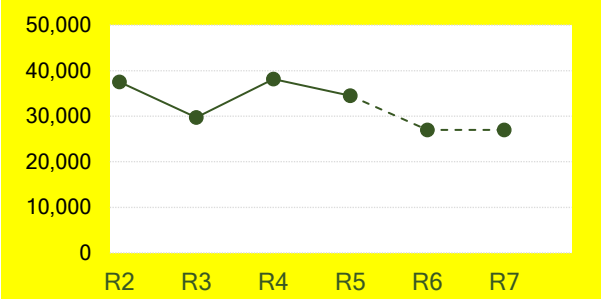
施策の柱　01　災害対応力の強化及び危機管理体制の構築



施策の柱　02　消防力の強化



施策の柱　03　地域防災力の強化



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

指標コード　0901

施　策｜09 危機管理体制の強化

施策の柱｜01 災害対応力の強化及び危機管理体制の構築

担当部局｜市長室
担当課｜危機管理課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

災害発生の際に市及び防災関係機関が全機能を有効に発揮し、地域の機能並びに市民の生命、身体及び財産を保護することができるよう、防災・危機管理関連計画の整備、市職員への研修等を行っています。

2｜活動指標

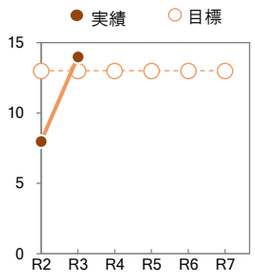
[定性指標]R3実績

災害対策本部、地区参集部、対策部（対策部の訓練は各対策部で実施）の訓練を行いました。

R5-7指標

市職員に対し、災害対応・危機管理に関する知識やノウハウの習得する（インプット）研修を実施します。また、培った知識を活かし実際に行動する（アウトプット）ため、訓練を実施し、効果を検証します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市職員を対象とした防災研修・訓練の回数	回	目標	13	13	13	13	13	13
		実績	8	14				
		評価	▲	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

草加市防災会議を開催し、地域防災計画（震災対策編、風水害対策編、事故対策編）を改訂し、国及び県の定める上位計画との整合を図るとともに、各対策部及び各防災関係機関との役割分担等を確認しました。

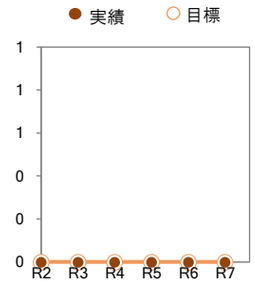
評価

○

R5-7指標

災害時の対応が円滑に進むよう、草加市防災会議の開催等を通じて、地域防災計画の見直しのほか、市及び防災関係機関との連携強化と役割分担の確認等を行います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（２）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
３）安全性の高いまちづくり

施　　策｜０９　危機管理体制の強化

施策の柱｜０２　消防力の強化

指標コード　0902

担当部局｜市長室
担　当　課｜危機管理課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

社会環境の変化に伴い、消防団員数は、減少傾向にあります。草加八潮消防組合では、消防団員の取組内容や募集について、啓発活動を実施し、人員の確保に努めています。

２｜活動指標

[定性指標]R3実績

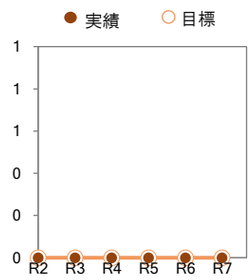
学生の消防団員を増やすため、学生が消防団員として地域に貢献したことを認証する「学生消防団活動認証証明書」を交付する制度を導入しています。また、各署所及び消防団機械器具置場への募集ポスターの掲示、ホームページへの掲載、役員会等での呼びかけ等により、募集を実施しました。

R5-7指標

広報紙やホームページのほか、各種イベントなどの機会を通じて、多くの市民に対し、消防団の取組内容や消防団員の募集について周知・啓発を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

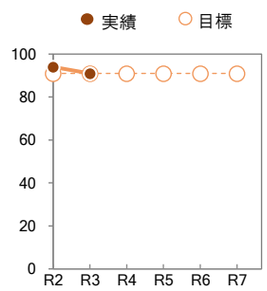
－

R5-7指標

消防団員の取組内容や募集について、啓発活動を実施し、人員の確保に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
草加市消防団の定員充足率（％：団員数／条例定数２３０人）	%	目標	91	91	91	91	91	91
		実績	94	91				
		評価	○	○				



（２）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
３）安全性の高いまちづくり

施　　策｜０９　危機管理体制の強化

施策の柱｜０３　地域防災力の強化

指標コード　0903

担当部局｜市長室
担　当　課｜危機管理課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

「自らのまちは自ら守る」という理念に基づく自主防災組織の育成、避難所運営委員会への支援及び避難所等の防災拠点の機能拡充や資器材等を整備します。

２｜活動指標

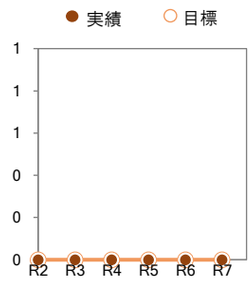
[定性指標]R3実績

自主防災組織１３０団体に対し、防災資機材等の整備、訓練等に要した費用のうち、５万円を上限として、草加市自主防災組織育成事業補助金として交付しました。

R5-7指標

自主的に備蓄品の管理及び訓練が実施できるよう、自主防災組織への補助金交付、避難所運営委員会の運営支援や研修・講座を開催します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

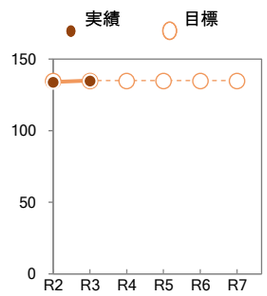
評価

－

R5-7指標

自主防災組織及び避難所運営委員会が、定期的に安定した訓練を実施できるよう支援していきます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
訓練を実施した自主防災会数		目標	135	135	135	135	135	135
		実績	134	135				
		評価	▲	○				



（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 10　防犯対策の推進

施策の意図：　市民の防犯意識を高め、犯罪を減少させます。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　9　防犯対策の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	29.9%	39.3%	46.7%	57.5%	60.1%	55.5%	
施策の重要度	87.3%	84.3%	85.5%	92.8%	91.2%	90.8%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	72,263	56,751	55,571	58,523	53,226	53,226	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　防犯意識の普及・啓発

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		72,263	56,751	55,571	58,523	53,226	53,226	
生活安全推進事業	○	72,263	56,751	55,571	58,523	53,226	53,226	くらし安全課

施策の柱　02　防犯対策

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		0	0	0	0	0	0	

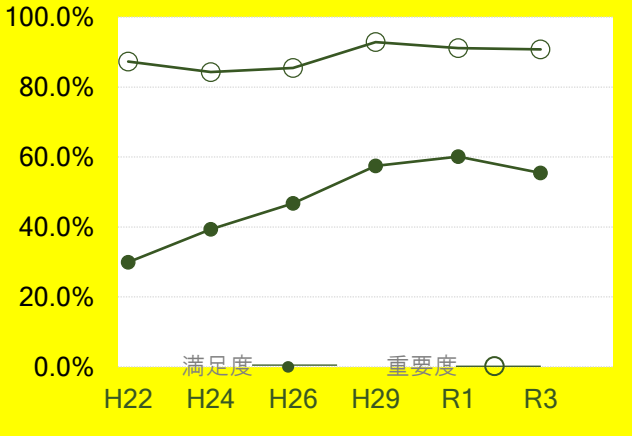
※関連事務事業　施策10　施策の柱01　生活安全推進事業【くらし安全課】

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)

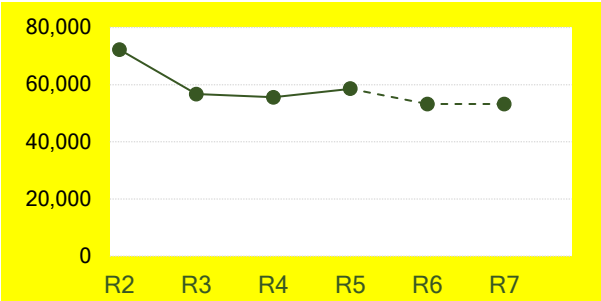
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



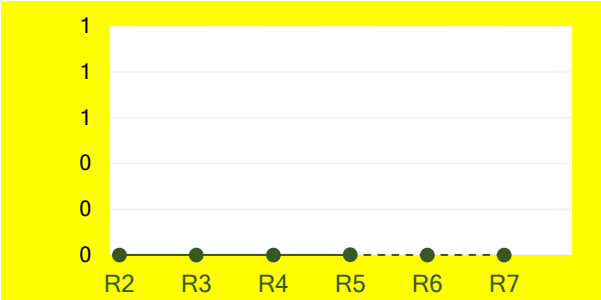
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　防犯意識の普及・啓発



施策の柱　02　防犯対策



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　　策｜１０　防犯対策の推進

施策の柱｜０１　防犯意識の普及・啓発

指標コード　1001

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜くらし安全課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

安全で安心して生活できるまちづくりを推進するため、市民一人ひとりが防犯に関心を持ってもらうよう警察、草加八潮地区防犯協会及び町会・自治会と連携し、市民向けの防犯講話や啓発キャンペーンを実施していきます。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

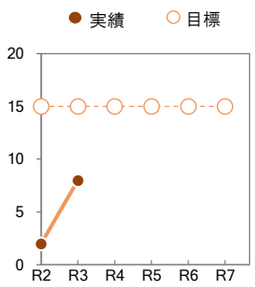
－

R5-7指標

「草加市安全安心まちづくり行動計画」をもとに「草加市安全安心まちづくり推進協議会」にて重点的に取り組む犯罪（特殊詐欺、わいせつ犯等）や市民生活の安全を脅かす事象などを協議して、防犯講話や啓発キャンペーンの内容を決定します。また、草加警察署と緊密に連携を図り効果的な防犯講話やキャンペーンを実施していきます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
防犯講話及び啓発キャンペーン実施回数	回	目標	15	15	15	15	15	15
		実績	2	8				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

－

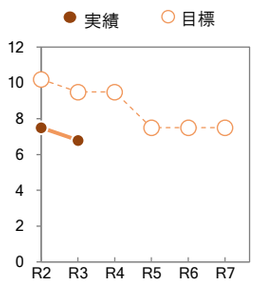
R5-7指標

防犯講話及び啓発キャンペーンを積極的に実施することにより市民の防犯意識を向上させ犯罪を減少させます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
人口1,000人当たりの刑法犯罪認知件数	件	目標	10.2	9.5	9.5	7.5	7.5	7.5
		実績	7.5	7				
		評価	○	○				

※犯罪率の実績値がR2年時点で７台となっているためR5～R6の目標値を修正。



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　　策｜１０　防犯対策の推進

施策の柱｜０２　防犯対策

指標コード　1002

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜くらし安全課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

全国的に犯罪発生件数は減少傾向を維持していますが、登下校中の児童が犯罪に巻き込まれるなど未だ市民の身近な場所で深刻な犯罪が発生しています。そのため、警察だけではなく町会・自治会をはじめとした地域住民による自発的な防犯活動を行政が支援することでさらなる犯罪発生の抑止を図っていきます。

2｜活動指標

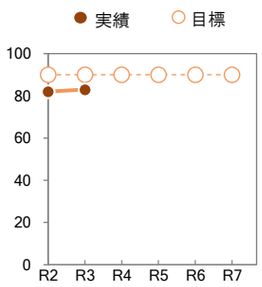
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

町会・自治会などの自主防犯団体に対して、草加市自主防犯活動補助金交付要綱に基づき、活動に必要な費用を補助するなどして自主防犯団体の育成及び増加を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
草加市自主防犯活動補助金の交付団体数	団体	目標	90	90	90	90	90	90
		実績	82	83				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

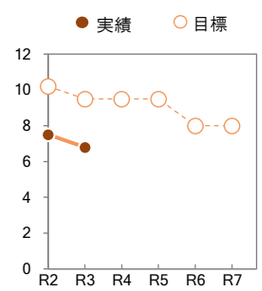
評価

－

R5-7指標

自主防犯活動を支援することにより、市民の自発的な防犯活動が活発となり犯罪の発生を減少させます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
人口1,000人当たりの刑法犯罪認知件数	件	目標	10.2	9.5	9.5	9.5	8	8
		実績	7.5	7				
		評価	○	○				



（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 11　安全で安定した水の供給

施策の意図：　市民の求める安全で良質な水の安定供給を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　10 安全で安定した水の供給

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	57.5%	57.4%	67.2%	78.0%	74.8%	74.6%
施策の重要度	85.2%	85.8%	87.7%	95.4%	94.6%	96.4%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	6,426,876	6,944,016	7,358,044	7,831,189	8,379,348	7,129,583

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　良質な水の安定供給

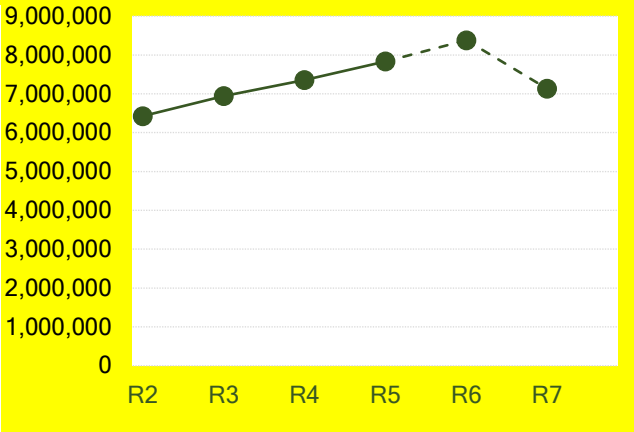
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
（企業会計）								
水道企業会計	○	6,426,876	6,944,016	7,358,044	7,831,189	8,379,348	7,129,583	0

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

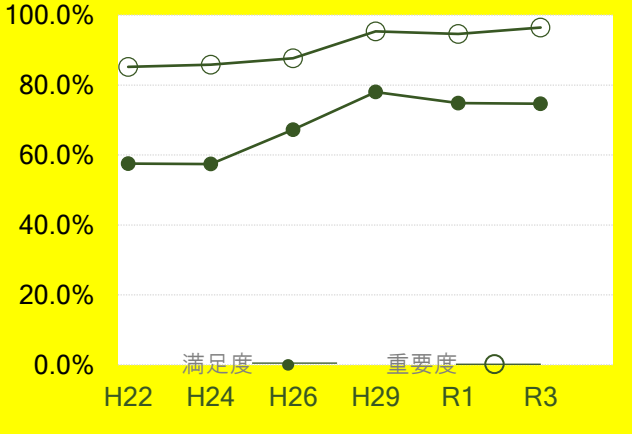
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



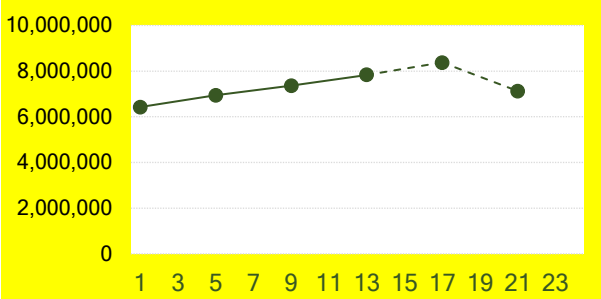
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　良質な水の安定供給



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　　策｜１１　安全で安定した水の供給

施策の柱｜０１　良質な水の安定供給

指標コード　1101

担当部局｜上下水道部
担　当　課｜水道工務課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

平成26年度に策定した水道施設整備基本計画に基づき、水道管路及び主要浄配水場の配水池等について耐震化を行います。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

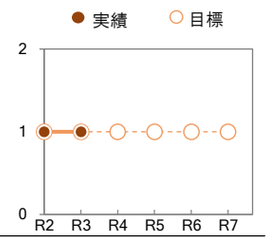
－

R5-7指標

平成26年度に策定した水道施設整備基本計画による配水池の耐震化を実施します。
平成27年度に策定した基幹管路実施計画による管路の耐震化を実施します。耐震化率については、毎年度0.5%向上させることを目標とします。

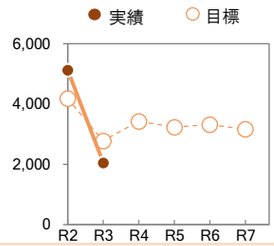
[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
配水池の耐震化数	池	目標	1	1	1	1	1	1
		実績	1	1				
		評価	○	○				



指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
耐震管路の布設延長	m	目標	4,180	2,780	3,430	3,230	3,320	3,160
		実績	5,126	2,051				
		評価	○	▲				

※R5布設延長変更のため、目標値を修正



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

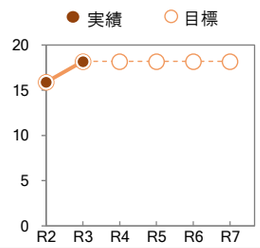
評価 R5-7指標

－

東京湾北部地震などの大震災発生時における配水池及び水道管路の被害を減少させ、安全で安定した水の供給をめざします。

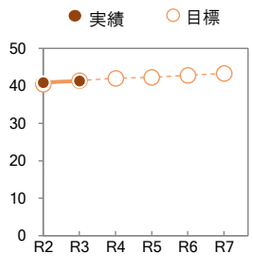
[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
配水池の耐震化率	%	目標	15.9	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2
		実績	15.9	18.2				
		評価	○	○				



指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
水道管路の耐震化率	%	目標	40.5	41.4	42.0	42.3	42.8	43.3
		実績	40.9	41.3				
		評価	○	▲				

R5布設延長変更に併せて、R4実績目標値（41.8）に0.5を足した数値にR5以降の目標値を修正



（2）安全と安心
3）安全性の高いまちづくり

施 策 12　安定した汚水処理の推進

施策の意図：　良好な生活環境を守るため、汚水処理を安定的に行います。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　1　安定した汚水処理の推進	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	35.6%	46.5%	50.9%	74.7%	73.8%	76.9%
施策の重要度	79.4%	80.9%	78.8%	93.3%	93.6%	96.1%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	3,068,350	3,093,416	3,001,618	2,128,224	2,128,224	2,128,224

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　安定した汚水処理の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		3,068,350	3,093,416	3,001,618	2,128,224	2,128,224	2,128,224	
公共下水道事業会計繰出金（汚水整備分）		3,068,350	3,093,416	3,001,618	2,128,224	2,128,224	2,128,224	河川課

（企業会計）

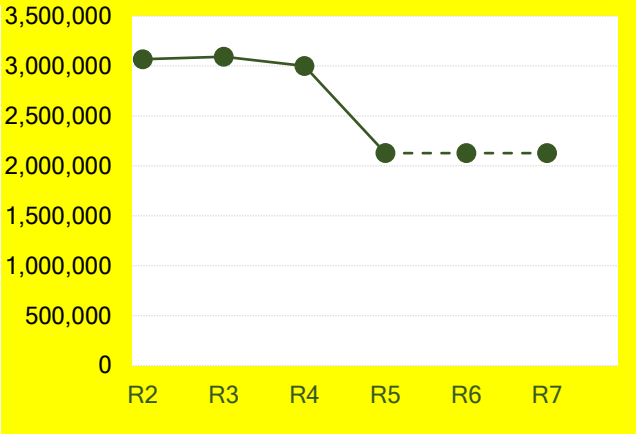
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
（施策の柱01）								
公営企業会計（公共下水道事業会計（汚水））	○	9,010,938	8,778,470	8,577,572	8,048,371	8,048,371	8,048,371	下水道課

※令和元年度までは公共下水道事業特別会計(下水道課分)

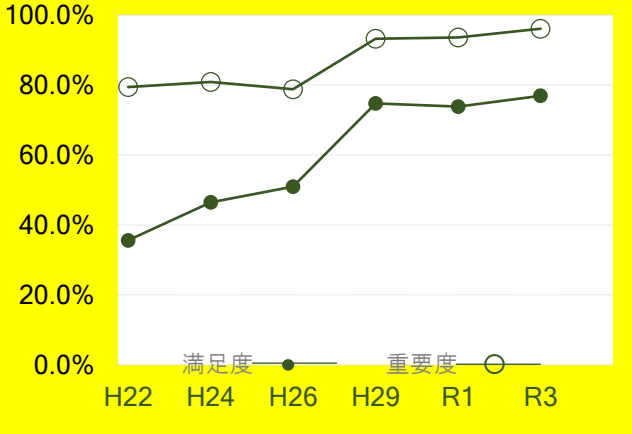
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



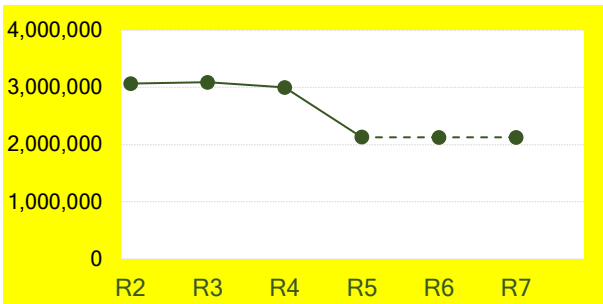
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

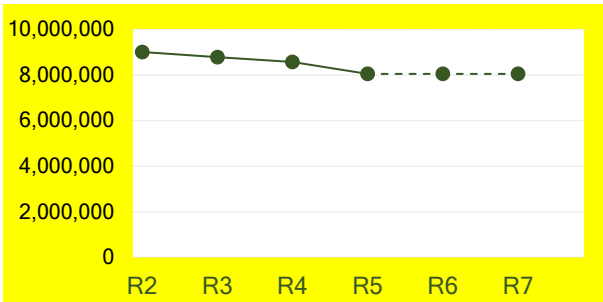
事業費内訳(千円)

施策の柱　01　安定した汚水処理の推進



（企業会計）

施策の柱　01　公営企業会計(公共下水道事業会計(汚水))



（2）安全と安心～人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる
3）安全性の高いまちづくり

施　　策｜１２　安定した汚水処理の推進
施 策 の｜０１　安定した汚水処理の推進

指標コード　1201

担当部局｜上下水道部
担　当　課｜下水道課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

下水道管渠の整備を進め、安定した汚水処理を行います。

2｜活動指標

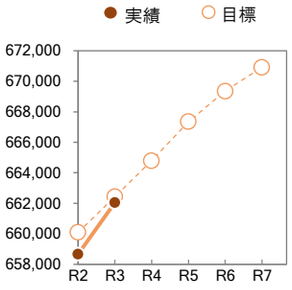
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

効率的な管渠布設を行い、安定した汚水処理を推進します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
下水道管渠の整備延長累計	m	目標	660,095.17	662,435.17	664,795.17	667,355.17	669,357.24	670,918.85
		実績	658,671.35	662,051.22				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

社会資本整備総合交付金事業及び防災・安全交付金事業に係る計画に基づき、管渠整備及び改築更新事業を行いました。

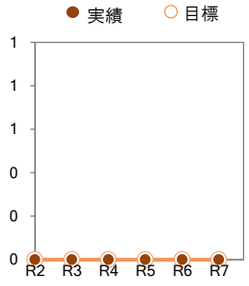
評価

○

R5-7指標

R2年度からストックマネジメント計画に基づく調査を行った路線で、必要な改築・更新が始まることから、維持管理事業とバランスを取りながら、管渠整備を進めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（3）活気の創出
1）にぎわいの創出とものづくりの発信

施 策 13　地域とともに栄える産業の振興

施策の意図：　市内産業の活性化を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　11 地域とともに栄える産業の振興

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	25.1%	37.2%	40.0%	52.3%	58.0%	51.9%
施策の重要度	60.9%	61.0%	65.3%	78.1%	73.9%	76.2%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	374,699	355,931	875,026	512,880	500,095	452,591

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　にぎわいの創出

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		56,748	48,587	39,921	42,964	42,264	41,364	
商店街元気倍増事業	○	37,039	29,749	21,295	21,326	20,426	19,526	産業振興課
市街地活性化事業	○	19,709	18,838	18,626	21,638	21,838	21,838	産業振興課

施策の柱　02　ものづくりの振興

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		35,488	34,790	60,512	200,293	198,893	158,593	
企業支援・育成事業	○	35,488	34,790	60,512	200,293	198,893	158,593	産業振興課

施策の柱　03　中小企業の経営支援

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		232,218	222,084	732,900	223,257	213,038	209,708	
商工業融資事業	○	120,941	120,278	120,260	143,781	123,562	120,232	産業振興課
中小企業振興事業	○	72,984	61,958	62,665	35,310	35,310	35,310	産業振興課
地域経済活性化事業	○	32,000	0	0	38,000	48,000	48,000	産業振興課
創業支援事業	○	6,293	6,848	6,436	6,166	6,166	6,166	産業振興課
新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策事業		0	33,000	543,539	0	0	0	産業振興課

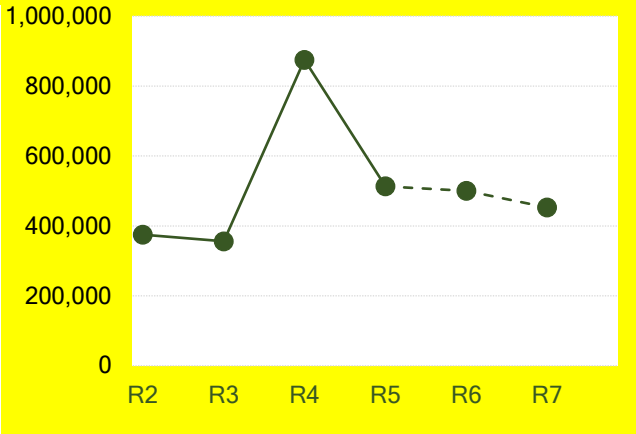
施策の柱　04　地場産業の育成

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		14,145	14,207	7,627	8,418	7,758	7,758	
地場産業振興事業	○	14,145	14,207	7,627	8,418	7,758	7,758	産業振興課

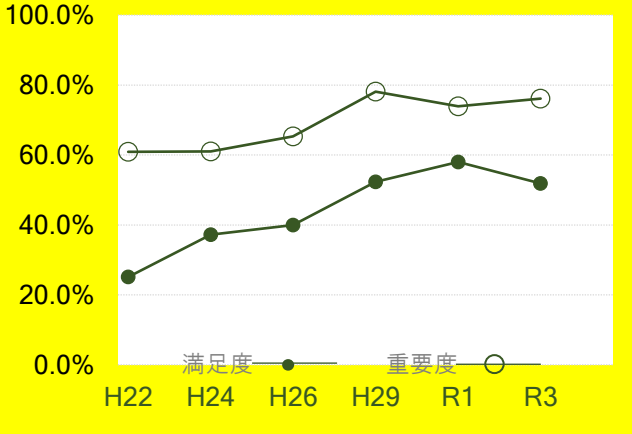
施策の柱　05　都市農業の振興

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		36,100	36,263	34,066	37,948	38,142	35,168	
農産物生産振興事業	○	4,132	4,014	4,002	3,995	3,995	3,995	都市農業振興課
都市農業育成・共生支援事業	○	7,854	4,575	5,122	5,189	5,189	5,189	都市農業振興課
農用地利用促進事業		493	381	404	175	175	175	都市農業振興課
農業用水路維持管理事業		12,140	15,739	12,974	17,025	17,219	14,245	都市農業振興課
農業委員会運営事業		9,041	9,108	9,114	9,114	9,114	9,114	農業委員会事務局
農業委員会関連事業		2,440	2,446	2,450	2,450	2,450	2,450	農業委員会事務局

事業費推移(千円)



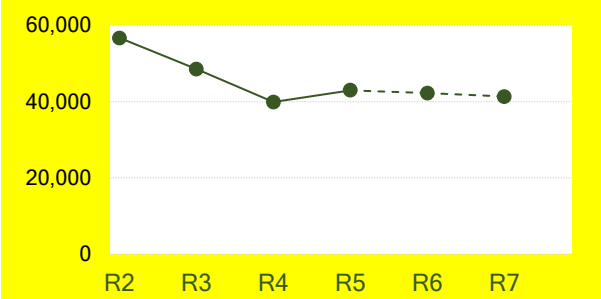
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



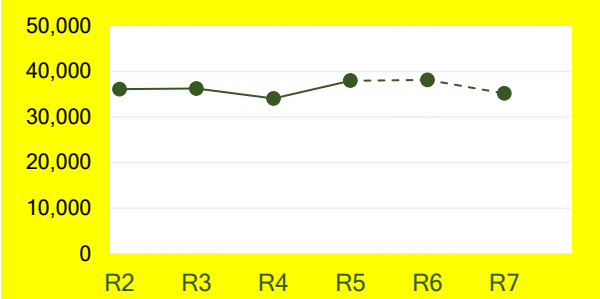
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

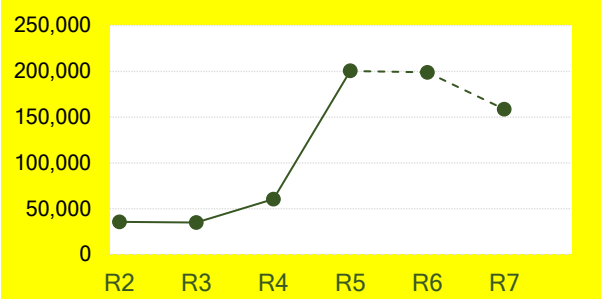
施策の柱　01　にぎわいの創出



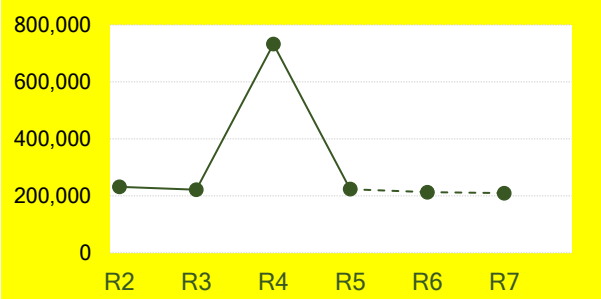
施策の柱　05　都市農業の振興



施策の柱　02　ものづくりの振興



施策の柱　03　中小企業の経営支援



施策の柱　04　地場産業の育成

（3）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
1）にぎわいの創出とものづくりの発信

施　　策｜１３　地域とともに栄える産業の振興
施策の柱｜０１　にぎわいの創出

指標コード　1301

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜産業振興課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

市内商店街が実施する商店街活性化に資する各種事業を支援するとともに、草加駅東口周辺の中心市街地等の活性化策として、リノベーションまちづくりに取り組んでいます。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

－

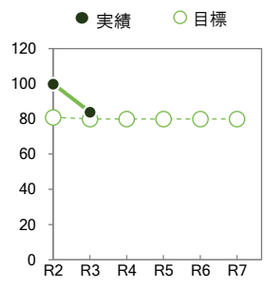
R5-7指標

草加市商店連合事業協同組合等が実施する商店会が連携する活性化事業を支援します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
連携して活性化事業を行う商店会の割合	%	目標	81	80	80	80	80	80
		実績	100	84				
		評価	○	○				

※R2は例年行われている「街グル」が新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催できなかったため、代わりに「密なくそうか」の実績を記入



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

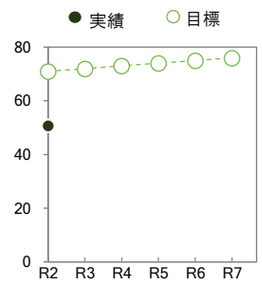
－

R5-7指標

商店街元気倍増事業による商店街連携型事業、にぎわいづくり事業等、リノベーションまちづくりの推進を通し、市民に商店街等地域商業に目を向けていただくことで、日常的に利用する市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
日常の買いもの等で地元の商店・商店街を利用する市民の割合	%	目標	71	72	73	74	75	76
		実績	50.8	－				
		評価	▲	－				



（3）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
1）にぎわいの創出とものづくりの発信

施　　策｜１３　地域とともに栄える産業の振興
施策の柱｜０２　ものづくりの振興

指標コード　1302

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜産業振興課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

商工会議所、地元商店街、中小企業者など地域の方々とともに手を携え、人材の育成、生産技術の改善・向上、ブランド化の促進など必要な支援を必要な機会に提供しています。

2｜活動指標

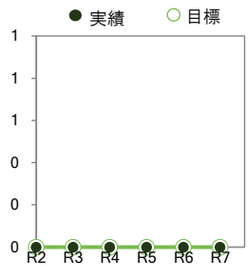
[定性指標]R3実績

市内中小企業者への産業財産権取得（1件）、展示会出展（3件）について補助金交付等の支援を行い、草加モノづくりブランド（4件）の認定を行いました。
また、草加モノづくり探検隊事業（計2日間、4コース）を実施しました。
さらには、柿木産業団地への進出企業に対し、住工共生につなげるために、直売所や産業観光施設等の整備に向けた支援を実施しました。

R5-7指標

ふるさと産業創造基金による産業財産権取得、展示会出展等の各種補助支援を行うほか、草加モノづくりブランドの認定、草加モノづくり探検隊事業等の実施、ふるさと納税返礼品の拡大、産業デザイン力向上等の販路拡大や住工共生等につながる各種事業を実施します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

企業支援・育成事業補助金の利用企業より、特許出願後に特許が認められた、展示会出展時に多数企業との名刺交換や引合いがあり、効果があったとの回答を得ています。

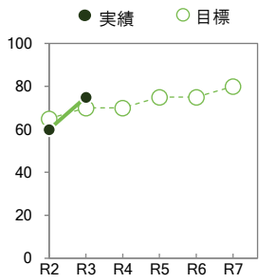
評価

○

R5-7指標

企業支援制度を利用した企業の業績向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
各種企業支援制度を利用後の追跡調査で、企業業績の向上につながったと回答した企業の割合	%	目標	65	70	70	75	75	80
		実績	60	75				
		評価	▲	○				



（3）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
1）にぎわいの創出とものづくりの発信

施　　策｜１３　地域とともに栄える産業の振興

施策の柱｜０３　中小企業の経営支援

指標コード　1303

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜産業振興課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

草加商工会議所、日本政策金融公庫越谷支店、埼玉りそな銀行及び埼玉縣信用金庫等と連携した創業支援事業、域内経済循環や事業所の事業活動を活性化するための草加地域経済活性化事業実行委員会への補助、市内金融機関と連携した制度融資、草加商工会議所への補助等による中小企業振興を行っています。

2｜活動指標

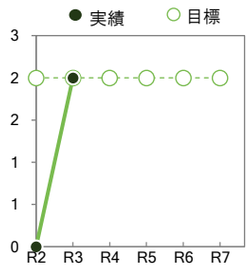
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

商工業者の創業や創業後の経営支援等を行う創業塾を開催します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
創業塾の開催回数	回	目標	2	2	2	2	2	2
		実績	0	2				
		評価	▲	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

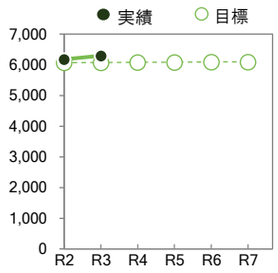
評価

－

R5-7指標

創業支援事業、中小企業振興事業、商工業融資事業、地域経済活性化事業の実施により、総合的に市内企業の事業活動の活性化を支援し、法人の数を増加させます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
草加市内に事業所等を有する法人数＝法人市民税の均等割納税義務者数	件	目標	6,070	6,075	6,080	6,085	6,090	6,095
		実績	6,177	6,296				
		評価	○	○				



（3）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
1）にぎわいの創出とものづくりの発信

施　　策｜１３　地域とともに栄える産業の振興
施策の柱｜０４　地場産業の育成

指標コード　1304

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜産業振興課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

草加せんべいなどの伝統産業の活性化を図っています。

2｜活動指標

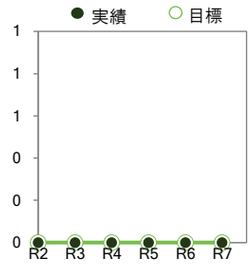
[定性指標]R3実績

・地場産業振興協議会に対して、草加商工会議所まつりへの出店支援を実施しました。
・草加せんべい振興協議会のＳＮＳを活用した情報発信事業に対して補助を行いました。
・㈱いけだ屋の訪日外国人向け新商品開発に対して補助を行いました。
・皮革産業等経営強化事業により、皮革職人の人材発掘及び後継者育成を実施しました。

R5-7指標

東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした国際PR事業等の成果を活かし、草加せんべいの個店による意欲的な販売促進や販売チャネルの拡大につながる支援の展開を図ります。
また、国際ＰＲ事業の成果物を活用しながら、ＳＮＳ等を通じて国内外に向けた地道な情報発信を続けることで、地元草加からの愛着を醸成しながら販売促進に繋げていく活動を支援します。
また、草加商工会議所、皮革関係団体と連携し、皮革産業の後継者育成を支援します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
―	―	目標	―	―	―	―	―	―
		実績	―	―	―	―	―	―
		評価	―	―	―	―	―	―



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

―

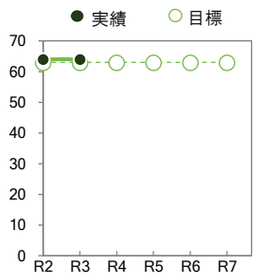
評価

―

R5-7指標

活動指標にある取組を行うことで、地場産業を振興する団体に加盟している事業所数を維持し、地域に根差した産業を育成します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
地場産業を振興する団体に加盟している事業所数	事業所	目標	63	63	63	63	63	63
		実績	64	64				
		評価	○	○				



（３）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
１）にぎわいの創出とものづくりの発信

施　　策｜１３　地域とともに栄える産業の振興

施策の柱｜０５　都市農業の振興

指標コード　1305

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜都市農業振興課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

草加市都市農業振興基本計画策定（令和元年度）を受け、計画の中のアクションプランで示された具体的な取組みを進め、都市農業の振興につなげていきます。

また、いくつかの取組みを進めていくにあたり、農商福連携・販路や物流といった農業以外の関わりもあることから、様々な機関との連携を深めながら都市農業が抱える課題を解決していきます。

２｜活動指標

[定性指標]R3実績

都市農業の振興に関する事業として、飲食店・小売店等を通じた地場農産物のPRを進める地場農産物使用推進店登録制度や庭先販売への支援を強化する庭先販売施設補助制度により、地産地消の推進及び庭先販売農家への支援を行いました。
また、農業者が抱える物流の課題を解決する手段の一つとして、クックパッド株式会社との連携事業を行うとともに、株式会社武蔵野銀行との地域活性化包括連携協定の締結により農産物の販路拡大へ繋げるための協議を開始しました。

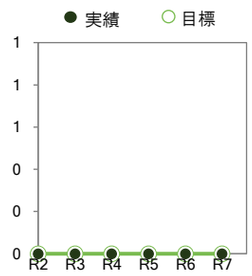
R5-7指標

都市農業の振興に関する事業として、引き続き、各種イベントや市内飲食店・小売店等を通じた地場農産物のＰＲを進めるとともに、庭先販売への支援を強化する施策を進めていきます。

また、物流、販路拡大、農商連携の取組みなど、農業者以外の方々とも連携した横断的な取組みを進め、本市の都市農業に魅力・価値を実感してもらえるような仕組みづくりや新たな支援策を進めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

地産地消の推進及び草加産農産物等のPRを図るため、庭先販売農家の情報を掲載した「地産地消マップ」や庭先販売施設整備補助制度など、庭先販売に関する各事業を展開しました。
令和３年度は、庭先販売農家３名の新規登録を行いましたが、高齢や人手不足等の要因から４名減となり、差し引き１名の減となりました。

評価

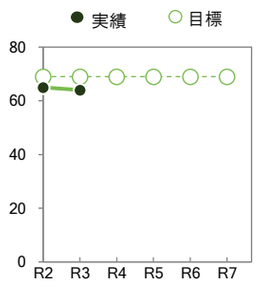
▲

R5-7指標

庭先販売の情報発信における仕組みづくり（ＳＮＳ等）や庭先販売のＰＲ発信等、庭先販売に関わる様々な事業を展開することにより、庭先販売農家のＰＲを推進し、庭先販売農家数の維持につなげます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
庭先販売農家数（軒）	軒	目標	69	69	69	69	69	69
		実績	65	64				
		評価	▲	▲				



（3）活気の創出
1）にぎわいの創出とものづくりの発信

施 策 14　おもてなしの心が息づく観光の振興

施策の意図：　本市の観光の魅力向上を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　11 おもてなしの心が息づく観光の振興

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	25.1%	37.2%	40.0%	49.9%	46.9%	47.3%
施策の重要度	60.9%	61.0%	65.3%	67.6%	63.1%	60.6%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	33,148	26,418	37,367	45,058	37,775	32,533

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　魅力ある観光の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		33,148	26,418	37,367	45,058	37,775	32,533	
観光推進事業	○	28,020	22,575	29,521	32,758	29,258	28,636	文化観光課
草加松原魅力アップ事業		5,128	3,843	7,846	12,300	8,517	3,897	みどり公園課

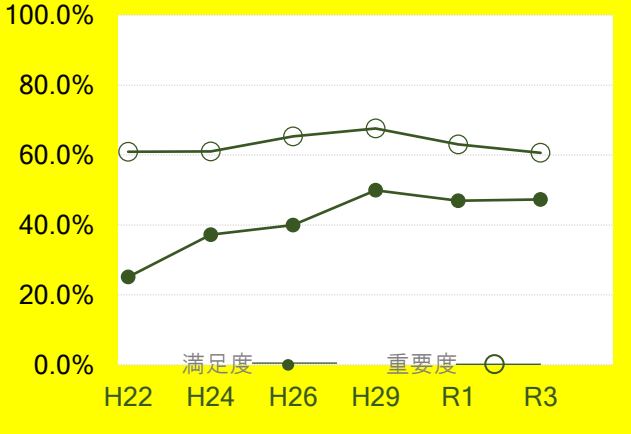
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)

市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　魅力ある観光の推進

（３）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
１）にぎわいの創出とものづくりの発信

指標コード　1401

施　　策｜１４　おもてなしの心が息づく観光の振興

施策の柱｜０１　魅力ある観光の推進

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜文化観光課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

本市における観光の考え方として、ブランド力の向上、すなわちまちの魅力を高めるための手段の一つに「観光」を捉えており、「おもてなしの心が息づく観光の実現」を目指すため、草加市観光基本計画を策定しています。

本計画に基づき、草加の魅力を広く市内外に情報発信を行い、本市を訪れた方々をもてなすための取り組みや観光人材の育成を進め、市内外に点在するそれぞれの資源の魅力を高めつつ、複数の観光資源を様々な切り口からネットワーク化し、魅力ある観光ルートの形成を図ることで、観光により本市のブランド力の向上を図り、多くの方々が訪れるまちを目指します。

２｜活動指標

[定性指標]R3実績

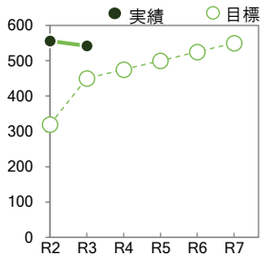
－

R5-7指標

広報、ホームページなどの本市が主体となるPRやマスコミへの情報提供を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
広報、ホームページ、ＳＮＳ、雑誌・新聞などの掲載回数	回	目標	320	450	475	500	525	550
		実績	556	542				
		評価	○	○				



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

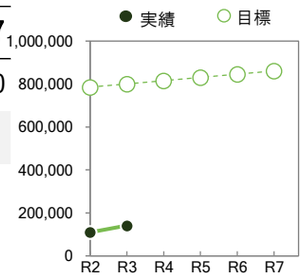
－

R5-7指標

本市への来街者数を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
入込観光客数	人	目標	786,000	801,000	816,000	831,000	846,000	861,000
		実績	109,745	141,554				
		評価	▲	▲				



（3）活気の創出
　2）心地よい風景づくり

施 策 | 15　心地よいまちづくりの推進

施策の意図：　美しい景観を創出するとともにだれもが安全に不自由なく利用できる施設を整備します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　4　心地よいまちづくりの推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	21.4%	38.8%	41.5%	54.4%	51.8%	50.2%	
施策の重要度	47.1%	67.6%	65.6%	79.7%	82.8%	78.1%	

※H22は景観のみの数値（ユニバーサルデザインは含まず）

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	5,704	221	220	220	5,622	7,097	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生活風景の創出

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		5,704	221	220	220	5,622	7,097	
まちなみ景観事業	○	4,704	220	220	220	4,622	6,097	都市計画課
今様・草加宿景観形成事業		1,000	1	0	0	1,000	1,000	都市計画課

施策の柱　02　だれもが利用しやすいまちづくり

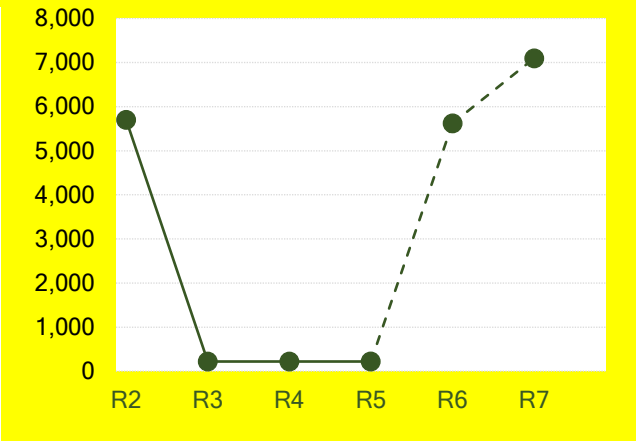
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		0	0	0	0	0	0	

※関連事務事業　施策40　施策の柱01　政策形成事業【総合政策課】

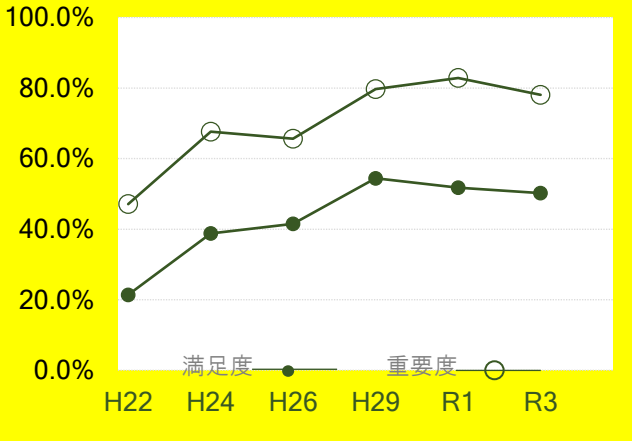
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



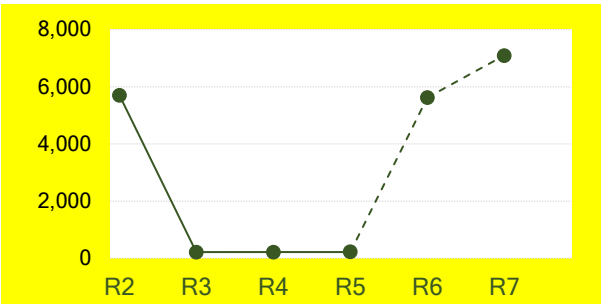
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



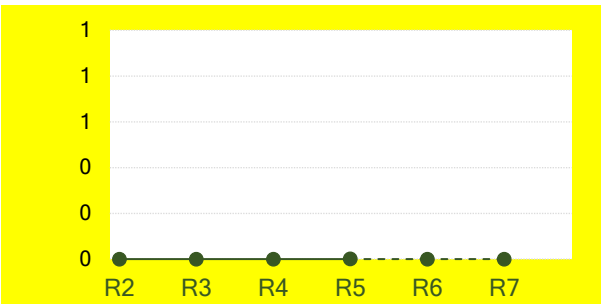
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生活風景の創出



施策の柱　02　だれもが利用しやすいまちづくり



（3）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
2）心地よい風景づくり

施　　策｜１５ 心地よいまちづくりの推進
施策の柱｜０１ 生活風景の創出

指標コード　1501

担当部局｜都市整備部
担　当　課｜都市計画課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

良好なまちなみ景観の創出や保全等を図ることにより、まち全体の価値を向上させ、住んでみたいと思えるまちにするため、改定景観計画・景観条例に基づく届出制度の運用などにより、地域の特性を活かした魅力的な景観づくりの推進を図ります。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

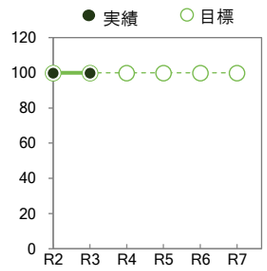
－

R5-7指標

草加市景観計画・景観条例では、市の総合的な景観づくりの方針とともに、景観づくりのルールとして建物の形態や意匠、色彩についての景観形成基準を定め、建築物を建築する場合などには、届出制度によりこれらの基準に適合することを義務づけていることから、同計画・条例を適正に運用します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
景観形成基準に適合した件数の割合（届出のうち勧告又は変更命令をしなかった件数÷届出件数）	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

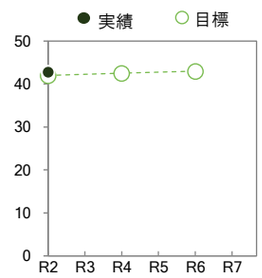
－

R5-7指標

地域の特性をいかした魅力的な景観づくりの推進を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
草加市のまちなみや風景が美しく心地よいと感じている市民の割合	%	目標	42		42.5		43	
		実績	42.8					
		評価	○					



（3）活気の創出～にぎわいのあるまちをつくる
2）心地よい風景づくり

施　　策｜１５　心地よいまちづくりの推進

施策の柱｜０２　だれもが利用しやすいまちづくり

指標コード　1502

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜総合政策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

だれもが尊重され個性を発揮できるまちづくりを展開していくため、公共施設のバリアフリー化を進めるとともに、市の取組を周知し、ユニバーサルデザインの普及啓発に努めています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

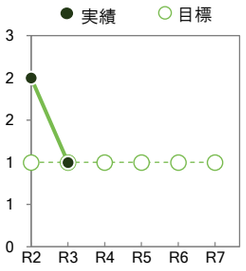
－

R5-7指標

埼玉県福祉のまちづくり条例に基づき、公共施設のバリアフリー化を進めるとともに、ユニバーサルデザインの事例を紹介し、ユニバーサルデザインの普及啓発に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
そうかユニバーサルデザイン事例集による新規紹介数	件	目標	1	1	1	1	1	1
		実績	2	1				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

ユニバーサルデザインの考え方を理解し、すべての人を尊重する意識を醸成していくことで、ユニバーサルデザインの考え方に基づくまちづくりを推進しました。

評価

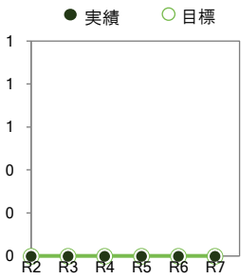
○

R5-7指標

埼玉県福祉のまちづくり条例の趣旨に則り、商店などの施設や道路などが整備され、だれもが安心して生活できるようになることをめざします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（4）地域の共生
1）活力と生きがいのある高齢社会

施 策 16　総合的な高年者施策の推進

施策の意図：　高年者の自立と社会参加を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　15 高年者福祉の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	20.7%	35.4%	38.4%	57.8%	64.2%	56.5%
施策の重要度	83.3%	80.4%	76.5%	89.9%	89.1%	85.9%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	3,502,387	3,353,177	3,677,684	3,948,988	4,032,852	4,070,473

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　高年者の自立支援

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計	993,702	688,866	1,014,646	1,094,653	1,097,363	1,046,049	
国民年金制度の推進	7,748	8,894	7,958	7,431	7,431	7,431	保険年金課
老人施設入所委託事業	82,660	72,569	72,696	56,108	56,108	56,108	長寿支援課
社会福祉施設管理運営事業	374,917	355,347	374,884	419,974	438,746	381,887	長寿支援課
高年者在宅生活支援サービス事業	25,682	25,865	31,552	34,550	33,265	33,265	長寿支援課
訪問介護サービス補助事業	1	1	1	1	1	1	介護保険課
介護サービス利用者負担額補助事業	222,341	222,225	239,099	272,740	272,740	272,740	介護保険課
社会福祉法人利用者負担軽減措置補助事業	4	1	1	1	1	1	介護保険課
介護サービス利用者負担額軽減支援事業（原発被災関連）	667	410	149	280	280	280	介護保険課
認知症検診事業	4,067	2,594	2,384	2,497	2,497	2,497	長寿支援課
高年者プラン策定事業	5,665	0	5,541	4,426	0	5,545	長寿支援課
介護ロボット普及促進事業	1,000	0	0	0	0	0	介護保険課
社会福祉施設整備事業	268,950	0	0	7,551	0	0	長寿支援課
介護保険事業所支援事業	0	960	1,250	2,800	0	0	介護保険課
地域介護予防活動支援事業	0	0	1,121	2,237	2,237	2,237	長寿支援課
地域包括支援センター委託事業	0	0	246,307	247,022	247,022	247,022	長寿支援課
生活支援体制整備事業	0	0	31,703	37,035	37,035	37,035	長寿支援課

※関連事務事業　施策16　施策の柱03　介護保険特別会計繰出金【長寿支援課・介護保険課】

施策の柱　02　社会参加と生きがいづくり

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計	123,753	65,865	64,220	66,308	69,308	72,308	
高年者健康づくり推進事業	645	568	578	585	585	585	長寿支援課
高年者団体支援事業	19,523	19,375	19,190	18,996	18,996	18,996	長寿支援課
高年者敬老事業	103,585	45,922	44,452	46,727	49,727	52,727	長寿支援課

※関連事務事業　施策16　施策の柱03　介護保険特別会計繰出金【長寿支援課・介護保険課】

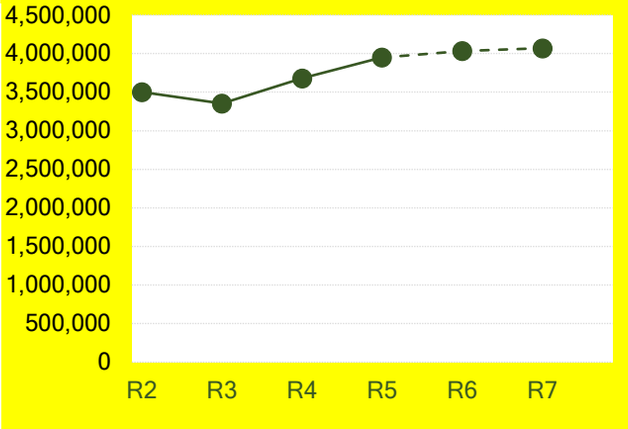
施策の柱　03　介護保険制度の円滑な実施

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計	2,384,932	2,598,446	2,598,818	2,788,027	2,866,181	2,952,116	
介護保険特別会計繰出金	2,384,932	2,598,446	2,598,818	2,788,027	2,866,181	2,952,116	介護保険課

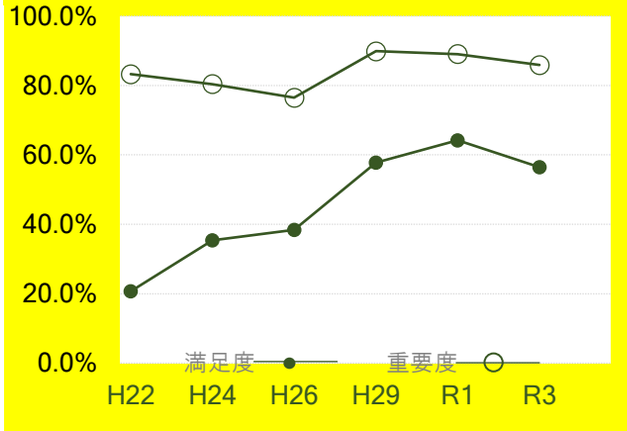
（特別会計）

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
（施策の柱03）							
介護保険特別会計	16,548,294	17,086,080	17,523,870	18,764,969	19,776,719	20,680,816	介護保険課

事業費推移(千円)



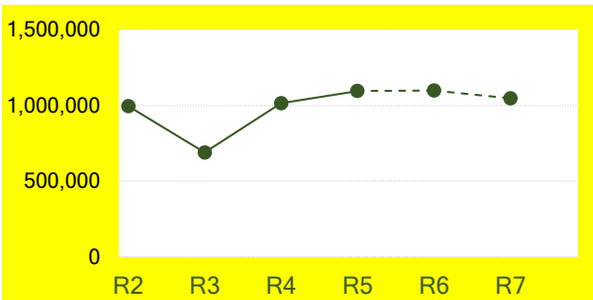
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

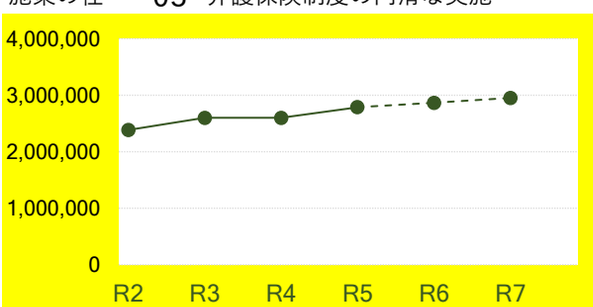
施策の柱　01　高年者の自立支援



（特別会計）03　介護保険特別会計

施策の柱　02　社会参加と生きがいづくり

施策の柱　03　介護保険制度の円滑な実施



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
1）活力と生きがいのある高齢社会

施　　策｜１６　総合的な高年者施策の推進

施策の柱｜０１　高年者の自立支援

指標コード　1601

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜長寿支援課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

高年者が住み慣れた地域で自立した生活を続けることができるよう、住民主体の通いの場となる体操教室「ジャンプ教室」に対し、介護予防に関する専門的知見を有する専門職の派遣を行い、効果的かつ効率的に介護予防活動に取り組むことができるよう支援を行っています。

2｜活動指標

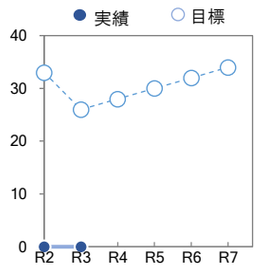
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

住民主体の通いの場となる体操教室「ジャンプ教室」に対し、効果的かつ効率的に介護予防活動に取り組むことができるよう、専門職を派遣します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
ジャンプ教室における講師派遣回数	回	目標	33	26	28	30	32	34
		実績	0	0				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

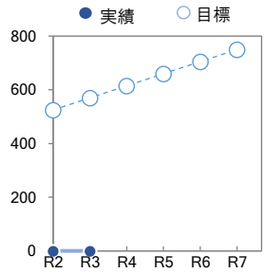
評価

－

R5-7指標

専門職による講師派遣を通して、正しい知識を持って自ら介護予防に取り組む住民を増やします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
専門職による講義の受講者数	人	目標	525	570	615	660	705	750
		実績	0	0				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
1）活力と生きがいのある高齢社会

施　　策｜１６　総合的な高年者施策の推進

施策の柱｜０２　社会参加と生きがいづくり

指標コード　1602

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜長寿支援課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

日常生活上の支援を必要とする高年者が住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続するために、地域住民が地域社会に関わり、住民主体の活動、地域の団体、企業、行政の協働を通じて社会参加、介護予防、生活支援につながる活動の場の提供体制を構築するため、生活支援コーディネーターを配置し、地域づくりや支え合いの活動についての話し合いの場である協議体を設置します。

2｜活動指標

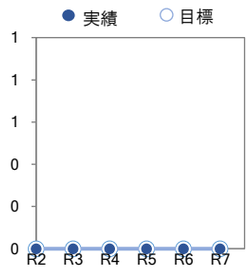
[定性指標]R3実績

生活支援コーディネーターは、市全体の課題を話し合う第１層協議体や各地区で話し合う２層協議体を開催し、地域住民とともに地域づくりや支え合いの活動についての取組を行いました。
第１層協議会　会議１回
第２層協議体　８地区　会議５０回

R5-7指標

地域住民が主体となる地域づくりや支え合いの活動を生活支援コーディネーターが調整・支援を行います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

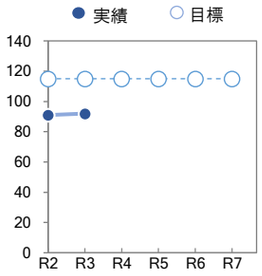
評価

－

R5-7指標

生活支援コーディネーターと連携を図り、地域づくりや支え合いの活動を行う団体等を創設・支援し、市民が活用できる地域資源を増やします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
生活支援コーディネーターと連携し、地域づくりや支え合いの活動を行う団体数	団体	目標	115	115	115	115	115	115
		実績	91	92				
		評価	○	○				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
1）活力と生きがいのある高齢社会

施　　策｜１６　総合的な高年者施策の推進

施策の柱｜０３　介護保険制度の円滑な実施

指標コード　1603

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜長寿支援課・介護保険課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

介護保険料の賦課徴収や要介護認定、介護給付等の事務の適正な実施を行うとともに、地域における高年者支援の充実と、それを支える社会基盤の整備を進め、地域包括ケアシステムの構築を目指すなど、安定した介護保険制度の運営を図ります。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

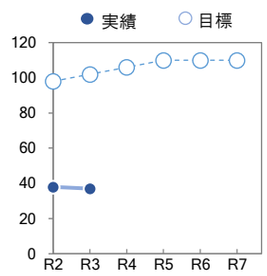
－

R5-7指標

地域における高年者の課題を整理し、解決策を検討する中で、関係者間のネットワーク構築や地域資源の開発等を目的として、医療、介護関係者等の多職種が協働で事例の検討を行う地域ケア会議を開催します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
地域ケア会議における事例検討件数	件	目標	98	102	106	110	110	110
		実績	38	37				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

個別ケースに係る事例検討は減少しましたが、地域の問題点などを把握する会議については、実施回数自体は減少しましたが、オンライン等を活用するなどにより、地域の問題点の把握、解決のための地域のつながり強化などの対応策の検討を行いました。

評価

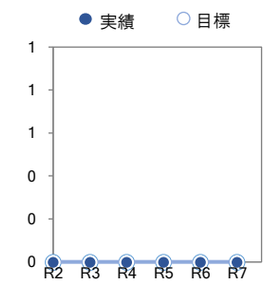
○

R5-7指標

住み慣れた地域で暮らし続けるため、問題点を把握、解決しながら、地域のつながり機能を強化するなど、保険者機能の強化を図り、介護保険制度の持続性を確保します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（4）地域の共生
　2）みんなで取り組む子育て

施 策 17　児童福祉の推進

施策の意図：　子育て環境を整備し、子どもたちの健全な育成を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　16 児童福祉の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	24.4%	37.6%	40.3%	56.4%	56.6%	59.2%	
施策の重要度	75.9%	76.9%	73.1%	89.8%	92.8%	91.1%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	16,039,563	16,008,852	15,517,367	15,769,424	15,588,499	15,286,140	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　子育て支援の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		2,380,646	2,726,050	1,946,171	1,627,792	1,604,376	1,595,454	
児童館・児童センター運営事業		639,652	344,392	502,813	136,370	128,765	128,751	子ども育成課
子どもにやさしいまちづくり推進事業		1,735	1,713	1,526	16,597	10,511	1,603	子育て支援課
総合相談センター事業	○	288,738	941,723	67,011	82,350	72,625	72,625	子育て支援センター
子育て応援事業		41,320	41,881	42,033	43,762	43,762	43,762	子ども育成課
幼稚園就園奨励推進事業		1,409,201	1,396,341	1,332,788	1,348,713	1,348,713	1,348,713	保育課

施策の柱　02　安全安心な保育の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		6,395,566	6,130,624	6,212,286	6,985,082	6,884,703	6,526,678	
公立保育園運営事業	○	1,030,415	949,400	946,904	1,078,010	1,095,612	1,080,033	保育課
民間保育推進事業	○	3,829,121	3,858,758	3,962,833	4,217,001	4,172,837	4,172,837	保育課
保育施設整備事業		503,546	377,513	331,871	340,360	517,138	179,905	保育課
放課後児童健全育成事業		993,454	905,479	930,046	1,308,924	1,058,329	1,053,116	子ども育成課
保育ステーション事業		23,713	23,870	25,017	25,167	25,167	25,167	保育課
ファミリー・サポート・センター事業		9,965	9,960	9,971	9,976	9,976	9,976	保育課
家庭保育室推進事業		5,352	5,644	5,644	5,644	5,644	5,644	保育課

施策の柱　03　子どもの発達支援

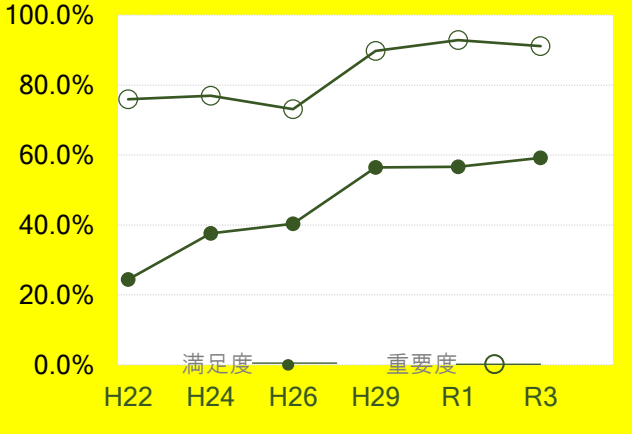
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		1,590,495	1,542,040	1,980,679	1,918,805	1,775,665	1,822,167	
障害児家庭支援事業	○	1,581,024	1,532,569	1,506,103	1,550,074	1,547,706	1,549,850	子育て支援課
育成医療費（自立支援医療）支給事業		9,471	9,471	9,471	9,489	9,489	9,489	子育て支援課
発達支援センター診療所事業		0	0	46,900	50,895	50,216	50,216	子育て支援センター
児童デイサービスセンター事業		0	0	51,382	52,716	52,716	52,716	子育て支援センター
児童発達支援センター事業		0	0	366,823	255,631	115,538	159,896	子育て支援センター

施策の柱　04　子育て支援への経済的支援

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		5,672,856	5,610,138	5,378,231	5,237,745	5,323,755	5,341,841	
こども医療費・ひとり親家庭等医療費支給事業	○	952,156	933,235	949,754	893,294	979,304	997,390	子育て支援課
ひとり親家庭等支援事業		868,715	887,670	823,207	805,529	805,529	805,529	子育て支援課
児童手当事業		3,851,985	3,789,233	3,605,270	3,538,922	3,538,922	3,538,922	子育て支援課

事業費推移(千円)

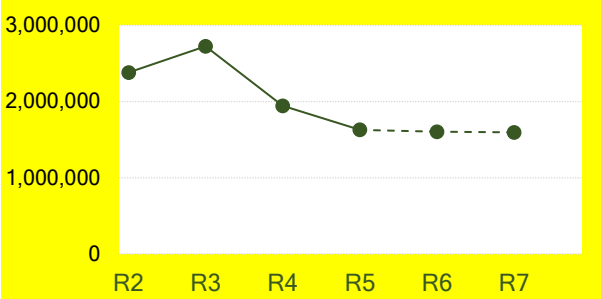
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



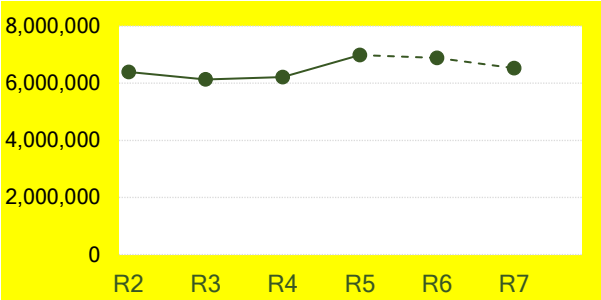
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

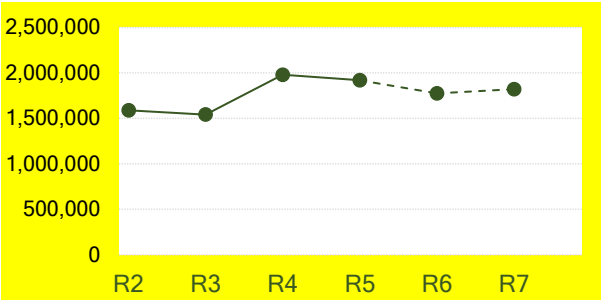
施策の柱　01　子育て支援の推進



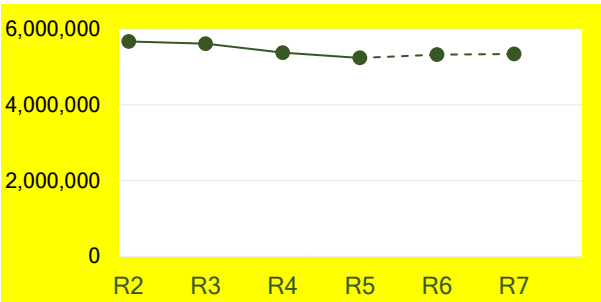
施策の柱　02　安全安心な保育の推進



施策の柱　03　子どもの発達支援



施策の柱　04　子育て支援への経済的支援



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

施　　策｜１７　児童福祉の推進

施策の柱｜０１　子育て支援の推進

指標コード　1701

担当部局｜子ども未来部
担　当　課｜子育て支援センター

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

市における子ども・子育て支援施策を計画的に運用していくため、「草加市子どもプラン」を策定しています。その計画に基づき、各種子育て支援施策を展開しており、「そうか子育て応援・情報サイトぼっくるん」による市民目線での子育て情報の提供、子育て支援コーディネーターなどによる相談支援、さらには地域ぐるみで子育てを支援するため「子育て応援隊」として活動内容の周知なども行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

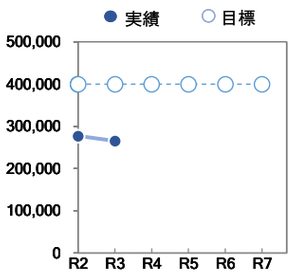
－

R5-7指標

「市内で子育てをしている市民が、知りたい情報・必要な情報」へ簡単にアクセスできるよう、平成26年度から草加市と市民協働で「そうか子育て応援・情報サイトぼっくるん」を運営しています。
市民と協働で運営することで、市民目線に立った細やかな情報を提供します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
情報サイトぼっくるんへのアクセス数	件	目標	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000
		実績	277,360	265,485				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

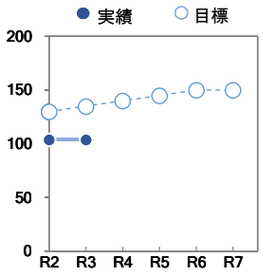
－

R5-7指標

草加市で子育て支援を行う団体や個人等で構成される「子育て応援隊」を「ぼっくるん」で紹介し、子育て支援ネットワークの拡充に努めています。
子育て応援隊の活動内容を周知することで、地域ぐるみで子育て支援する環境整備を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
子育て応援隊登録団体数（個人・法人含む）	団体	目標	130	135	140	145	150	150
		実績	104	104				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
　2）みんなで取り組む子育て

施　　策｜１７　児童福祉の推進

施策の柱｜０２　安全安心な保育の推進

指標コード　1702

担当部局｜子ども未来部
担　当　課｜保育課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

市内の公立保育園において、通常保育の他に延長保育・育成保育・産休明け保育等の特別保育事業を実施し、保育サービスの充実を図っています。また、増加する待機児童と多様化する保育ニーズに対応していくため、民間活力を導入し、民間認可保育所及び地域型保育による保育を提供するとともに、当該施設に対し運営の円滑化及び公立保育園との格差是正等のための補助を行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

市内の公立保育園における通常保育のほか延長保育・育成保育・産休明け保育等の特別保育事業を実施し、引き続き保育サービスの充実を図るとともに保育士等募集のポスター掲示や、広報での募集を行い待機児童数解消のため保育士の確保に努めました。

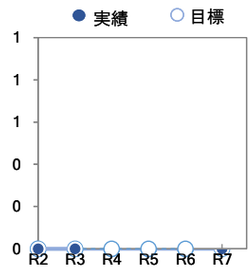
また、多様な保育ニーズに応えられるよう、市内幼稚園と情報連携を図り、保育環境を整えました。

R5-7指標

市内の公立保育園における通常保育のほか延長保育・育成保育・産休明け保育等の特別保育事業を実施し、引き続き保育サービスの充実を図っていきます。また、待機児童数解消のため保育士の確保に努めます。

民間認可保育所をはじめ小規模保育施設など既存の保育施設を活用し、待機児童数の解消をめざします。また、市内の幼稚園などとの情報連携を行い、多様な保育ニーズに応えられる保育環境を整えていきます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
-	-	目標	–	–	–	–	–	–
		実績	–	–	–	–	–	–
		評価	–	–	–	–	–	–



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

–

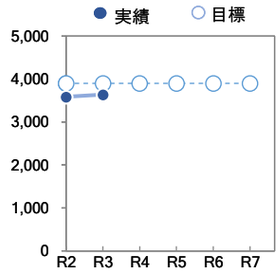
評価

–

R5-7指標

実施計画で定めた指標が、各年度の目標値を達成することをめざします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
公立保育園、民間認可保育所、地域型保育、認定こども園の受入人数	人	目標	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900
		実績	3,587	3,639				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

施　　策｜１７　児童福祉の推進

施策の柱｜０３　子どもの発達支援

指標コード　1703

担当部局｜子ども未来部
担　当　課｜子育て支援課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

障がい児とその保護者に対し、居宅生活に必要な福祉サービスを提供することにより、障がい児を持つ保護者の精神的・経済的負担の軽減を図っています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

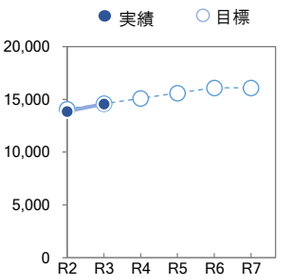
－

R5-7指標

居宅生活を送る障がい児に対して必要な福祉サービスを提供します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
障がい児通所給付延利用者数	人	目標	14,100	14,600	15,100	15,600	16,100	16,100
		実績	13,872	14,574				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

障がい児のいる家庭の状況把握と障がい児とその家族の支援の充実に努め、障がい児世帯の経済的・精神的負担の軽減に努めました。

評価

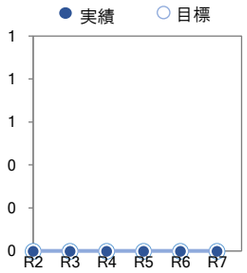
○

R5-7指標

居宅生活を送る障がい児の障がい状態及び家庭状況に応じ、障がい児世帯の経済的・精神的負担軽減を図ることにより、障がいの有無にかかわらず、すべての子ども達の健全な育成と福祉を推進します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（４）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
２）みんなで取り組む子育て

施　　策｜１７　児童福祉の推進

施策の柱｜０４　子育て世帯への経済的支援

指標コード　1704

担当部局｜子ども未来部
担　当　課｜子育て支援課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

必要とする医療が容易に受けられるとともに医療費負担を軽減するために、こども医療費を通院については１５歳に達する日以後の最初の３月３１日まで、入院については１８歳に達する日以後の最初の３月３１日までを対象として支給します。

２｜活動指標

[定性指標]R3実績

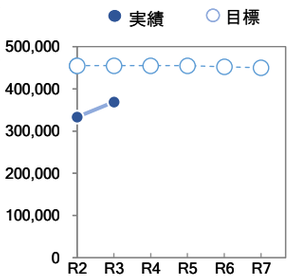
－

R5-7指標

こども医療費につきましては、令和２年度から入院に係る支給対象を従前の１５歳年度末から１８歳年度末へと拡大し、支給を行っています。
また、令和４年１０月からは、医療費の現物支給を市内医療機関から県内医療機関に拡大し、さらなる保護者の経済的負担の軽減を図っています。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
延支給件数	件	目標	455,000	455,000	455,000	455,000	452,522	450,000
		実績	333,310	368,962				
		評価	○	○				



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

市内受診する場合においては、現物支給化により医療機関内で医療費の自己負担分の助成が完結しており、また、市外受診等で医療費自己負担分の申請があったものについては、適正な審査を行った上で滞りなく支給できているため、子育て世代の医療費における経済負担軽減は達成できています。

評価

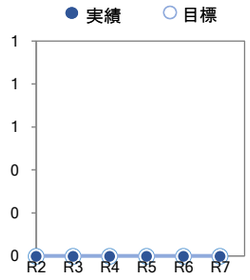
○

R5-7指標

保護者の経済的負担の軽減を図ることで、家庭環境に関わらず、全ての子ども達の健全な育成と福祉の推進を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（4）地域の共生
　2）みんなで取り組む子育て

施 策 | 18　目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の意図： 変化の激しい社会を生き抜くことのできる、みずから学び、心豊かに、たくましく生きる「草加っ子」を育成します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　17 信頼される学校教育の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	27.6%	35.4%	40.8%	52.3%	57.6%	53.4%	
施策の重要度	78.5%	80.1%	75.6%	88.1%	91.2%	79.5%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	1,323,428	1,232,617	1,256,148	1,341,840	1,348,481	1,348,174	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　子ども教育の連携の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		55,522	51,876	51,672	47,483	47,483	47,483	
子ども教育連携推進事業	○	12,863	12,788	12,686	8,389	8,389	8,389	子ども教育連携推進室
「草加っ子」を育む子ども教育連携教員配置事業	○	42,659	39,088	38,986	39,094	39,094	39,094	子ども教育連携推進室

施策の柱　02　自ら学ぶ「草加っ子」の育成

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		272,197	236,733	240,514	245,748	251,204	251,204	
学力向上推進事業	○	22,307	14,158	16,693	16,158	21,614	21,614	指導課
学校教育補助員配置事業	○	108,785	81,297	84,750	87,343	87,343	87,343	指導課
土曜学習推進事業	○	6,140	5,315	4,918	4,866	4,866	4,866	指導課
英語教育・国際理解教育推進事業	○	132,840	133,786	131,979	135,163	135,163	135,163	指導課
日本語指導支援事業		2,125	2,177	2,174	2,218	2,218	2,218	指導課

施策の柱　03　心豊かな「草加っ子」の育成

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		147,329	132,491	114,753	121,952	121,952	121,952	
豊かな心推進事業	○	1,165	156	156	156	156	156	指導課
音楽教育推進事業	○	1,820	1,820	1,820	1,820	1,820	1,820	指導課
自然教室推進事業	○	70,089	66,521	54,617	55,963	55,963	55,963	指導課
生徒指導推進事業	○	70,318	60,108	54,276	60,172	60,172	60,172	指導課
いじめ撲滅推進事業［指導課］	○	3,937	3,886	3,884	3,841	3,841	3,841	指導課

施策の柱　04　たくましく生きる「草加っ子」の育成

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		402,288	404,464	434,502	498,274	505,294	504,987	
学校体育推進事業	○	4,542	4,543	3,781	3,803	3,803	3,803	指導課
中学校部活動推進事業	○	2,848	2,848	11,707	11,403	11,403	11,403	指導課
学校給食推進事業（小学校）		32,917	33,643	34,003	34,334	37,293	37,293	学務課
学校給食推進事業（中学校）		272,485	273,217	296,164	292,470	296,435	296,128	学務課
学校給食管理運営事業		1,034	1,028	788	69,284	69,284	69,284	学務課
就学時健康診断等事業		2,655	2,666	2,689	2,741	2,741	2,741	学務課
学校保健安全衛生・各種健康診断事業（小学校）		57,603	58,024	56,528	55,938	55,978	55,978	学務課
学校保健安全衛生・各種健康診断事業（中学校）		28,182	28,473	28,820	28,279	28,335	28,335	学務課
学校医等の公務災害補償事務		22	22	22	22	22	22	学務課

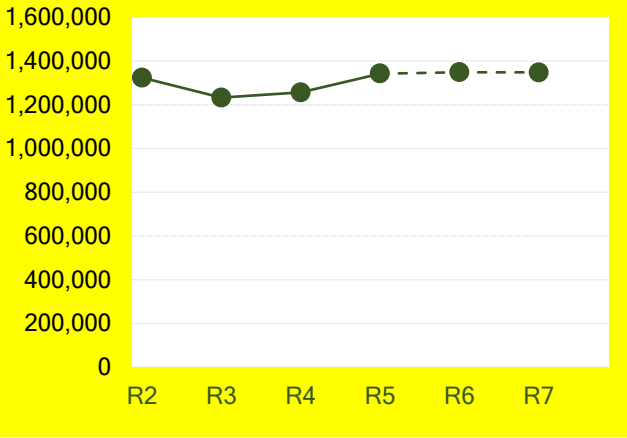
施策の柱　05　多様なニーズに対応した教育と支援の充実

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		430,404	391,994	399,516	413,328	407,493	407,493	
教育相談充実事業	○	62,255	49,805	52,064	54,414	54,414	54,414	教育支援室
特別支援教育充実事業		118,241	92,581	93,076	105,318	99,483	99,483	教育支援室
特別支援教育就学奨励費補助事業（小学校）		3,738	4,278	4,820	5,394	5,394	5,394	教育支援室
特別支援教育就学奨励費補助事業（中学校）		3,089	3,084	3,836	3,917	3,917	3,917	教育支援室
学校就学援助事業（小学校）		112,142	112,031	113,338	112,818	112,818	112,818	学務課
学校就学援助事業（中学校）		113,297	112,767	114,920	114,007	114,007	114,007	学務課
入学準備金・奨学資金貸付事業		17,350	17,146	17,140	17,078	17,078	17,078	総務企画課
外国人学校児童生徒保護者補助事業		292	302	322	382	382	382	総務企画課

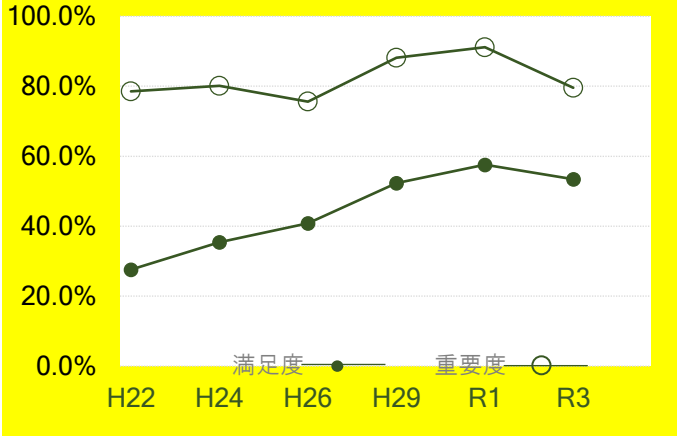
施策の柱　06　「草加っ子」の学びを支える指導力の向上

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		15,688	15,059	15,191	15,055	15,055	15,055	
教職員研修推進事業	○	9,188	8,549	8,461	8,575	8,575	8,575	指導課
草加っ子「生き生きプラン」推進事業	○	6,500	6,510	6,730	6,480	6,480	6,480	指導課

事業費推移(千円)



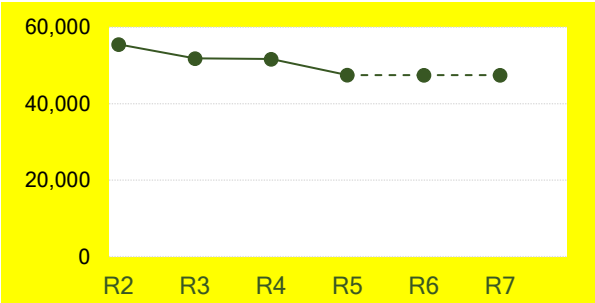
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



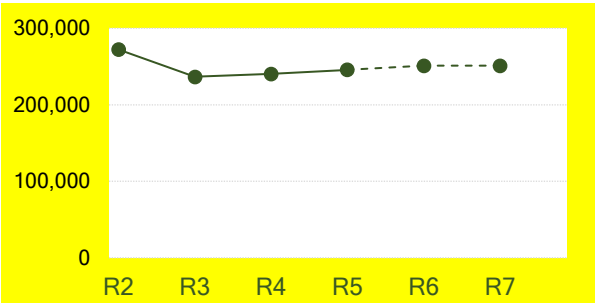
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　子ども教育の連携の推進

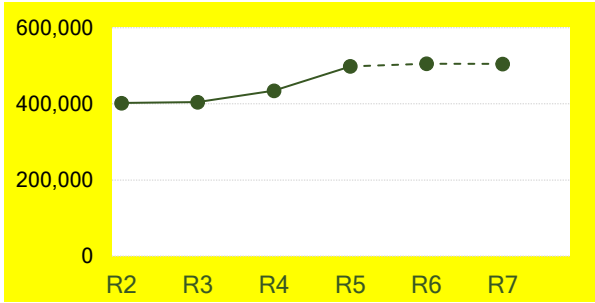


施策の柱　02　自ら学ぶ「草加っ子」の育成

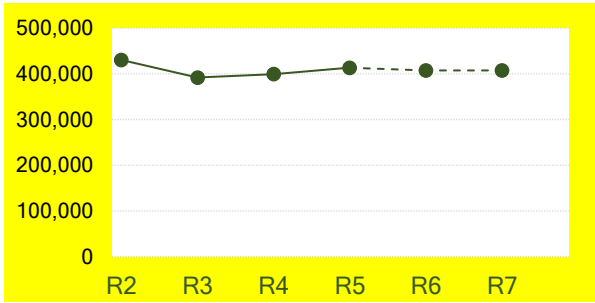


施策の柱　03　心豊かな「草加っ子」の育成

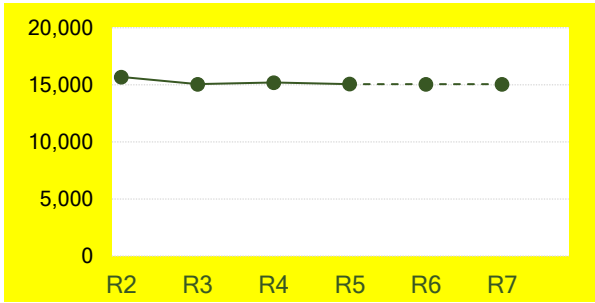
施策の柱　04　たくましく生きる「草加っ子」の育成



施策の柱　05　多様なニーズに対応した教育と支援の充実



施策の柱　06　「草加っ子」の学びを支える指導力の向上



（４）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
２）みんなで取り組む子育て

指標コード　1801

施　　策｜１８　目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の柱｜０１　子ども教育の連携の推進

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜子ども教育連携推進室

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

１｜概要

知（自ら学び）・徳（心豊かに）・体（たくましく）のバランスのとれた目指す「草加っ子」（１５歳の姿）の実現に向け、園・学校・家庭・地域が一層の連携のもとに、０歳から１５歳までの子どもの育ちを見通した教育課程の編成などを通じて、幼保小中を一貫した教育に取り組みます。

２｜活動指標

[定性指標]R3実績

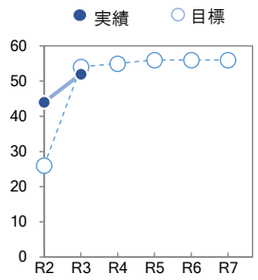
－

R5-7指標

幼稚園・保育園・認定こども園へ訪問支援を行うことで、幼児教育の充実を図ります。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
訪問支援を行った幼稚園・保育園・認定こども園の園数	園	目標	26	54	55	56	56	56
		実績	44	52				
		評価	○	▲				



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

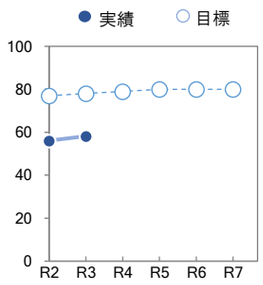
－

R5-7指標

自己肯定感及び自己有用感の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
自己肯定感が高い児童生徒の割合	%	目標	77	78	79	80	80	80
		実績	56.1	58.2				
		評価	▲	▲				



（４）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
２）みんなで取り組む子育て

指標コード　1802

施　　策｜１８　目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の柱｜０２　自ら学ぶ「草加っ子」の育成

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜指導課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

知（自ら学び）・徳（心豊かに）・体（たくましく）のバランスのとれた目指す「草加っ子」（１５歳の姿）の実現に向け、幼保小中を一貫した教育に取り組みます。児童生徒の学力における基礎・基本の徹底を図るとともに、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力を育みます。

２｜活動指標

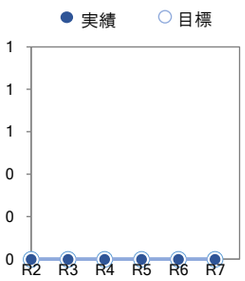
[定性指標]R3実績

・市内３２校の指導訪問で各教科等の公開授業・研究授業を実施し、基礎・基本の着実な定着と学力向上に向けた授業改善について具体的に指導しました。
・「草加っ子の学びを支える授業の５か条」を通して、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善の実現に向けた指導を行いました。

R5-7指標

「知・徳・体」のバランスのとれた取組を推進し、「草加っ子の基礎・基本」のより一層の定着を図ります。「指導の基」を活用して、「知」における児童生徒の基礎・基本の更なる定着を図り、学力向上につなげます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

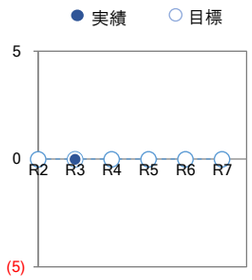
評価

－

R5-7指標

児童生徒が学ぶ力を伸ばし、学力の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
全国学力・学習状況調査における県の平均正答率との差 中学校（国語）	点	目標	0	0	0	0	0	0
		実績	未	0				
		評価	－	○				
			※令和２年度は、新型コロナウイルスの影響により未実施					



指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
全国学力・学習状況調査における県の平均正答率との差 中学校（数学）	点	目標	0	0	0	0	0	0
		実績	未	-1				
		評価	－	▲				
			※令和２年度は、新型コロナウイルスの影響により未実施					

（４）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
２）みんなで取り組む子育て

指標コード　1803

施　　策｜１８　目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の柱｜０３　心豊かな「草加っ子」の育成

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜指導課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

知（自ら学び）・徳（心豊かに）・体（たくましく）のバランスのとれた目指す「草加っ子」（１５歳の姿）の実現に向け、幼保小中を一貫した教育に取り組みます。道徳教育、環境教育、音楽教育、読書活動等を通じて、社会生活の決まりや人との関わり方、基本的モラルを習得した心豊かな児童生徒の育成を目指します。

２｜活動指標

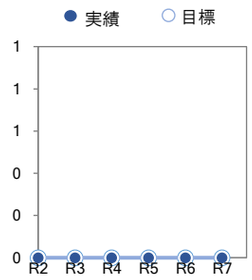
[定性指標]R3実績

・指導訪問において規律ある生活の基礎・基本の定着を確認するとともに、全体会等で「豊かな心の育成」について指導しました。
・草加市学力・学習状況調査の質問紙を分析し、各学校に周知しました。

R5-7指標

「知・徳・体」のバランスのとれた取組を推進し、「草加っ子の基礎・基本」のより一層の定着を図ります。「徳」の基礎・基本である「時を守り、場を清め、礼を正す」などの規律ある生活の更なる徹底を図り、全教育活動を通して児童生徒の豊かな心の育成を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

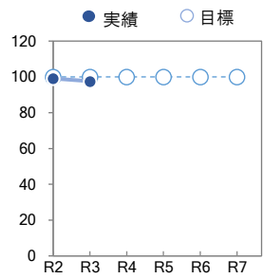
評価

－

R5-7指標

児童生徒が時と場に応じて自ら行動し、けじめがあり、責任のある行動がとれることを目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
「草加っ子の基礎・基本」における規律ある生活が定着（８０％以上）している項目の割合（中学校）	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	99.1	97.6				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

指標コード　1804

施　　策｜１８　目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の柱｜０４　たくましく生きる「草加っ子」の育成

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜指導課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

知（自ら学び）・徳（心豊かに）・体（たくましく）のバランスのとれた目指す「草加っ子」（１５歳の姿）の実現に向け、幼保小中を一貫した教育に取り組みます。明るく豊かで活力のある生活が営めるよう、運動に親しみ、生活習慣を改善し、日常的に運動する児童生徒を育成します。

2｜活動指標

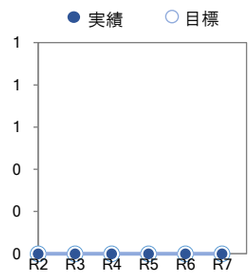
[定性指標]R3実績

・指導訪問や授業研究会等を通して、体育、保健体育の授業で児童生徒の体力向上を図るための手立てを講じるよう指導を行いました。

R5-7指標

「知・徳・体」のバランスのとれた取組を推進し、「草加っ子の基礎・基本」のより一層の定着を図ります。「体」（健康・体力）における基礎・基本については、体育・保健体育の授業を改善し、更なる基礎・基本の徹底を図り、児童生徒の体力・運動能力の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

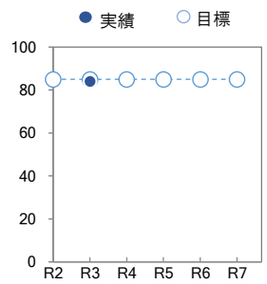
評価

－

R5-7指標

児童生徒の体力・運動能力の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
新体力テストにおける体力・運動能力が総合評価Ａ～Ｅの５段階中Ｃ以上の割合 中学校	%	目標	85	85	85	85	85	85
		実績	－	84.1				
		評価	－	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

指標コード　1805

施　　策｜１８　目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の柱｜０５　多様なニーズに対応した教育と支援の充実

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜教育支援室

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

児童生徒の不登校などに対応するため、様々な教育相談活動を推進するとともに、学校や関係諸機関と連携を深めることで、一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな支援の充実を図ります。

2｜活動指標

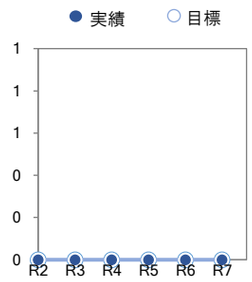
[定性指標]R3実績

・臨床心理士による児童生徒や保護者との来室や電話での相談体制を工夫し、支援の充実を図りました。
・スクールソーシャルワーカーを全中学校区に派遣し、関係機関と連携した児童生徒支援を行いました。
・学校適応指導教室の活用状況を毎月該当校へ報告するとともに、担当者と指導主事が在籍校と連絡を密にし、指導・支援方針の統一に努めました。

R5-7指標

教育相談体制の更なる充実を図るとともに、スクールソーシャルワーカーや学校支援指導員などの派遣を通じ、学校や関係諸機関との連携を深め、一人ひとりの状況に応じた、きめ細やかな支援の充実を図ります。さらに、学校適応指導教室の活動を充実させるとともに、学校との連携を深めることで、児童生徒の自立と学校への適応を支援していきます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

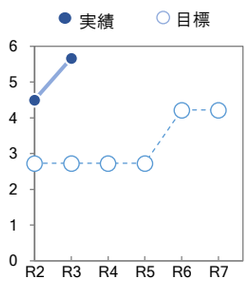
評価

－

R5-7指標

児童生徒の不登校などに対応するため、様々な教育相談活動を推進するとともに、スクールソーシャルワーカーや学校支援指導員などの派遣を通じ、学校や関係諸機関と連携を深めることで、一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな支援の充実を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
不登校児童生徒（年間３０日以上）の割合 中学校	%	目標	2.73	2.73	2.73	2.73	4.22	4.22
		実績	4.50	5.67				
		評価	▲	▲				
			※新型コロナ感染症等により、全国的に不登校出現率が上昇傾向にあるため、R6目標値修正。					



（４）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
２）みんなで取り組む子育て

指標コード　1806

施　　策｜１８　目指す「草加っ子」(15歳の姿)を育む幼保小中を一貫した教育の推進

施策の柱｜０６　「草加っ子」の学びを支える指導力の向上　担当部局｜教育総務部　担当課｜指導課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

知（自ら学び）・徳（心豊かに）・体（たくましく）のバランスのとれた目指す「草加っ子」（１５歳の姿）の実現に向け、幼保小中を一貫した教育に取り組みます。質の高い教育活動を行うため、教職員への研修等の充実を図り、指導力の向上を目指します。

２｜活動指標

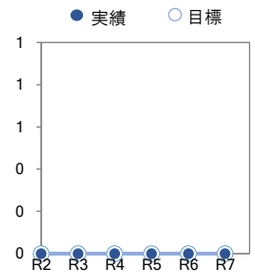
[定性指標]R3実績

市内３２校の指導訪問で各教科等の公開授業・研究授業を実施し、基礎・基本の着実な定着と学力向上に向けた授業改善について具体的に指導しました。また、全体会等で「指導の基」を活用して、「草加っ子の基礎・基本」及び「草加っ子の学びを支える授業の５か条」の徹底について指導し、授業改善を図りました。

R5-7指標

市委嘱研究を計画的に進めるとともに、指導訪問や要請訪問等において適切な指導・支援を行い、教員の指導力の向上を図ります。また、教員研修においても、指導技術を高める内容に重点を置き、指導力のある教員を育成します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

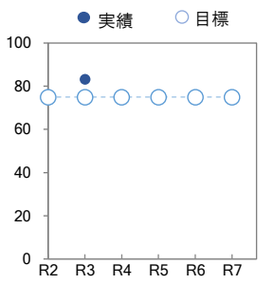
評価

－

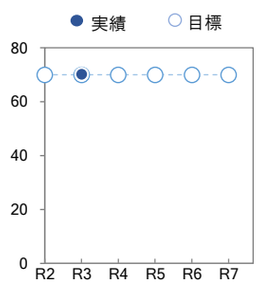
R5-7指標

教職員の指導力を向上させ、児童生徒にとって学習内容が分かる授業を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
全国学力・学習状況調査の質問紙調査における「国語の授業の内容はよく分かりますか」という質問に「当てはまる」又は「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合の平均 中学校（国語）	%	目標	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
		実績	未	83.3				
		評価	－	○				
			※令和２年度は、新型コロナウイルスの影響により未実施					



指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
全国学力・学習状況調査の質問紙調査における「数学の授業はよく分かりますか」という質問に「当てはまる」又は「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合の平均 中学校（数学）	%	目標	70	70	70	70	70	70
		実績	未	70.3				
		評価	－	○				
			※令和２年度は、新型コロナウイルスの影響により未実施					



（4）地域の共生
　2）みんなで取り組む子育て

施 策 | 19　学校・家庭・地域の連携・協働の推進

施策の意図：　学校と家庭・地域が一体となって子どもたちの健やかな成長を支える持続可能な仕組みを構築します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　17 信頼される学校教育の推進	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	27.6%	35.4%	40.8%	52.3%	57.6%	53.2%
施策の重要度	78.5%	80.1%	75.6%	88.1%	91.2%	78.8%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	614,984	623,777	587,880	600,608	603,456	606,304

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域とともにある学校づくりの推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		612,839	621,708	586,002	598,982	601,830	604,678	
学校管理運営事業（小学校）		2,925	2,925	2,998	2,982	2,982	2,982	学務課
学校管理運営事業（中学校）		1,666	1,666	1,666	1,650	1,650	1,650	学務課
学校運営・就学事務事業		13,395	11,254	10,326	9,657	12,505	15,353	学務課
学校応援団推進事業		11,263	9,378	0	0	0	0	指導課
教育委員会運営事業		5,073	5,053	5,053	5,114	5,114	5,114	総務企画課
総務企画課管理運営事業		578,517	591,432	565,959	579,579	579,579	579,579	総務企画課

※関連事務事業　施策18　施策の柱01　子ども教育連携推進事業【子ども教育連携推進室】

施策の柱　02　家庭教育への支援

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		2,145	2,069	1,878	1,626	1,626	1,626	
家庭教育支援事業	○	2,145	2,069	1,878	1,626	1,626	1,626	子ども教育連携推進室

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

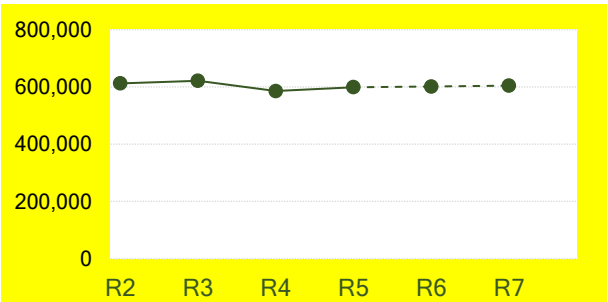
事業費推移(千円)

市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移

※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域とともにある学校づくりの推進



施策の柱　02　家庭教育への支援

（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

指標コード　1901

施　　策｜１９　学校・家庭・地域の連携・協働の推進

施策の柱｜０１　地域とともにある学校づくりの推進

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜子ども教育連携推進室

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

よりよい学校運営や、子どもたちの学びや体験活動の充実等のために必要な支援に関する協議を学校運営協議会で行い、地域とともにある学校づくりを推進します。また、学校運営協議会と学校を支援する組織である学校応援団（学校における学習活動、安全確保等について、ボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民による活動組織）が両輪となり、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進します。

2｜活動指標

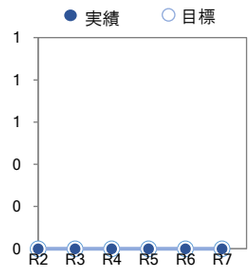
[定性指標]R3実績

・全小中学校において学校応援団が組織され、学校応援コーディネーターを中心に、各校の実態に応じた放課後の学習への支援や児童生徒の登下校の安全の見守りなど、教育活動への支援が行われました。
・学校応援団の名簿を作成し、草加市市民活動災害補償制度が活用できるように関係課と連携しました。

R5-7指標

学校応援団の活動を通じ、学校が積極的に家庭や地域に働きかけ、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

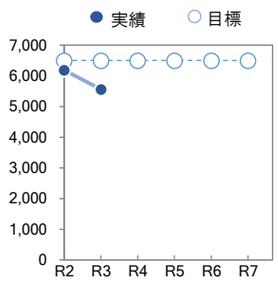
評価

－

R5-7指標

学校応援団の活動を通じ、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
学校応援団の人数	人	目標	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500
		実績	6,185	5,559				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

指標コード　1902

施　　策｜１９　学校・家庭・地域の連携・協働の推進

施策の柱｜０２　家庭教育への支援

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜子ども教育連携推進室

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

家庭・地域の教育力の向上を図るため、「親の学習」講座を実施します。
※「親の学習」とは、埼玉県教育委員会が家庭教育支援のために実施している事業で、親を対象とした「親が親として育ち、力をつけるための学習」と中学生・高校生を対象とした「親になるための学習」があります。

2｜活動指標

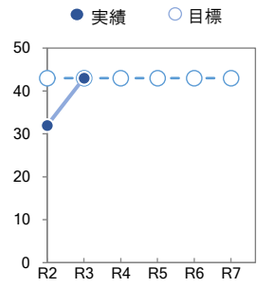
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

市立小・中学校で保護者向け及び中学生向けの「親の学習」講座を実施し、家庭の教育力の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
「親の学習」講座を実施した市立小・中学校の延べ校数	校	目標	43	43	43	43	43	43
		実績	32	43				
		評価	▲	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

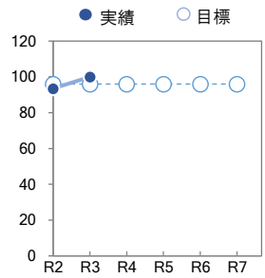
評価

－

R5-7指標

「親の学習」講座を受講した保護者が、学んだことを実際の子育てへ生かし、家庭の教育力向上へつながるよう、講座を実施します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
「親の学習」講座受講者アンケートで、「今日の講座の中で学んだことを、今後の子育てや子どもとの接し方に積極的にいかす」「いかすよう努力する」と回答した保護者の割合	%	目標	96	96	96	96	96	96
		実績	93.5	100				
		評価	▲	○				



（4）地域の共生
　2）みんなで取り組む子育て

施 策 20　教育環境の整備・充実

施策の意図：　子どもたちが安全で快適に学習できる教育環境を確保します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　17 信頼される学校教育の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	27.6%	35.4%	40.8%	52.3%	57.6%	64.0%
施策の重要度	78.5%	80.1%	75.6%	88.1%	91.2%	91.0%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	2,447,055	3,013,079	2,726,692	1,771,803	2,310,690	1,935,946

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　安全安心な学校教育施設の整備・充実

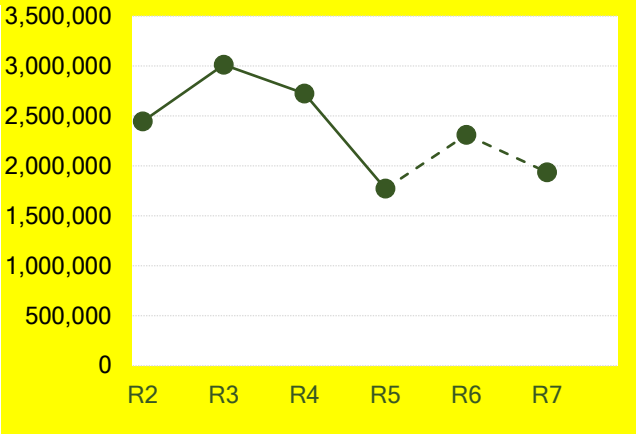
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		1,673,343	2,261,488	2,073,245	1,182,311	1,729,915	1,355,171	
学校施設維持管理事業（小学校）	○	112,132	97,028	129,038	198,417	344,619	249,385	学校施設課
学校施設維持管理事業（中学校）	○	79,300	59,161	70,751	84,127	492,430	213,276	学校施設課
学校維持管理運営事業（小学校）		258,610	257,789	257,830	354,710	354,457	354,710	総務企画課
学校維持管理運営事業（中学校）		142,834	142,412	142,250	182,981	182,855	182,981	総務企画課
エアコン等設置事業（小学校）		535,457	1,094,422	817,954	172,907	172,907	172,907	学校施設課
エアコン等設置事業（中学校）		415,276	485,121	562,296	107,043	107,043	107,043	学校施設課
トイレ環境改善整備事業（小学校）		10,500	13,783	13,783	0	0	0	学校施設課
トイレ環境改善整備事業（中学校）		29,630	26,351	2,467	0	0	0	学校施設課
学校管理備品整備事業（小学校）		15,890	12,712	11,212	10,000	10,000	10,000	総務企画課
学校管理備品整備事業（中学校）		7,166	5,733	4,733	4,350	4,350	4,350	総務企画課
奥日光自然の家管理運営事業		66,548	66,976	60,931	67,776	61,254	60,519	学校施設課

施策の柱　02　学習環境の整備・充実

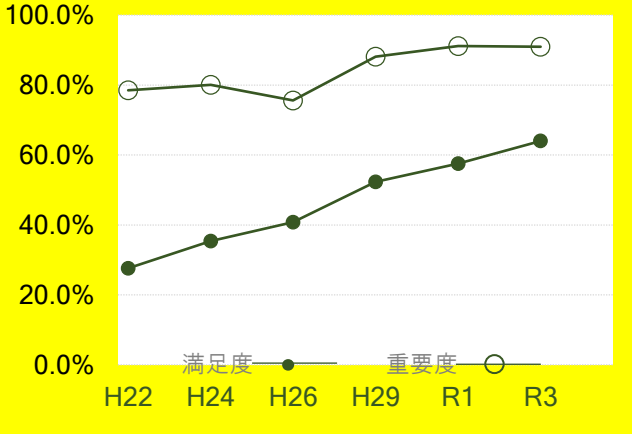
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		773,712	751,591	653,447	589,492	580,775	580,775	
情報教育環境整備事業（小学校）	○	255,380	272,550	221,481	181,894	175,536	175,536	指導課
情報教育環境整備事業（中学校）	○	136,388	145,006	138,870	114,810	112,783	112,783	指導課
教材教具整備事業（小学校）		5,245	4,327	3,727	3,027	3,027	3,027	総務企画課
教材教具整備事業（中学校）		3,080	2,524	2,124	2,824	2,824	2,824	総務企画課
教科書等整備事業		85,187	51,143	11,864	11,556	11,224	11,224	指導課
特色ある学校経営推進事業（小学校）		174,154	166,710	166,190	166,190	166,190	166,190	総務企画課
特色ある学校経営推進事業（中学校）		114,278	109,331	109,191	109,191	109,191	109,191	総務企画課

	指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



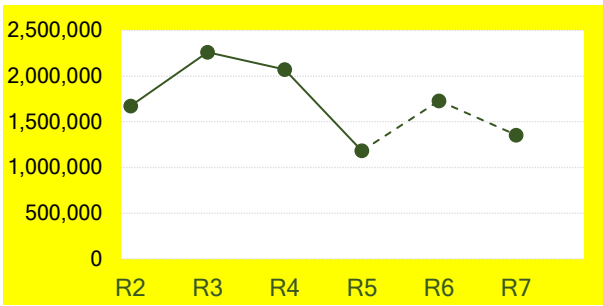
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　安全安心な学校教育施設の整備・充実



施策の柱　02　学習環境の整備・充実

（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

指標コード　1902

施　策｜２０ 教育環境の整備・充実

施策の柱｜０１ 安全安心な学校教育施設の整備・充実

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜学校施設課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

草加市公共施設等総合管理計画、草加市学校施設整備基本方針及び草加市学校施設等長寿命化計画に基づき、安全安心な学校施設の整備を効果的、効率的に実施してまいります。学校からの修繕依頼について、緊急性や規模に応じた対応を行います。

2｜活動指標

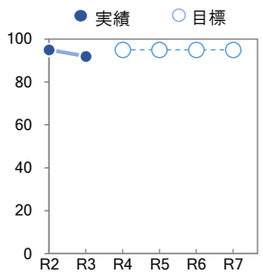
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

受付した修繕依頼について、速やかに現場調査を行い、修繕等の必要箇所について順次対応します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
修繕等実施率＝実施件数／修繕等必要件数	%	目標	－	－	95	95	95	95
		実績	95	92				
		評価	－	－				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

受付した修繕依頼について、速やかに現場調査を行い、修繕等による対応を行いました。

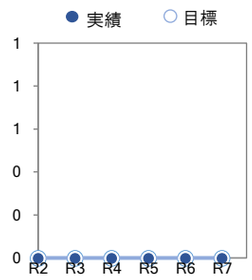
評価

－

R5-7指標

受付した修繕依頼について、速やかに現場調査を行い、修繕等の必要箇所について順次対応することで、安全安心な学校施設としての機能を保持します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
　2）みんなで取り組む子育て

施　　策｜２０　教育環境の整備・充実
施策の柱｜０２　学習環境の整備・充実

指標コード　2002

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜指導課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

学習指導要領を踏まえ、児童生徒が学習内容を確実に身に付けられるよう、必要な教材教具の整備を進めます。特にICT支援員を活用するとともに、ＧＩＧＡスクール構想に基づき、整備した一人一台タブレット端末、高速大容量のネットワーク、大型提示装置を活用し、プログラミング教育を含めた学習活動の充実を図ります。

2｜活動指標

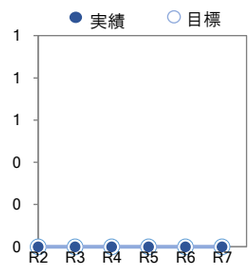
[定性指標]R3実績

・一人一台タブレット端末を整備することで、一人ひとりの学習状況に応じた学びやお互いの考えをリアルタイムで共有することができるようになりました。
・教員がタブレット端末を使った授業を積極的に行っていけるよう、ＩＣＴ支援員を派遣し、研修、情報教育機器を活用した授業の準備、授業における学習支援等を行うことで教職員及び児童生徒の情報機器の活用の推進を図ることができました。

R5-7指標

ＧＩＧＡスクール構想に基づき、整備した一人一台タブレット端末等を積極的に活用し、プログラミング教育を含めた学習活動の充実や授業改善を通して、児童生徒の情報活用能力の向上を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

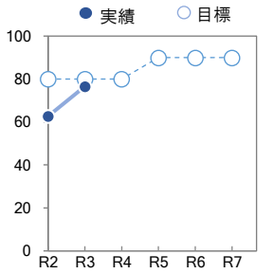
評価

－

R5-7指標

ＩＣＴを授業の中で積極的に活用し、学習活動の充実や授業改善を図るとともに、児童生徒の情報活用能力の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
教育の情報化に関する調査において「授業中にＩＣＴを活用し、児童生徒にＩＣＴを活用させることができる」と回答した小中学校の教員の割合	%	目標	80	80	80	90	90	90
		実績	62.7	76.6				
		評価	▲	▲				
			第３次教育振興基本計画の目標値を令和５年度から90%に変更したため。					



（4）地域の共生
　2）みんなで取り組む子育て

施 策 21　子ども・青少年育成の充実

施策の意図：　ふるさと意識の持てる子ども・青少年を育成します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　18 子ども・青少年育成の充実

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	14.8%	27.6%	35.2%	57.2%	58.7%	57.1%	
施策の重要度	59.9%	66.4%	68.2%	83.1%	82.0%	73.2%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	50,850	50,579	49,403	52,890	52,621	52,740	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　子どもの居場所づくり

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		32,435	32,183	31,249	33,182	33,182	33,182	
冒険遊び場事業		7,816	8,384	8,366	8,548	8,548	8,548	子ども育成課
放課後子ども教室推進事業	○	24,619	23,799	22,883	24,634	24,634	24,634	子ども育成課

施策の柱　02　青少年育成の推進

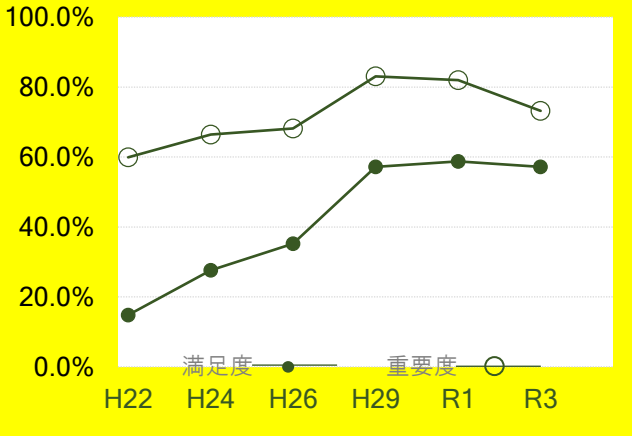
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		18,415	18,396	18,154	19,708	19,439	19,558	
青少年活動推進事業	○	9,340	9,285	8,795	8,833	8,633	8,633	子ども育成課
勤労者施設運営事業（勤労青少年ホーム）	○	9,075	9,111	9,359	10,875	10,806	10,925	子ども育成課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)

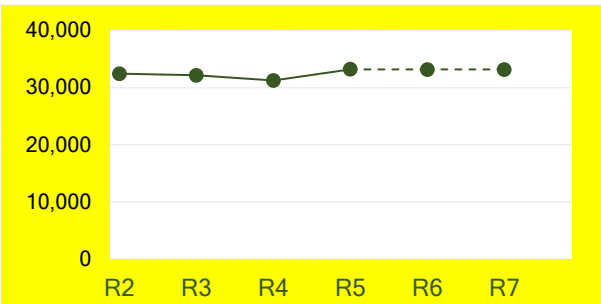
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　子どもの居場所づくり



施策の柱　02　青少年育成の推進

（４）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
２）みんなで取り組む子育て

施　　策｜２１　子ども・青少年育成の充実

施策の柱｜０１　子どもの居場所づくり

指標コード　2101

担当部局｜子ども未来部
担　当　課｜子ども育成課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

１｜概要

小学校の子供たちが安全に安心して過ごせる居場所として、市内全小学校（２１校）に放課後子ども教室を開設しています。

２｜活動指標

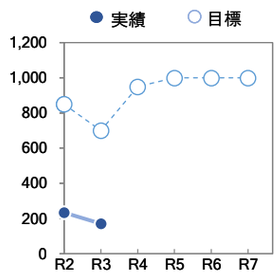
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

放課後子ども教室の開催日の拡充を目指し、小学校内の活動場所及び人材の確保を図るとともに、学校や地域と連携を進めていきます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
放課後子ども教室の開催回数	回	目標	850	700	950	1,000	1,000	1,000
		実績	234	171				
		評価	▲	▲				



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

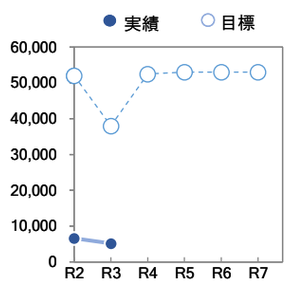
評価

－

R5-7指標

放課後の児童の安全で安心な居場所である、放課後子ども教室の開催日を拡充し、参加する児童数を増やします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
放課後子ども教室の参加者数	人	目標	52,000	38,000	52,500	53,000	53,000	53,000
		実績	6,595	5,165				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
2）みんなで取り組む子育て

施　　策｜２１　子ども・青少年育成の充実
施策の柱｜０２　青少年育成の推進

指標コード　2102

担当部局｜子ども未来部
担　当　課｜子ども育成課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

青少年の自主的な活動を支援するため、勤労青少年ホームの施設及び設備を提供するとともに、青少年がいきいきと生活し、自己実現が図れるよう、青少年向けの講座やイベントを開催しています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

－

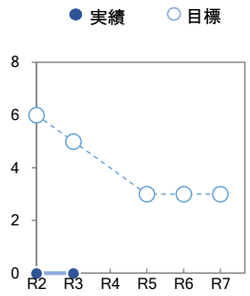
R5-7指標

青少年自主企画事業における青少年向けのライブイベントコンサートの実施を見直し、新たに市の他のイベントや令和５年1月開館の松原児童青少年交流センターを活用し、青少年の自己実現や自己啓発活動を促進させていきます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
青少年ライブイベント参加団体チーム数	チーム	目標	6	5	－	3	3	3
		実績	0	0				
		評価	▲	▲				

※事業の見直し期間とするため、R4を修正
※事業の見直し後、イベントを再スタートするにあたり、コロナで団体自体が活動をやめてしまったところもあるため、R5以降を修正



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

青少年の自主的な活動の場を提供するために、青少年の居場所として、勤労青少年ホーム一部施設を年間８０日間無料開放し、青少年の健全な育成支援を図り、社会参画を促し、自主性や社会性を備えた自立した青少年の育成に努めました。

評価

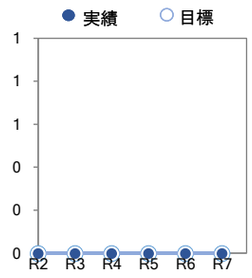
○

R5-7指標

青少年の自主的な活動の場の提供を行うとともに、社会参画を促し、自主性や社会性を備えた自立した市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 22　市民自治の推進

施策の意図：　市民の自主的・主体的なまちづくりを支援します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　19 市民自治の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	33.7%	40.5%	47.0%	57.7%	59.4%	58.2%	
施策の重要度	53.4%	56.2%	59.7%	73.8%	71.2%	66.5%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	324,780	339,470	306,615	278,746	333,693	311,483	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地縁活動の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		31,693	63,902	47,853	31,344	29,626	29,626	
地区まちづくり推進事業		334	22,997	5,276	466	466	466	みんなでまちづくり課
町会・自治会活動促進事業	○	31,341	40,887	42,577	30,878	29,160	29,160	みんなでまちづくり課
今様・草加宿推進事業		18	18	0	0	0	0	文化観光課

施策の柱　02　市民活動の推進

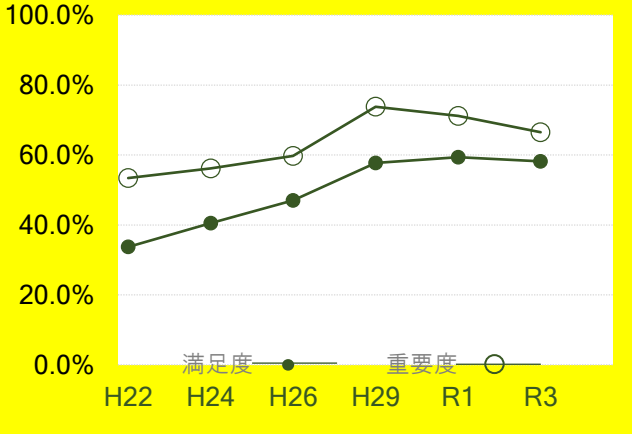
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		293,087	275,568	258,762	247,402	304,067	281,857	
市民活動促進事業	○	34,412	34,026	31,365	33,746	45,500	68,201	みんなでまちづくり課
コミュニティセンター管理事業		242,392	218,261	207,116	193,375	238,286	193,375	みんなでまちづくり課
ふるさとにぎわい創造事業		15,002	22,002	19,002	19,002	19,002	19,002	みんなでまちづくり課
賀詞交歓会		1,281	1,279	1,279	1,279	1,279	1,279	秘書課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)

市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移

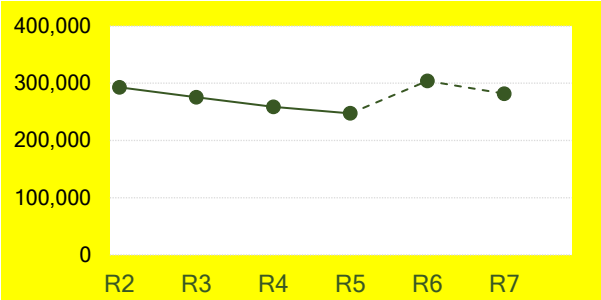


※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地縁活動の推進

施策の柱　02　市民活動の推進



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　　策｜２２　市民自治の推進
施策の柱｜０１　地縁活動の推進

指標コード　2201

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜みんなでまちづくり課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

地域のまちづくりにおける中心的役割を果たす町会・自治会の重要性を周知し、加入及び参加の促進に取り組むとともに、活発な活動を支援するために資金面での補助を行っています。

2｜活動指標

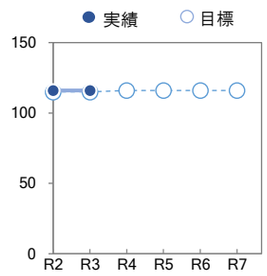
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

町会・自治会の取組みに対し、草加市自治協力団体補助金の交付を通じて支援します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
自治協力団体補助金の交付団体数	団体	目標	115	115	116	116	116	116
		実績	116	116				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

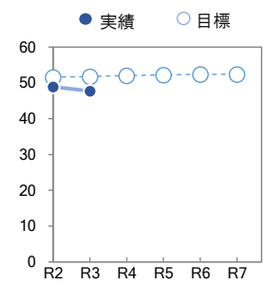
評価

－

R5-7指標

町会・自治会への加入及び参加の促進に努めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
町会・自治会への加入率	%	目標	51.6	51.8	52.0	52.2	52.4	52.4
		実績	48.9	47.72				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　　策｜２２　市民自治の推進
施策の柱｜０２　市民活動の推進

指標コード　2202

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜みんなでまちづくり課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

「草加市みんなでまちづくり自治基本条例」の基本方針にもとづき、市民の主体的なまちづくり活動を促進するため、資金・人材・情報・場所などに関する支援を行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

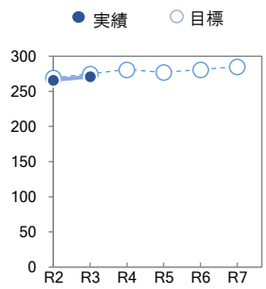
－

R5-7指標

市民活動団体の主体的なまちづくり活動を支援するため、草加市ふるさとまちづくり応援基金助成事業規則に基づき団体の活動に必要な費用の一部を助成します。
また、「草加市みんなでまちづくり自治基本条例」の検証に基づき、新しい市民自治の仕組みを検討します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
草加市ふるさとまちづくり応援基金助成金の交付団体数（累計）	%	目標	269	275	281	277	281	285
		実績	266	271				
		評価	▲	▲				

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により市民活動団体の活動が縮小等しており、応募団体が減少傾向にあるため、Ｒ５・Ｒ６の目標値を修正



3｜成果指標

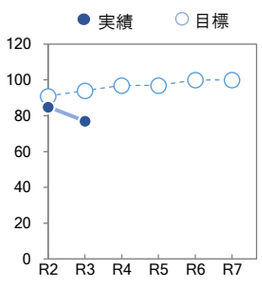
[定性指標]R3実績

－

評価　R5-7指標

－　多様な主体によるコミュニティ活動が盛んになることを目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市民活動センター登録団体数	団体	目標	91	94	97	97	100	100
		実績	85	77				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生
　3）ともに暮らす地域づくり

施 策 23　地域福祉の推進

施策の意図： 全ての市民が、障がいの有無や介護の必要性にかかわらず、地域社会の中でその人らしく、いきいきと安心して暮らすことのできる環境を整備します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　20 地域福祉の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	21.9%	30.2%	38.0%	57.4%	55.6%	49.7%
施策の重要度	68.0%	67.5%	71.0%	81.6%	77.3%	77.9%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	121,509	127,170	158,399	150,414	141,660	141,660

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域福祉活動の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		121,509	127,170	158,399	150,414	141,660	141,660	
地域福祉活動推進事業	○	57,334	61,829	90,245	89,426	80,672	80,672	福祉政策課
災害救助関係事業		1,144	931	931	931	931	931	福祉政策課
社会福祉法人運営事業		62,768	64,147	66,928	59,824	59,824	59,824	福祉政策課
社会福祉法人指導監査等関係事業		263	263	295	233	233	233	福祉政策課

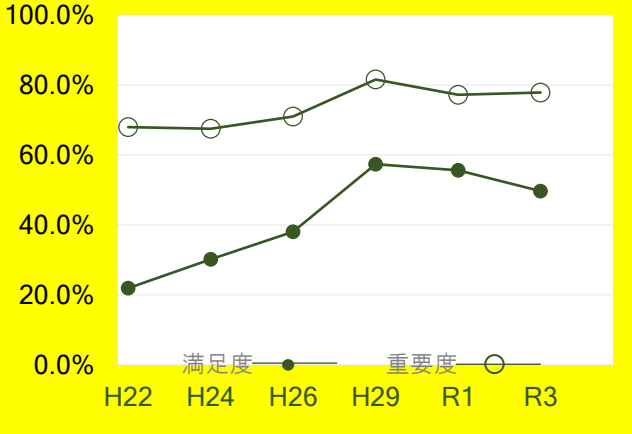
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)

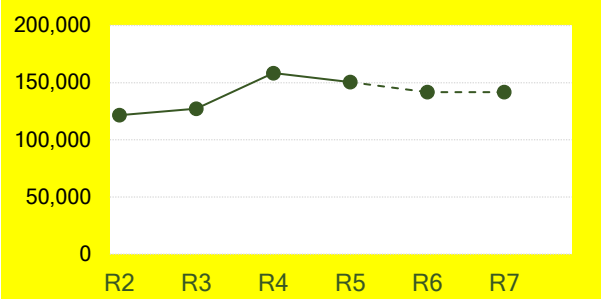
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域福祉活動の推進



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　　策｜２３　地域福祉の推進
施策の柱｜０１　地域福祉活動の推進

指標コード　2301

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜福祉政策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

コミュニティソーシャルワーカー（CSW)を配置し、地域での生活のしづらさや困りごとに対する伴走的な支援や地域の相談体制づくりなどに取り組み、地域における支え合いを推進します。

2｜活動指標

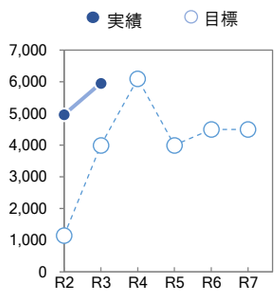
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

ＣＳＷの計画的な配置や積極的な周知活動などを通じ、ＣＳＷに相談しやすい環境を整備します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
CSW延相談件数	件	目標	1,150	4,000	6,100	4,000	4,500	4,500
		実績	4,965	5,960				
		評価	○	○				
			※R4年度から関係機関との連携体制が図れてきたことで、早期の連携ができてきたことにより、相談件数が減少しているため、R5年度以降の目標値を修正					



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

伴走的な支援や地域の相談体制づくりなどに取り組み、いきいきと安心して暮らすことのできる環境の整備に努めました。

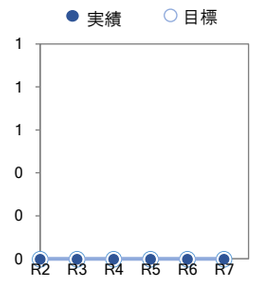
評価

○

R5-7指標

伴走的な支援や地域の相談体制づくりなどに取り組み、いきいきと安心して暮らすことのできる環境の整備に努めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 24　就労支援・勤労者福祉の推進

施策の意図：　就労支援等及び勤労者福祉の推進を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　21 勤労者・雇用対策の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	16.3%	26.0%	31.2%	47.8%	50.7%	49.9%	
施策の重要度	74.4%	67.7%	64.1%	85.2%	82.9%	81.8%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	24,303	20,679	32,298	23,368	23,012	23,012	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　就労の安定支援

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		1,124	1,277	1,336	1,300	1,300	1,300	
就労の安定支援事業	○	1,124	1,277	1,336	1,300	1,300	1,300	くらし安全課

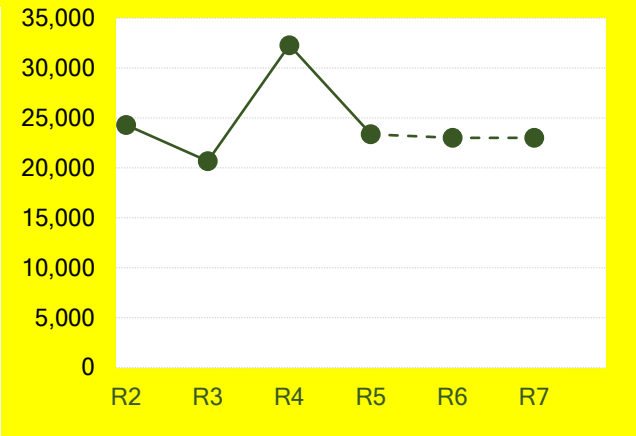
施策の柱　02　勤労者福利厚生の充実

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		23,179	19,402	30,962	22,068	21,712	21,712	
勤労者施設運営事業（勤労福祉会館）	○	23,179	19,402	30,962	22,068	21,712	21,712	くらし安全課

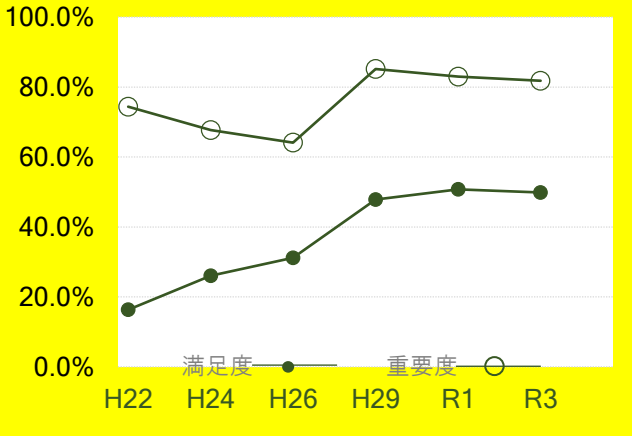
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



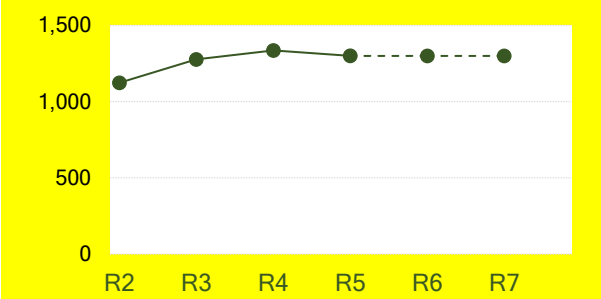
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　就労の安定支援



施策の柱　02　勤労者福利厚生の充実

（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
　3）ともに暮らす地域づくり

施　　策｜２４　就労支援・勤労者福祉の推進
施策の柱｜０１　就労の安定支援

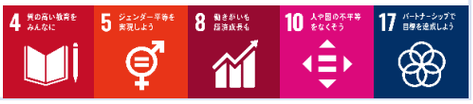
指標コード　2401

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜くらし安全課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

就労の安定に係る各種情報の提供、相談業務の充実に努めるとともに、少子高齢化の急激な進行に伴う労働年齢の構造的変化などの各種課題に対応するために、関係機関と連携を図りながら、若年者、高年者、障がい者および女性の就労支援等および勤労者福祉を推進します。



2｜活動指標

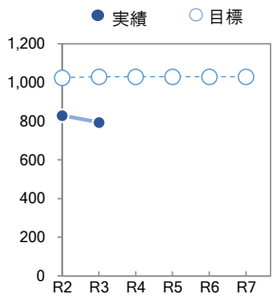
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

内職相談や就職相談、労働講座、就職支援セミナー、就職面接会を行い、ハローワークをはじめ国や埼玉県、さらには商工会議所などの諸団体とも連携・協働を図りながら、市としての取組を強化します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
内職相談・就職相談件数	件	目標	1,025	1,030	1,030	1,030	1030	1030
		実績	830	794				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

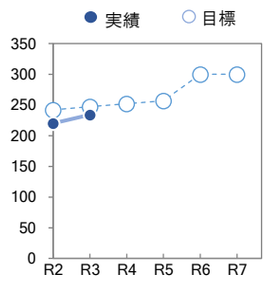
評価

－

R5-7指標

勤労者・雇用対策に取り組むことによって、内職相談斡旋人数や就職相談による就労決定者を増加させます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
内職斡旋・就労決定人数	人	目標	242	247	252	257	300	300
		実績	220	234				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　　策｜２４　就労支援・勤労者福祉の推進
施策の柱｜０２　勤労者福利厚生の充実

指標コード　2402

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜くらし安全課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

労働団体及び消費者団体の活動拠点として、効果的・効率的な施設運営を行うとともに、勤労者対象のセミナー等を通じ福利厚生の充実を図ります。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

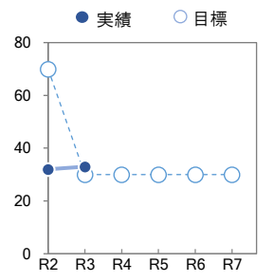
－

R5-7指標

労働者の権利、労働環境、使用者との関係や政治・経済情勢等は目まぐるしく変化しています。そうした状況を適切に把握し、より良い職場環境づくり等に役立つ知識を広く提供するため、身近な問題をテーマに労働講座等を開催します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
労働講座開催数	回	目標	70	30	30	30	30	30
		実績	32	33				
		評価	▲	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

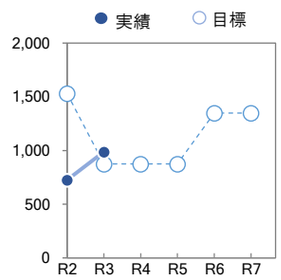
－

R5-7指標

労働講座等の参加者に複雑･多様化する労働問題や労働法に関する知識・情報を県内労使に対して広く周知し、健全な労使関係の実現、より良い職場環境づくりによる勤労者福利厚生の充実を推進します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
労働講座参加者数	人	目標	1,530	875	875	875	1350	1350
		実績	726	988				
		評価	▲	○				



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 | 25　障がい者福祉の推進

施策の意図：　障がい者が安心して生活ができるようにします。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　22 障がい者福祉の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	18.6%	30.1%	36.3%	57.6%	59.8%	61.3%	
施策の重要度	75.8%	73.8%	72.5%	90.0%	89.9%	88.1%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	4,610,579	4,939,696	4,993,314	5,540,249	5,538,515	5,814,395	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　自立と社会参加の支援

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		481,734	468,528	456,357	506,659	500,536	500,586	
自立地域生活支援事業		401,497	391,402	377,581	394,293	392,832	392,882	障がい福祉課
福祉タクシー・自動車燃料費補助事業	○	79,829	76,697	78,315	98,614	98,614	98,614	障がい福祉課
障害福祉団体補助事業		195	195	195	195	195	195	障がい福祉課
人にやさしいまちづくり事業		213	234	266	13,557	8,895	8,895	障がい福祉課

施策の柱　02　在宅要介護者の支援

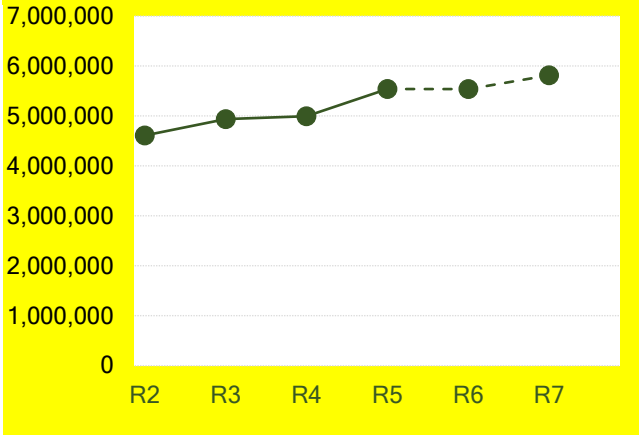
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		770,486	782,154	762,652	753,105	752,005	752,005	
居宅改善整備事業		182	182	182	182	182	182	障がい福祉課
障害者在宅生活支援サービス事業	○	10,897	11,950	13,325	17,011	17,011	17,011	障がい福祉課
特別障害者手当等の支給		190,108	195,199	197,083	199,422	199,422	199,422	障がい福祉課
重度心身障害者医療費支給事業		569,299	574,823	552,062	536,490	535,390	535,390	保険年金課

施策の柱　03　障がい者の更生援護

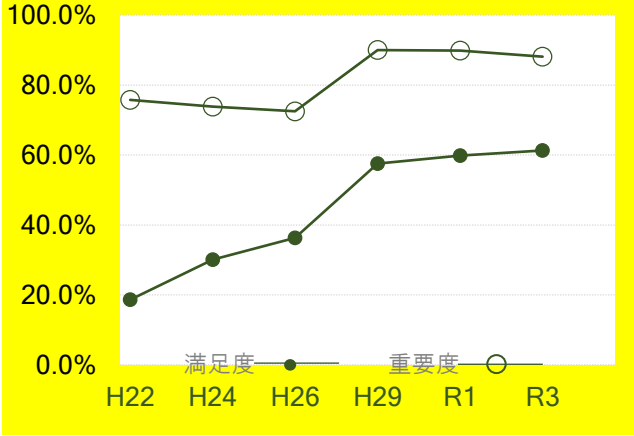
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		3,358,359	3,689,014	3,774,305	4,280,485	4,285,974	4,561,804	
自立支援給付事業	○	3,235,562	3,578,176	3,651,203	4,133,419	4,133,419	4,133,419	障がい福祉課
障害社会福祉施設管理運営事業		110,796	98,821	107,458	134,862	143,508	412,741	障がい福祉課
障害者居住支援体系の整備事業		9,095	12,017	9,047	9,152	9,047	9,047	障がい福祉課
総合支援法施行事務		2,906	0	6,597	3,052	0	6,597	障がい福祉課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



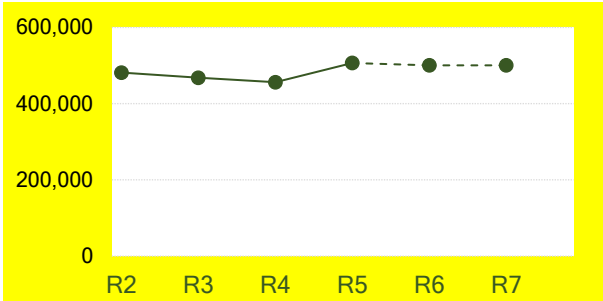
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



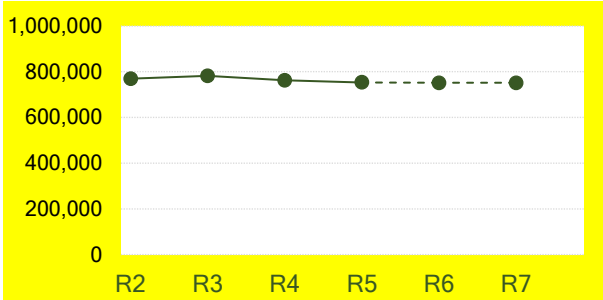
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

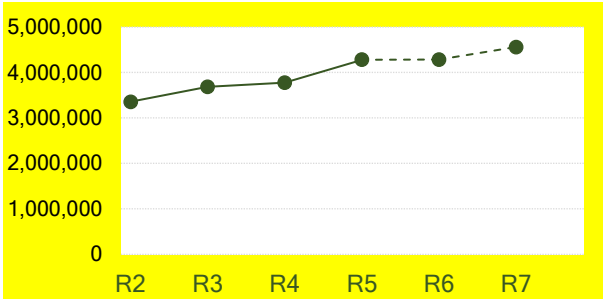
施策の柱　01　自立と社会参加の支援



施策の柱　02　在宅要介護者の支援



施策の柱　03　障がい者の更生援護



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　　策｜２５　障がい者福祉の推進
施策の柱｜０１　自立と社会参加の支援

指標コード　2501

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜障がい福祉課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

単独で歩行のできない又は心身上の障がいを起因として歩行を困難としている在宅の心身障がい者等に対し、自立した生活及び社会参加の促進を図ることを目的に、タクシー初乗運賃分又は自動車燃料費の一部を助成する利用券を交付しています。

2｜活動指標

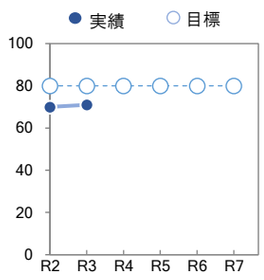
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

交付対象者のうち、利用券を必要としている者に対し適切に利用券が交付できるよう、身体障害者手帳等交付時に制度の説明を行うとともに、市ホームページや広報紙に制度概要等を掲載することで、広く周知を行います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
総支給者割合（対象者に対する支給者数）	%	目標	80	80	80	80	80	80
		実績	70	71				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

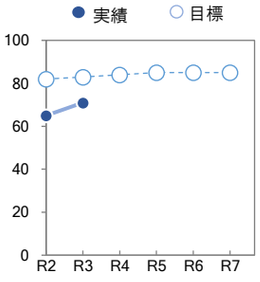
－

R5-7指標

令和３年度から、市内セルフサービススタンドにおいても、自動車燃料費利用件の取扱いを開始し、また、登録対象となる車両の所有者についても、内容を見直し広く登録可能としたことで、利便性の向上が見込まれます。

現在利用率が逓減しているタクシー券に関し、利便性向上を図るため、令和５年度から１回の乗車につき、条件付きで２枚まで使用が可能となります。今回の改正に留まらず、今後とも埼玉県及び運営協議会との調整を図りながら外出支援に資する事業とできるよう努めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
利用券利用割合（総交付枚数に対する利用枚数）	%	目標	82	83	84	85	85	85
		実績	65	71				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　策｜２５ 障がい者福祉の推進
施策の柱｜０２ 在宅要介護者の支援

指標コード　2502

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜障がい福祉課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

常時おむつの使用を必要とする重度の身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者に対し、障がい者及び家族の経済的負担を軽減すること、障がい者の安定した在宅生活を確保することを目的に支援を行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

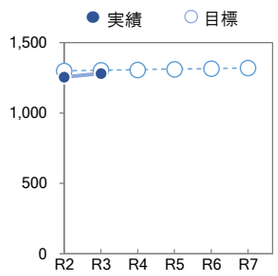
－

R5-7指標

サービス等利用計画作成の調査や、日頃のケースワークを通じ在宅におけるおむつ常時使用者を適切に把握し、対象者の状態に合うおむつの種類、組み合わせを提示し支給することで、障がい者及び家族の経済的負担の軽減及び障がい者の安定した在宅生活の確保に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
延支給者数	人	目標	1,300	1,304	1,308	1,312	1,316	1,320
		実績	1,255	1,281				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

対象者の体格や生活・障がい特性に応じたおむつを支給することで、介護者の負担を減らし安定した在宅生活が送れるよう努めました。

評価

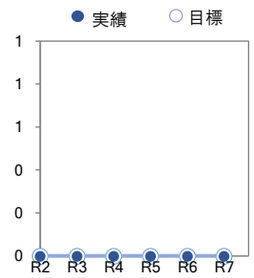
○

R5-7指標

引き続き、障がい者及び家族の経済的負担の軽減及び障がい者の安定した在宅生活を確保するための支援を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　策｜２５ 障がい者福祉の推進
施策の柱｜０３ 障がい者の更生援護

指標コード　2503

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜障がい福祉課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者が各障がいに応じて必要となる日中活動の場となる施設への通所に向けた適切な支援を実施します。

2｜活動指標

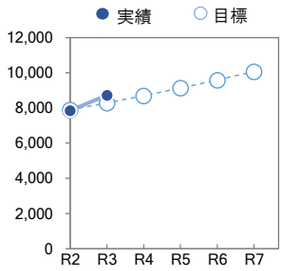
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

障がい者の状況に応じた適切なサービスが何であるかを見極めた上で、日中活動の場となる施設への通所に向け適切な支援を実施し、利用に係る費用を給付します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
延通所者数	人	目標	7,893	8,287	8,701	9,136	9,592	10,071
		実績	7,852	8,729				
		評価	▲	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

サービス等利用計画作成の調査や日頃の相談業務の中で障がい者やその家族の状況を勘案し適切な障がい福祉サービスの提供に努めました。

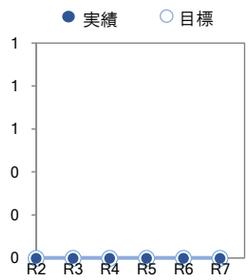
評価

○

R5-7指標

引き続き、障がい者の心身の状態に適合した障害福祉サービスの提供、居場所の場の整備を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 | 26　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援

施策の意図：　生活保護世帯・生活困窮者が社会的に自立できるように支援します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　23 生活保護世帯の自立助長

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	12.5%	19.6%	26.3%	52.7%	55.3%	52.4%	
施策の重要度	60.6%	57.8%	56.9%	80.6%	81.7%	81.3%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	7,533,803	7,752,669	7,802,887	7,992,145	7,988,007	7,988,007	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援

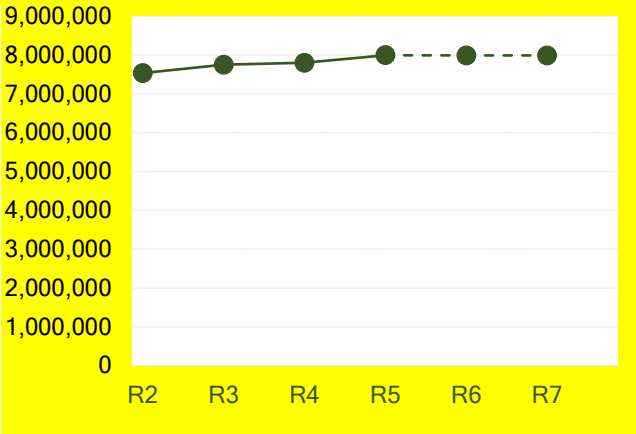
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		7,533,803	7,752,669	7,802,887	7,992,145	7,988,007	7,988,007	
生活保護関係事業	○	63,802	55,109	52,145	57,409	53,271	53,271	生活支援課
生活保護事業		7,401,709	7,589,764	7,593,033	7,829,918	7,829,918	7,829,918	生活支援課
生活困窮者自立支援事業	○	68,292	107,796	157,709	104,818	104,818	104,818	生活支援課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

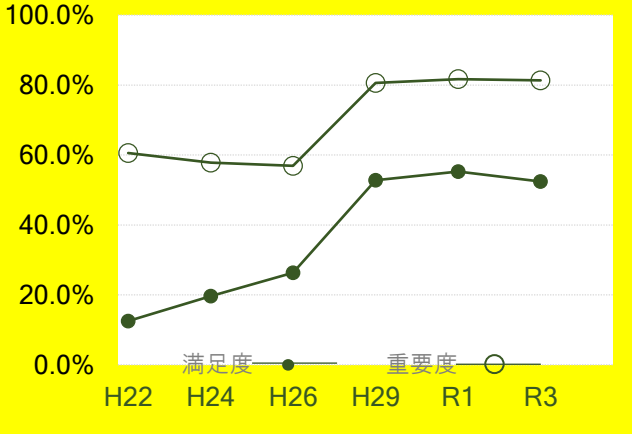
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援

（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

指標コード　2601

施　　策｜２６　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援

施策の柱｜０１　生活保護世帯・生活困窮者の自立支援

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜生活支援課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

経済的に困窮しているなど様々な悩みを抱え生活にお困りの方（生活困窮者）については、まるごとサポートSOKA（生活困窮者自立相談支援窓口）を設置し、生活困窮者の状況・状態に応じた自立支援計画を作成し、必要な支援を実施することで、生活困窮状態からの早期脱却及び自立の促進を図ります。
また、生活保護を要する方については、必要な調査・審査等を行った上で、適切な保護を実施し、自立の助長に向けた援助を行います。被保護者のうち、就労可能な方には、その方の状況・状態に応じて就労支援、就労の準備に向けた支援を行い、疾病や傷病等により就労が困難な方には家庭訪問等により状況を把握し、関係機関と連携しながら日常生活の安定に向けた支援等を行います。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

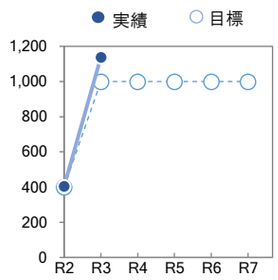
－

R5-7指標

被保護者のうち、就労が可能な方については、担当ケースワーカー、ステップアップサポートSOKA（就労支援事業、就労準備支援事業）及びジョブスポット草加（ハローワーク草加）が連携し、被保護者の状況・状態に応じて就労支援、就労の準備に向けた支援を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
就労支援に係る訪問・面接等の件数（被保護者就労支援事業）	件	目標	400	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		実績	405	1,139				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

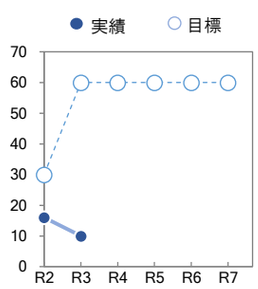
－

R5-7指標

生活保護受給世帯の状況に応じた支援を実施し、世帯の自立を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
被保護者就労支援事業により支援を行い、就労・増収に結び付いた件数	件	目標	30	60	60	60	60	60
		実績	16	10				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 27　国際交流・地域間交流の推進

施策の意図：　様々な交流を通して相互の文化を理解します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　24 国際交流・地域間交流の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	14.6%	20.0%	25.3%	57.1%	55.5%	54.2%
施策の重要度	26.1%	33.6%	37.8%	61.8%	57.8%	57.6%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	7,776	6,784	6,959	7,189	6,789	6,789

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　国際交流・地域間交流の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		7,776	6,784	6,959	7,189	6,789	6,789	
国際交流事業		728	328	328	728	328	328	文化観光課
多文化共生事業	○	3,668	3,668	3,671	3,673	3,673	3,673	人権共生課
都市山村交流推進事業		3,380	2,788	2,960	2,788	2,788	2,788	文化観光課

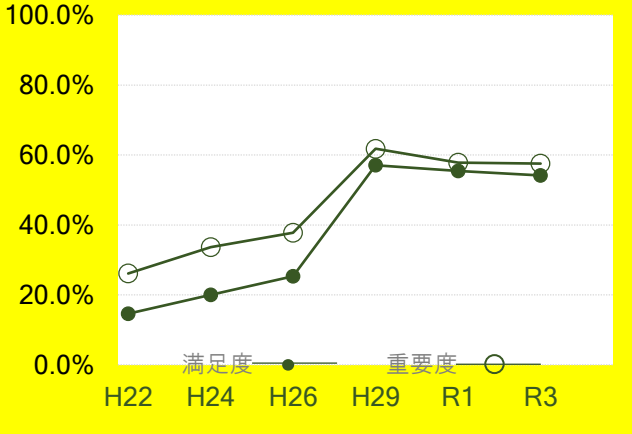
関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)

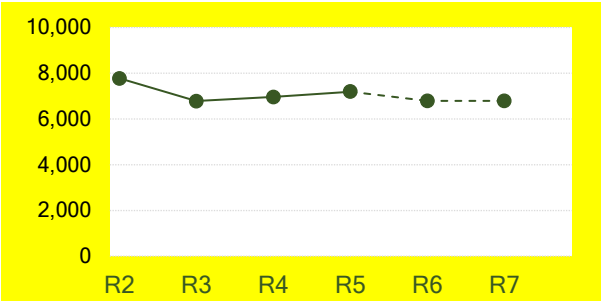
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　国際交流・地域間交流の推進



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　　策｜２７　国際交流・地域間交流の推進
施策の柱｜０１　国際交流・地域間交流の推進

指標コード　2701

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜人権共生課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

NPO法人Living in Japanとの業務協定により国際相談コーナーを開設し、日本語を母語としない市民に対する生活支援や児童・生徒に対する日本語支援などを行っています。

2｜活動指標

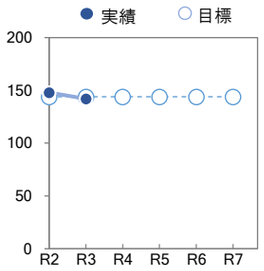
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

日本語を母語としない市民に対して、ＮＰＯ法人Ｌｉｖｉｎｇ ｉｎ Ｊａｐａｎと国際相談コーナー事業に関して、業務協定を締結し、市役所の窓口手続きや日本語学習問合せなどの生活支援を行うとともに、外国籍児童・生徒には、学校生活や学習支援などを行っていきます。
また、支援内容を草加市ホームページや広報紙、転入者への案内資料でＰＲするとともに、就学時検診などの草加市からのお知らせの中に「国際相談コーナー」の案内文を入れることにより、外国籍市民に周知していきます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
国際相談コーナー開設日数	日	目標	144	144	144	144	144	144
		実績	148	142				
		評価	○	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

日本語を母語としない市民が、地域の人たちと共生できるよう、庁内関係課との連携を強化し、国際相談コーナーによる支援の充実に努めました。

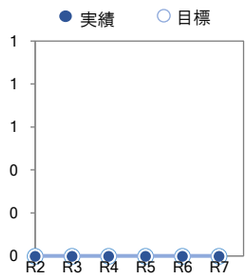
評価

○

R5-7指標

国際相談コーナーの充実及び周知を図ることで、日本語を母語としない市民が国際相談コーナーを利用し、生活支援及び学習支援を行いながら、住みやすい生活環境の構築に努めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（4）地域の共生
3）ともに暮らす地域づくり

施 策 28　人権の尊重

施策の意図：　人権尊重の精神を養います。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　25 人権の尊重

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	15.5%	24.2%	30.1%	56.6%	51.3%	53.8%
施策の重要度	45.4%	48.6%	52.2%	74.6%	62.7%	62.9%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	24,856	17,272	17,832	20,152	17,778	17,778

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　平和への貢献

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計	611	602	602	1,555	602	602	
平和事業 ○	611	602	602	602	602	602	人権共生課
ウクライナ避難民支援事業	0	0	0	953	0	0	人権共生課

施策の柱　02　人権啓発の推進

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計	4,405	2,692	3,402	3,433	2,833	2,833	
人権啓発事業 ○	4,255	2,542	3,252	3,283	2,683	2,683	人権共生課
いじめ撲滅推進事業［人権共生課］	150	150	150	150	150	150	人権共生課

施策の柱　03　人権教育の推進

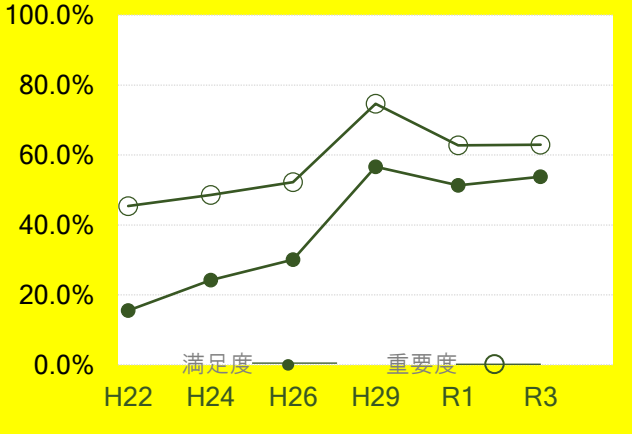
関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計	6,831	4,449	4,890	5,798	4,977	4,977	
学校人権教育推進事業 ○	2,010	1,980	2,420	3,190	2,420	2,420	指導課
社会人権教育推進事業	4,821	2,469	2,470	2,608	2,557	2,557	生涯学習課

施策の柱　04　男女共同参画社会の実現

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計	13,009	9,529	8,938	9,366	9,366	9,366	
男女共同参画社会推進・支援事業 ○	13,009	9,529	8,938	9,366	9,366	9,366	人権共生課

事業費推移(千円)

市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移

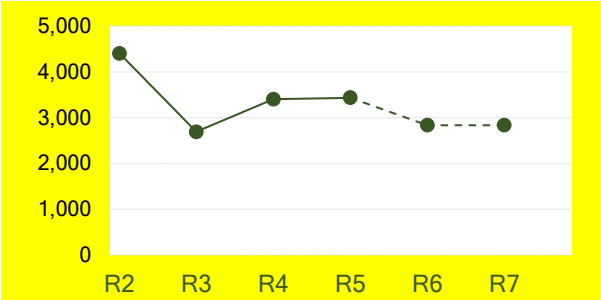


※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

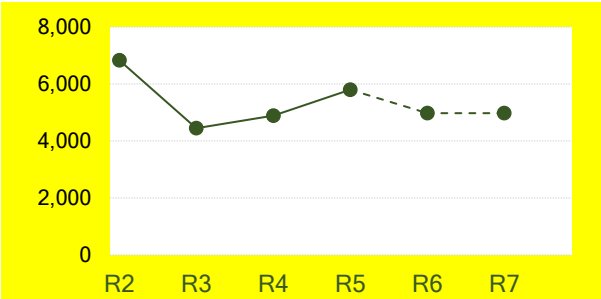
事業費内訳(千円)

施策の柱　01　平和への貢献

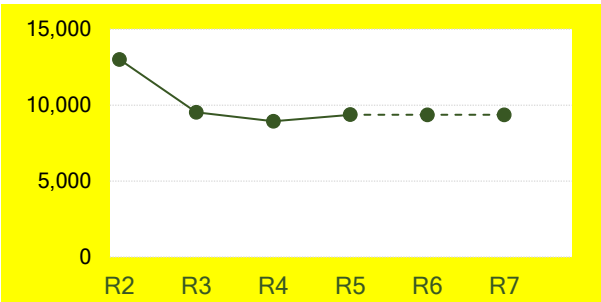
施策の柱　02　人権啓発の推進



施策の柱　03　人権教育の推進



施策の柱　04　男女共同参画社会の実現



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　　策｜２８　人権の尊重

施策の柱｜０１　平和への貢献

指標コード　2801

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜人権共生課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

市民に平和の大切さを広く周知するため、市民団体と連携し、講演会等の各種事業を実施しています。また、市内在住の中学生を対象に平和に対する理解を深めるため、平和大使派遣事業を実施しています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

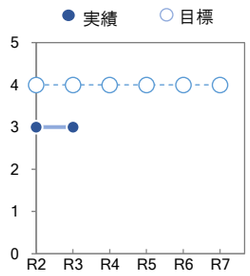
－

R5-7指標

「草加市平和都市宣言」の主旨の普及を図るため、市民団体との協働による平和の日講演会の開催や平和パネル展、平和大使の派遣等を行います。
また、開催にあたっては、市ホームページや広報そうか等で周知するとともに、講師・テーマ・会場の選定等にあたっては、内容を工夫して市民の参加を促進します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
平和事業実施回数	回	目標	4	4	4	4	4	4
		実績	3	3				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

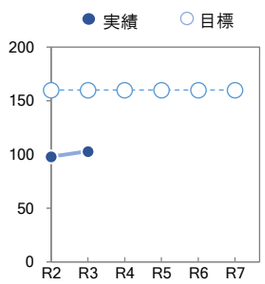
－

R5-7指標

講演会などへの参加者を増やし、「草加市平和都市宣言」の趣旨に対する認識を持つ市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
平和事業の参加者数	人	目標	160	160	160	160	160	160
		実績	98	103				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　　策｜２８　人権の尊重

施策の柱｜０２　人権啓発の推進

指標コード　2802

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜人権共生課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

市民、職員の人権意識の啓発を図るため、職員研修を実施するとともに、北足立郡市町同和対策推進協議会主催による人権フェスティバル、研修会を開催しています。また、人権擁護委員による人権相談を実施しています。

2｜活動指標

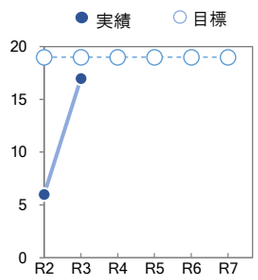
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

市民、職員の人権意識の啓発や、平成28年12月に成立した『部落差別の解消の推進に関する法律』（部落差別解消法）の周知を図るため、職員研修を実施するほか、北足立郡市町同和対策推進協議会主催による人権フェスティバル、研修会を開催します。
人権啓発事業の開催については、草加市ホームページや広報紙などで周知し、より多くの市民が参加できるようにします。併せて、市内の公共施設において、人権相談を実施し、市民の人権に関する問題の解決に努めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
人権啓発事業実施回数	回	目標	19	19	19	19	19	19
		実績	6	17				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

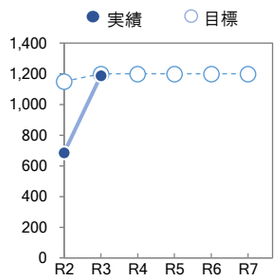
評価

－

R5-7指標

人権啓発事業への参加者を増やし、人権意識や部落差別解消法の趣旨についての正しい理解と認識を深めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
人権啓発事業の参加者数	人	目標	1,150	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
		実績	686	1,189				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　策｜２８　人権の尊重
施策の柱｜０３　人権教育の推進

指標コード　2803

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜指導課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

児童生徒一人ひとりの発達段階に応じた人権を大切にし合う教育を推進し、人権意識の高揚を図り、人権についての正しい理解を深め、様々な人権問題を解決しようとする児童生徒の育成を目指します。
また、管理職対象の研修会を始め、教職員の人権教育研修会の充実を図ります。人権感覚を磨く授業づくりを推進するとともに、実感を伴うような研修会や関係施設の視察などを通して教員の指導力の向上を図ります。
さらに、子どもの人権擁護の視点に立ち、基本的人権を尊重する意識の醸成・定着・高揚に努めます。

2｜活動指標

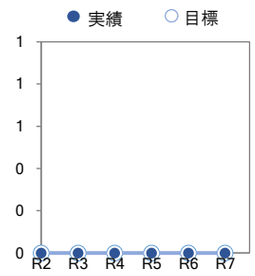
[定性指標]R3実績

・人権感覚育成プログラムの活用について様々な場面で指導するとともに、年間指導計画に位置付けるよう指導しました。
・人権作文、人権標語に全小中学校で取り組み、草加市人権文集「なかま」を発行したり、人権標語の代表作品を短冊にし、全小中学校及び公共施設に掲示したりするなど、人権問題について考える機会を設定しました。

R5-7指標

児童生徒が自他を尊重する人権意識を高め、主体的に行動していく実践力を身に付けるために、新しい人権感覚育成プログラムを取り入れた学習や白杖を使ったアイマスク体験など様々な体験的な学習等を通して、人権問題について自ら学び、考える力やコミュニケーション能力の向上を養います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

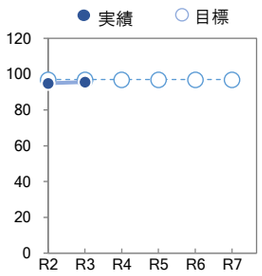
評価

－

R5-7指標

自他を尊重する人権意識の高揚を図ることで、人の気持ちが分かる児童生徒を育てます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
草加市学力・学習状況調査における「人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか」という質問に「当てはまる」又は「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合	%	目標	97	97	97	97	97	97
		実績	94.9	95.6				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
3）ともに暮らす地域づくり

施　　策｜２８　人権の尊重
施策の柱｜０４　男女共同参画社会の実現

指標コード　2804

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜人権共生課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発を推進するため、男女共同参画フォーラム等を開催するとともに、男女共同参画さわやかサロンの運営を行っています。

2｜活動指標

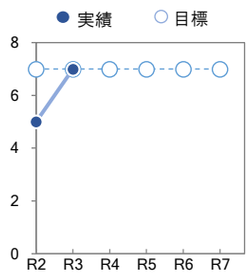
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発を推進するため、男女共同参画フォーラム等の開催や男女共同参画さわやかサロンにおいて講座を開催します。
また、講演会の開催時は、市ホームページや広報そうか等で周知するとともに、講師・テーマ・会場の選定等にあたっては、内容を工夫して市民の参加を促進します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
講演会等実施回数	回	目標	7	7	7	7	7	7
		実績	5	7				
		評価	▲	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

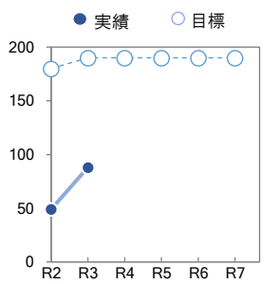
評価

－

R5-7指標

講演会などへの参加者を増やし、男女共同参画社会づくりに対する認識を持つ市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
講演会等参加者数	人	目標	180	190	190	190	190	190
		実績	49	88				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生
4）草加らしい豊かな暮らし

施 策 29　学びの成果が発揮される生涯学習の推進

施策の意図： 市民が自発的意志に基づいて、自己に適した手法・方法を選び、生涯を通じて主体的に学習をするライフスタイルの形成を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　26 豊かな心を育む生涯学習の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	18.5%	26.9%	30.6%	59.2%	66.0%	55.1%	
施策の重要度	46.4%	44.7%	48.8%	69.5%	67.8%	62.7%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	581,915	325,065	306,203	337,135	337,406	333,691	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生涯を通した多様な学習機会の充実

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		26,819	21,473	21,243	23,166	23,166	23,166	
生涯学習推進体制整備事業	○	8,869	3,471	3,467	3,568	3,568	3,568	生涯学習課
そうか市民大学運営事業		2,121	2,121	1,631	1,976	1,976	1,976	生涯学習課
大学公開講座等推進事業		4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	生涯学習課
子ども大学そうか事業		148	167	173	218	218	218	生涯学習課
二十歳のつどい企画運営事業		5,989	6,019	6,177	6,809	6,809	6,809	生涯学習課
平成塾設置・管理運営事業		1,773	1,773	1,776	2,391	2,391	2,391	生涯学習課
栄小学校施設一般開放事業		3,619	3,622	3,719	3,904	3,904	3,904	生涯学習課

施策の柱　02　公民館・文化センターの整備と生涯学習環境の充実

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		157,534	157,198	141,747	169,849	161,830	161,830	
公民館等事業［中央公民館］	○	60,209	68,215	58,793	63,847	63,932	63,932	中央公民館
公民館等事業［柿木公民館］	○	14,680	18,465	14,749	18,151	17,449	17,449	柿木公民館
公民館等事業［新田西文化センター］	○	17,319	16,808	16,003	19,407	19,058	19,058	新田西文化センター
公民館等事業［谷塚文化センター］	○	22,871	24,602	22,600	30,426	26,117	26,117	谷塚文化センター
公民館等事業［川柳文化センター］	○	27,876	15,392	15,694	20,870	18,126	18,126	川柳文化センター
公民館等事業［新里文化センター］	○	14,579	13,716	13,908	17,148	17,148	17,148	新里文化センター

施策の柱　03　文化遺産の発掘・保存・活用の計画的、継続的な取組の推進

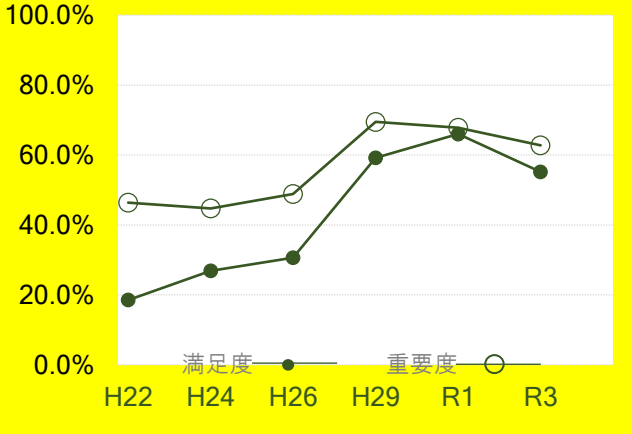
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		25,640	17,177	18,438	18,333	19,046	18,240	
文化遺産の発掘・保存・有効活用推進事業	○	12,195	4,009	4,658	4,344	4,344	4,344	生涯学習課
国指定名勝「おくのほそ道の風景地草加松原」の保存・活用推進事業		784	800	761	761	1,567	761	生涯学習課
歴史民俗資料館管理運営事業		12,661	12,368	13,019	13,228	13,135	13,135	生涯学習課

施策の柱　04　読書活動を支える図書館サービスの充実

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		371,922	129,217	124,775	125,787	133,364	130,455	
図書館情報サービス・管理運営事業	○	371,922	129,217	124,775	125,787	133,364	130,455	中央図書館

事業費推移(千円)

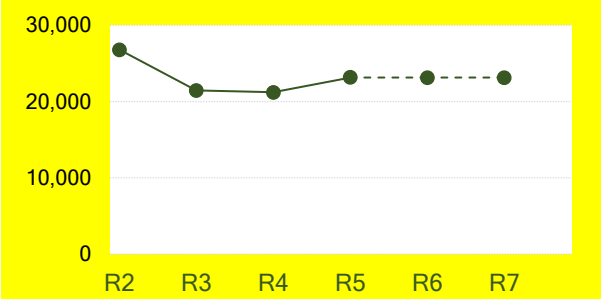
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



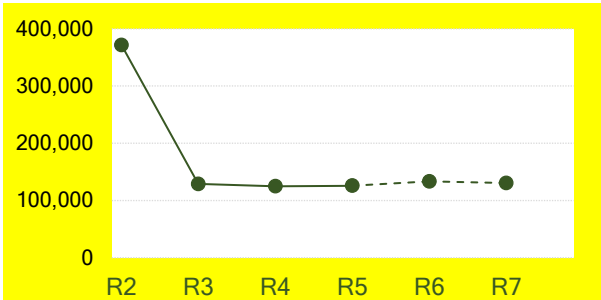
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

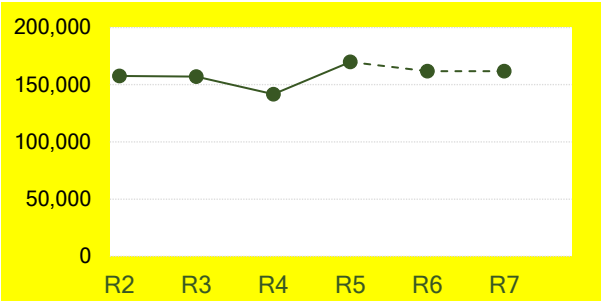
施策の柱 01 生涯を通した多様な学習機会の充実



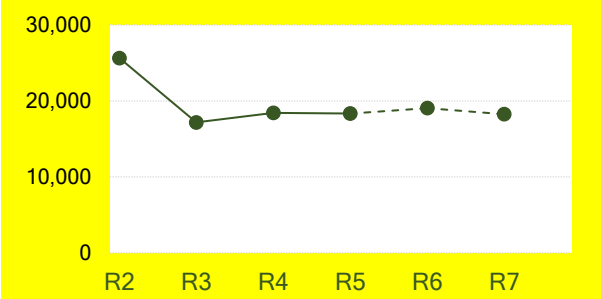
施策の柱 04 読書活動を支える図書館サービスの充実



施策の柱 02 公民館・文化センターの整備と生涯学習環境の充実



施策の柱 03 文化遺産の発掘・保存・活用の計画的、継続的な取組の推進



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
4）草加らしい豊かな暮らし

指標コード　2901

施　　策｜２９　学びの成果が発揮される生涯学習の推進

施策の柱｜０１　生涯を通した多様な学習機会の充実

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜生涯学習課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

市民一人ひとりのライフステージに応じた多様な学習情報や様々な手法による学習機会を提供するために、市内にある学習情報を集約化した生涯学習情報提供サイト「マイ・ステージ」を運営します。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

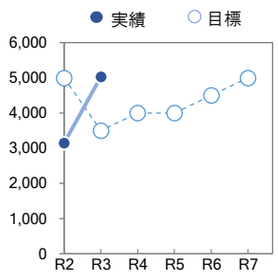
－

R5-7指標

生涯学習を行っている団体による生涯学習情報提供サイトの利用を促進します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
情報サイト「マイ・ステージ」の月間平均アクセス数	件	目標	5,000	3,500	4,000	4,000	4,500	5,000
		実績	3,147	5,032				
		評価	▲	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

－

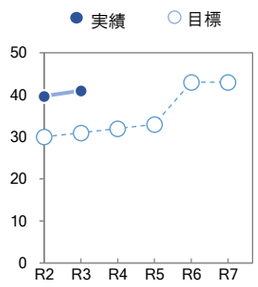
R5-7指標

学びを通して得た絆をいかし、地域を支える人材の育成を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
生涯学習活動を通じて身に付けた知識・技能や経験等を、地域活動やボランティア活動にいかしている人の割合	%	目標	30	31	32	33	43	43
		実績	39.7	41.0				
		評価	○	○				

※R2、R3ともに実績値が目標値を上回ったことからR6以降の目標値を43%（実績値の伸びを勘案し、令和３年度実績から+2%に設定）に修正。



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
4）草加らしい豊かな暮らし

指標コード　2902

施　　策｜２９　学びの成果が発揮される生涯学習の推進

施策の柱｜０２　公民館・文化センターの整備と生涯学習環境の充実

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜生涯学習課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

子どもから高年者まで生涯を通した学びの場づくりとして公民館・文化センターにおいて生涯学習事業（講座・教室等）を開催しています。

2｜活動指標

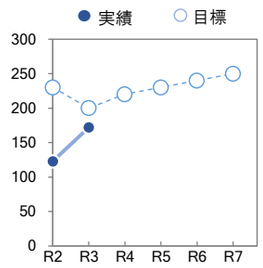
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

子どもから高年者まで生涯を通した学びの場づくりとして、公民館・文化センターにおいて生涯学習事業（講座・教室等）を開催します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
公民館・文化センター事業数（講座・教室等）	事業	目標	230	200	220	230	240	250
		実績	123	172				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

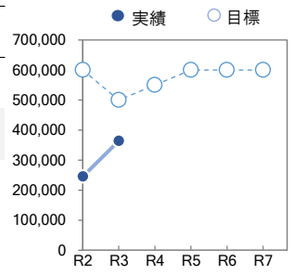
評価

－

R5-7指標

講座の実施や団体・サークルの支援等により、公民館・文化センターを活用して生涯学習活動に取り組む市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
公民館・文化センター利用者数	人	目標	600,000	500,000	550,000	600,000	600,000	600,000
		実績	245,385	364,118				
		評価	▲	▲				



施　　策｜２９　学びの成果が発揮される生涯学習の推進

施策の柱｜０３　文化遺産の発掘・保存・活用の計画的、継続的な取組の推進

指標コード　2903
担当部局｜教育総務部
担　当　課｜生涯学習課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

文化財保護の拠点として、市民や地域社会に親しまれ活用される歴史民俗資料館を目指します。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

－

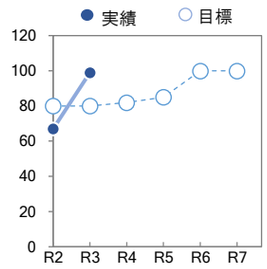
R5-7指標

歴史民俗資料館において、講座、歴史に関する講演会、文化財関連の講座の開催、子どもたちのための体験教室、その他季節ごとの催しを展開し、市民が草加の歴史に誇りや愛着を持てる企画を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
歴史民俗資料館での講座等の総開催回数	回	目標	80	80	82	85	100	100
		実績	67	99				
		評価	▲	○				

※実績可能性を加味してR6目標値を上方修正。



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

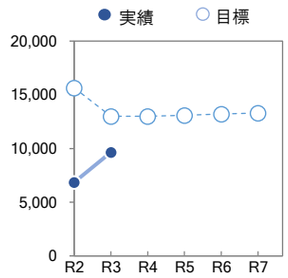
－

R5-7指標

草加市民が、歴史民俗資料館の企画する講演・講座・企画展・体験講座などを通して楽しく学び、草加の歴史や文化に誇りや愛着を持ってもらうため、歴史民俗資料館に訪れる人を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
歴史民俗資料館来館者数	人	目標	15,650	13,000	13,000	13,100	13,200	13,300
		実績	6,851	9,651				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
4）草加らしい豊かな暮らし

指標コード　2904

施　　策｜２９　学びの成果が発揮される生涯学習の推進

施策の柱｜０４　読書活動を支える図書館サービスの充実

担当部局｜教育総務部
担　当　課｜中央図書館

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

中央図書館は、本市における「知の拠点」として、市民の生涯にわたる自主的な学習活動を支え促進するとともに、教養、調査研究、レクリエーションの三つを施設目的として掲げる図書館法に基づき、「図書・その他の資料の充実及び効果的・効率的な提供」「郷土資料等の充実」「レファレンス（※）の充実」「誰もが使いやすい図書館サービスの充実」「子ども読書活動の推進」「快適な利用環境の整備・維持」を柱として取組を推進しています。

（※）レファレンスとは、利用者の課題解決に役立つ調べ物相談のことであり、参考調査とも言います。市民等が学習・研究・調査を目的として必要な情報・資料等を求めた際に、図書館の職員が資料を検索・提供等のサービスを行います。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

いつでもどこからでも利用可能な電子図書館の充実や魅力ある蔵書の整備、公民館図書室等とのネットワークの活用により、図書館資料を効果的・効率的に提供します。

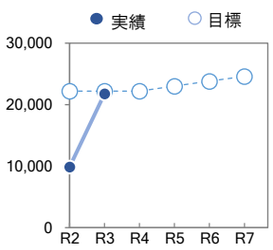
また、学校や関係諸機関、読書に携わる市民ボランティアと連携し、子どもが読書に親しむ環境の充実を図ります。

さらにレファレンスを充実させ、市民の課題解決に役立つ図書館の入館者数を増やします。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
レファレンス（参考調査）及び所蔵調査受付件数	件	目標	22,200	22,200	22,200	23,000	23,800	24,600
		実績	9,862	21,788				
		評価	▲	▲				

※R4に目標を達成する見込みのため、R5・R6の目標値を修正。



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

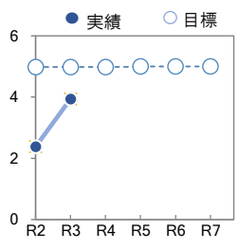
－

R5-7指標

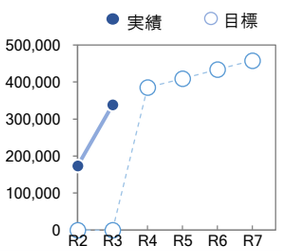
図書館資料の新陳代謝を図り、市民1人当たりの年間貸出資料数を増やして、図書館の使命である市民への情報提供を充実させることにより、文化の向上と生活課題の解決に貢献します。また、来館者数を増やすために魅力ある図書館づくりを進めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
市民1人当たりの年間貸出資料数	冊	目標	4.98	4.98	4.98	5.00	5.00	5.00
		実績	2.38	3.94				
		評価	▲	▲				



指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
入館者数	人	目標	－	－	385,000	409,300	433,600	458,000
		実績	173,452	338,213				
		評価	－	－				



（4）地域の共生
4）草加らしい豊かな暮らし

施 策 30　草加らしい文化の創造

施策の意図：　草加らしい文化を創造します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　26 豊かな心を育む生涯学習の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	18.5%	26.9%	30.6%	59.9%	60.0%	58.6%
施策の重要度	46.4%	44.7%	48.8%	67.3%	61.5%	58.8%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	403,458	527,136	380,404	705,573	352,667	345,022

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　草加らしい文化の創造

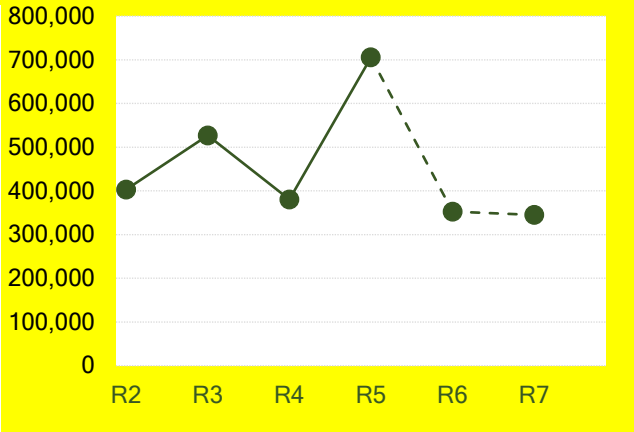
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		403,458	527,136	380,404	705,573	352,667	345,022	
アコスホール維持・管理事業		108,257	108,004	136,231	445,963	101,603	101,603	文化観光課
文化会館維持管理・芸術文化振興事業		274,071	407,619	233,771	238,292	238,292	238,292	文化観光課
奥の細道・芭蕉企画事業		6,966	6,131	5,531	2,755	7,803	158	文化観光課
文化芸術活動推進事業	○	14,164	5,382	4,871	18,563	4,969	4,969	文化観光課

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

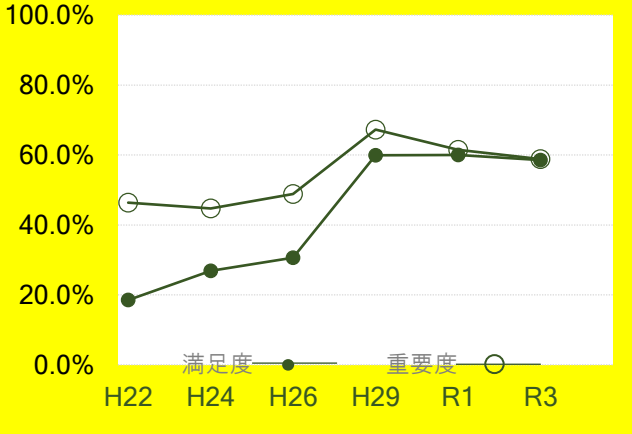
関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　草加らしい文化の創造

施　策｜３０ 草加らしい文化の創造
施策の柱｜０１ 草加らしい文化の創造

指標コード　3001

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜文化観光課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

本市では、市民の生きがいづくりや自己実現を支援し、心豊かな市民生活と魅力ある地域社会を実現することをめざし、「草加市文化芸術振興条例」を制定しています。
この条例にもとづき、おくのほそ道のゆかりなど、草加の歴史を尊重し、草加に息づくにぎわいと活気にあふれた文化芸術の振興、向上、発展を図るため、文化芸術の継承、保護に係る活動や、学ぶ場における取組の支援など、文化芸術活動を推進するために必要な措置を講じ、草加らしい文化の創造を推進していきます。

2｜活動指標

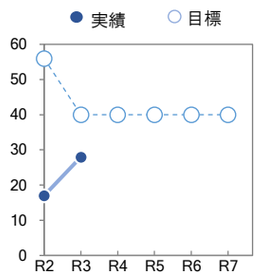
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

市民が文化芸術に親しむ鑑賞機会の提供や文化芸術活動への参加の促進する文化芸術の普及を行う事業、市民の自主的な活動の支援や育成を図る事業を行います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
文化芸術振興事業の数	事業	目標	56	40	40	40	40	40
		実績	17	28				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

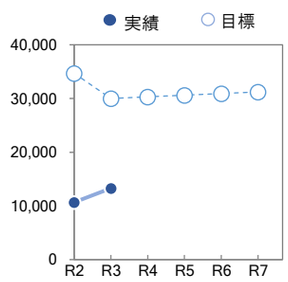
評価

－

R5-7指標

市民が文化芸術を学び、親しむことにより、心豊かな市民生活と魅力ある地域社会の実現を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
文化芸術振興事業の入場者数・参加者数	人	目標	34,700	30,000	30,300	30,600	30,900	31,200
		実績	10,671	13,290				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生
4）草加らしい豊かな暮らし

施 策 | 31　スポーツの推進

施策の意図：　だれもが、いつでも　どこでも　いつまでも　スポーツに取り組める環境をつくります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　26 豊かな心を育む生涯学習の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	18.5%	26.9%	36.6%	65.7%	68.8%	64.5%	
施策の重要度	46.4%	44.7%	40.8%	77.4%	74.8%	71.7%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	714,384	669,184	760,108	1,316,520	4,503,396	3,789,585	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生涯スポーツの推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		667,118	553,180	715,824	1,270,562	4,458,235	3,720,751	
スポーツ振興事業	○	623,722	506,946	715,824	396,194	439,517	498,310	スポーツ振興課
オリンピック・パラリンピック事業		43,396	46,234	0	0	0	0	スポーツ振興課
スポーツ施設整備事業		0	0	0	874,368	4,018,718	3,222,441	スポーツ施設整備室

施策の柱　02　地域におけるスポーツ活動の推進

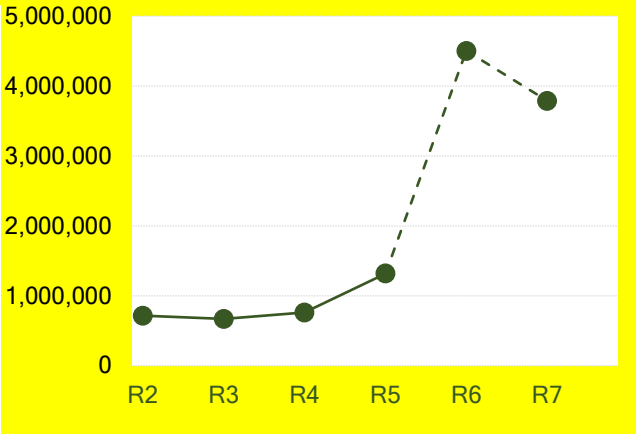
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		42,628	111,978	40,511	42,113	41,316	64,989	
学校体育施設・地域グラウンド開放事業	○	37,166	106,727	35,535	37,135	35,645	60,011	スポーツ振興課
スポーツ指導者養成・団体育成事業	○	5,462	5,251	4,976	4,978	5,671	4,978	スポーツ振興課

施策の柱　03　スポーツを通じた健康づくりの推進

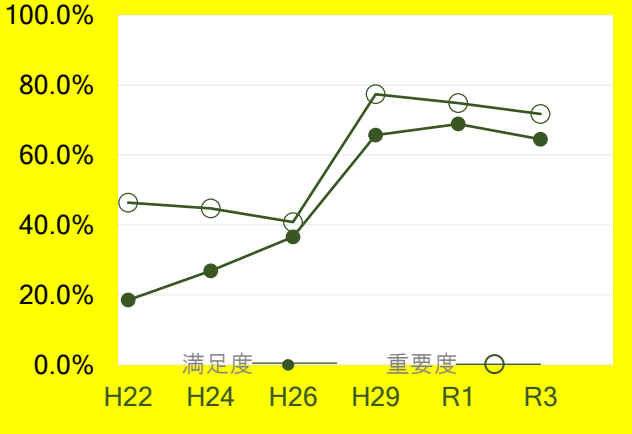
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		4,638	4,026	3,773	3,845	3,845	3,845	
スポーツ健康づくり推進事業	○	4,638	4,026	3,773	3,845	3,845	3,845	スポーツ振興課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



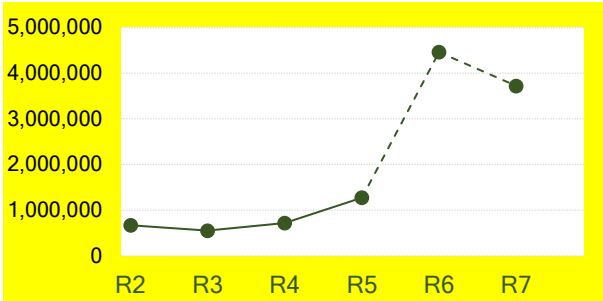
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



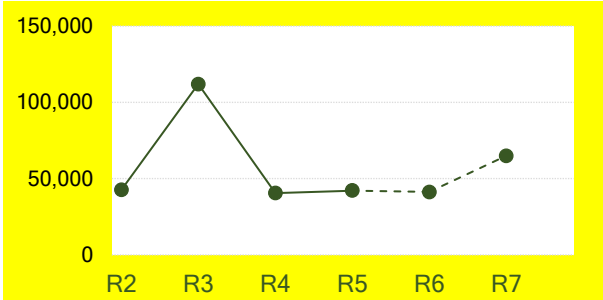
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　生涯スポーツの推進



施策の柱　02　地域におけるスポーツ活動の推進



施策の柱　03　スポーツを通じた健康づくりの推進

（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
4）草加らしい豊かな暮らし

施　　策｜３１　スポーツの推進

施策の柱｜０１　生涯スポーツの推進

指標コード　3101

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜スポーツ振興課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

だれもが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに取り組める環境を整備するため各種スポーツ大会、教室、イベントを開催しています。

2｜活動指標

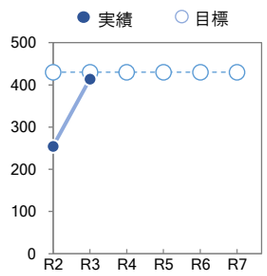
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

だれもが参加できる事業展開をし、なおかつ各世代にあった事業内容となるように、各種スポーツ大会、教室、イベントを開催していきます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
各種スポーツ大会、教室、イベント等事業数	事業	目標	430	430	430	430	430	430
		実績	255	414				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

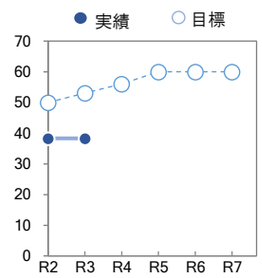
評価

－

R5-7指標

特定の競技スポーツだけでなく、ウォーキングやラジオ体操などを含め、自発的意思にもとづくスポーツ活動の実施率を向上させます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
週１回以上のスポーツ実施率	%	目標	50	53	56	60	60	60
		実績	38.3	38.3				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
4）草加らしい豊かな暮らし

指標コード　3102

施　策｜３１　スポーツの推進

施策の柱｜０２　地域におけるスポーツ活動の推進

担当部局｜自治文化部
担　当　課｜スポーツ振興課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

スポーツ振興を図るためスポーツに携わる指導者やスポーツ団体へ育成、支援を行っています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

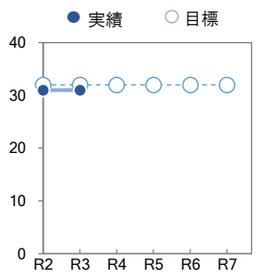
－

R5-7指標

各スポーツ団体の競技力向上及び日ごろの活動を通して、健やかな心と体をつくり、連帯の輪を地域に広げるために、社会体育団体に対して補助を行うなどの支援・育成を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
社会体育団体補助件数	件	目標	32	32	32	32	32	32
		実績	31	31				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

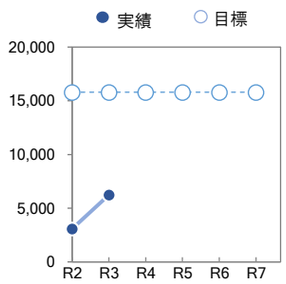
－

R5-7指標

社会体育団体への支援・育成によって、市民体育祭や団体主催の教室などの参加者数を増加させます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
市民体育祭参加者数と団体主催の教室等参加者数の合計	人	目標	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800
		実績	3,084	6,238				
		評価	▲	▲				



指標コード　3103

施　策｜３１　スポーツの推進

施策の柱｜０３　スポーツを通じた健康づくりの推進

担当部局｜自治文化部
担当課｜スポーツ振興課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

健康づくりを目的に、だれもが気軽にできる運動として、ウォーキング大会やスポーツ健康づくり事業を実施しています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

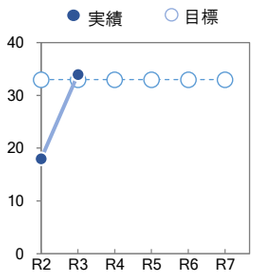
－

R5-7指標

だれもが取り組める運動として、ウォーキング大会などを実施するとともに、高年者の健康づくりを推進するため、高年者のスポーツ、レクリエーション活動などの高年者健康づくり協働支援事業を行う協議会に対して支援を行います。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
ウォーキング大会及びスポーツ健康づくり事業、高年者健康づくり協働支援事業数	事業	目標	33	33	33	33	33	33
		実績	18	34				
		評価	▲	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

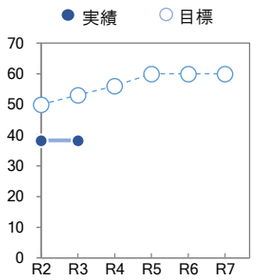
－

R5-7指標

特定の競技スポーツだけでなく、ウォーキングやラジオ体操などを含め、自発的意思にもとづくスポーツ活動の実施率を向上させます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
週１回以上のスポーツ実施率	%	目標	50	53	56	60	60	60
		実績	38.3	38.3				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生
4）草加らしい豊かな暮らし

施 策 | 32　消費者の自立と支援

施策の意図：　消費者としての権利の尊重とその自立を進めます。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　27 消費者の自立と支援

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	17.6%	32.3%	34.0%	56.0%	54.7%	53.5%	
施策の重要度	57.2%	67.0%	62.1%	66.9%	71.7%	71.1%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	18,386	13,930	14,580	14,103	14,103	14,103	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　消費者としての権利の尊重と自立支援

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		18,386	13,930	14,580	14,103	14,103	14,103	
消費者啓発事業	○	1,018	1,018	811	901	901	901	くらし安全課
消費生活相談事業	○	15,678	12,247	12,308	12,315	12,315	12,315	くらし安全課
計量事業		1,690	665	1,461	887	887	887	くらし安全課

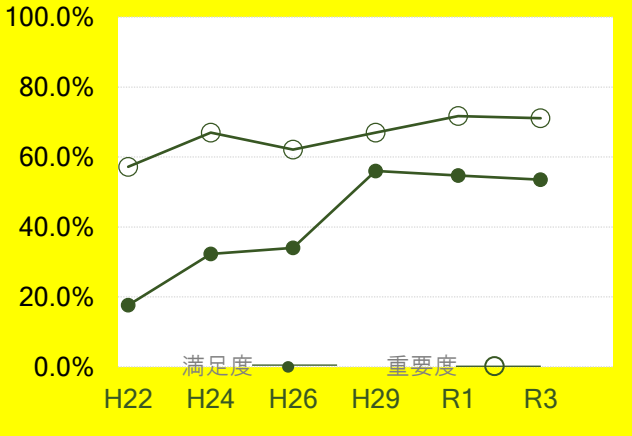
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
							0	

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)

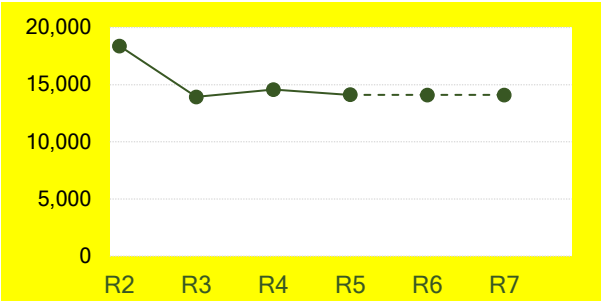
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　消費者としての権利の尊重と自立支援



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
4）草加らしい豊かな暮らし

指標コード　3201

施　策｜３２ 消費者の自立と支援

施策の柱｜０１ 消費者としての権利の尊重と自立支援

担当部局｜市民生活部
担　当　課｜くらし安全課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

・市民等に対し消費生活に関する情報の提供等、消費者教育の普及活動を実施しています。また、消費生活センターにおいて、消費生活相談員による市民の消費生活相談を実施しています。
・消費者団体の活動支援として、啓発及び教育普及等の事業を実施した団体に対して、事業の実施に要する経費の補助を行っています。

2｜活動指標

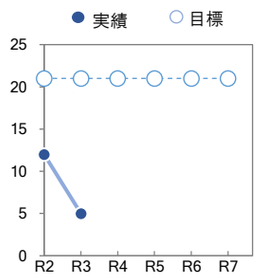
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

消費生活に関する情報収集に努めながら、考え、行動できる自立した消費者を育成するため、消費者団体などと連携しながら講座やイベントなどを通じて、消費生活に関する情報提供を行います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
講座やイベント開催に伴う消費啓発活動の回数	回	目標	21	21	21	21	21	21
		実績	12	5				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

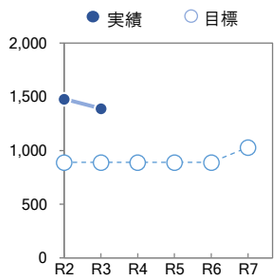
評価

－

R5-7指標

消費生活トラブルの早期解決を図るため、消費生活相談員が市民の消費生活相談に対応するとともに、消費生活トラブルの再発防止に必要な助言や情報提供などを行い、消費者の自立を促します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
消費生活トラブルの解決件数	件	目標	890	890	890	890	890	1,030
		実績	1,480	1,391				
		評価	○	○				



（4）地域の共生
4）草加らしい豊かな暮らし

施 策 | 33　心と体の健康づくり

施策の意図：　運動、栄養管理、疾病の予防、早期発見などを通して、市民の心と体の健康づくりを促進します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　28 心と体の健康づくり

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	34.4%	50.6%	56.1%	66.7%	68.2%	69.4%	
施策の重要度	85.4%	83.0%	79.4%	86.3%	88.5%	92.6%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	6,271,496	7,797,199	7,596,601	6,991,191	7,707,397	8,230,175	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　健康づくりの啓発と実践

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		115,802	48,557	57,561	63,071	63,828	56,828	
健康づくり推進事業	○	34,560	34,125	33,992	46,330	47,087	40,087	健康づくり課
狂犬病予防事業		2,549	2,559	2,612	2,454	2,454	2,454	くらし安全課
保健センター管理運営事業		78,693	11,873	20,957	14,287	14,287	14,287	保健センター

施策の柱　02　乳幼児・妊産婦への健康支援

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		1,091,649	1,109,370	1,167,230	1,245,915	1,330,984	1,330,984	
母子保健事業	○	232,351	242,719	241,706	353,039	442,245	442,245	保健センター
予防接種事業		852,234	855,066	911,152	876,710	872,938	872,938	保健センター
子育て世代包括支援センター運営事業		7,064	11,585	14,372	16,166	15,801	15,801	保健センター

施策の柱　03　成人・高年者への健康支援

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		287,080	1,713,041	1,293,987	326,770	324,523	324,523	
健康増進事業		275,112	267,593	274,579	313,738	311,491	311,491	保健センター
健康増進事業（がん検診分）	○	11,968	12,140	11,982	13,032	13,032	13,032	保健センター
新型コロナウイルスワクチン接種事業		0	1,433,308	1,007,426	0	0	0	新型コロナウイルス対策課

施策の柱　04　国民健康保険の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		2,009,053	1,992,340	2,007,568	2,181,525	2,666,846	3,040,718	
国民健康保険特別会計繰出金		2,009,053	1,992,340	2,007,568	2,181,525	2,666,846	3,040,718	保険年金課

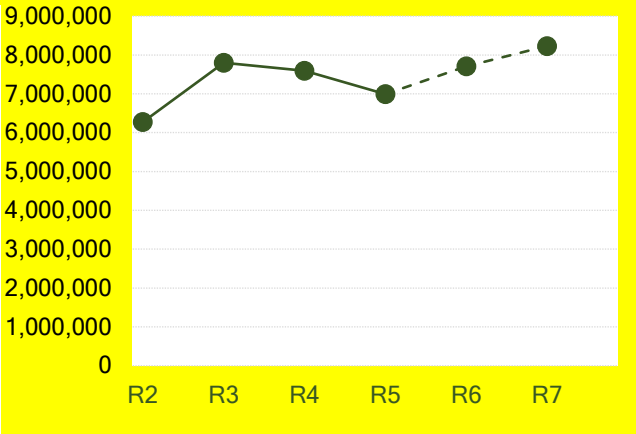
施策の柱　05　高齢者医療制度の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		2,767,912	2,933,891	3,070,255	3,173,910	3,321,216	3,477,122	
後期高齢者医療広域連合事務事業		2,767,912	2,933,891	3,070,255	3,173,910	3,321,216	3,477,122	保険年金課

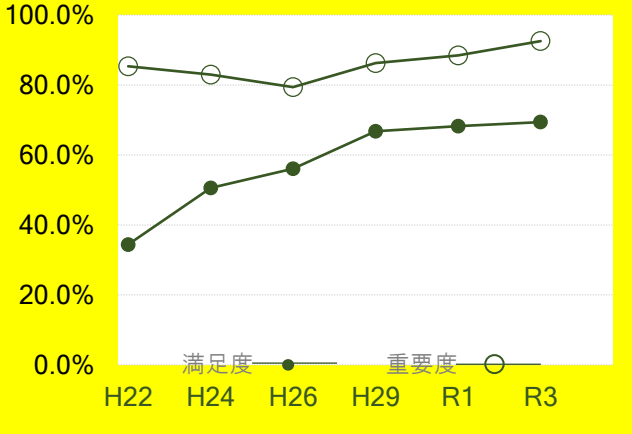
（特別会計）

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
（施策の柱04）								
国民健康保険特別会計		22,436,421	22,214,979	22,044,111	22,870,405	23,968,123	24,248,500	保険年金課
（施策の柱05）								
後期高齢者医療特別会計		2,978,167	2,989,329	3,272,569	3,516,018	3,776,204	4,055,644	保険年金課

事業費推移(千円)



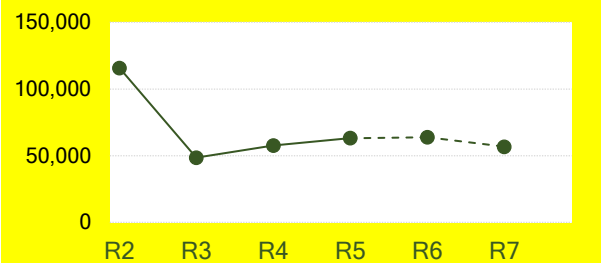
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



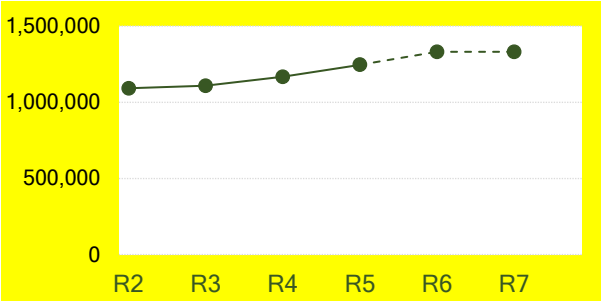
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

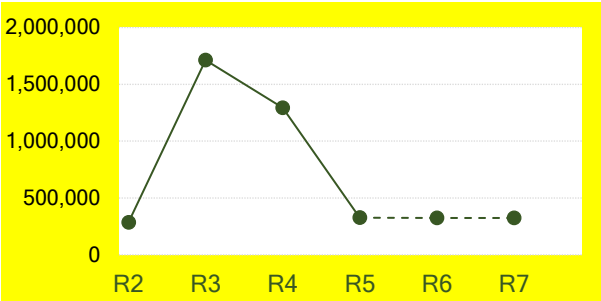
施策の柱　01　健康づくりの啓発と実践



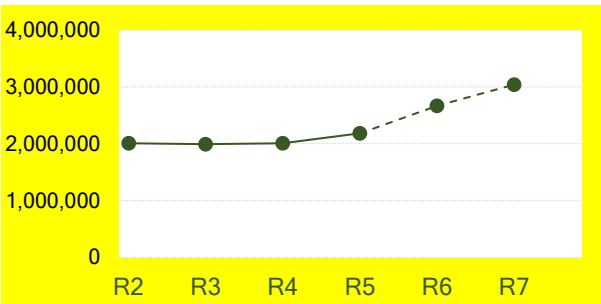
施策の柱　02　乳幼児・妊産婦への健康支援



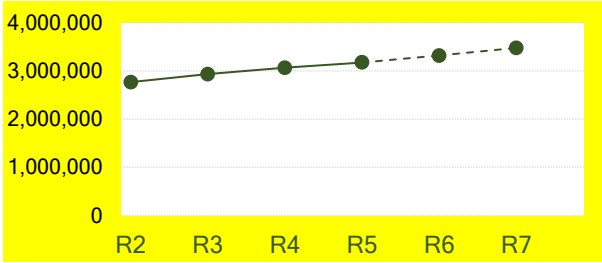
施策の柱　03　成人・高年者への健康支援



施策の柱　04　国民健康保険の推進

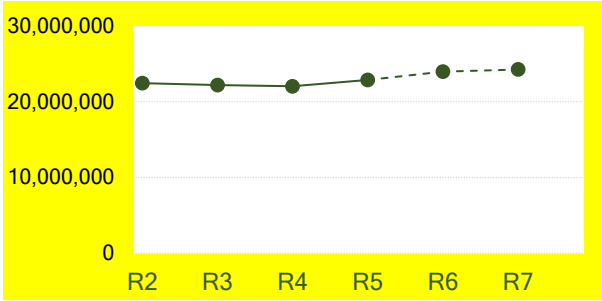


施策の柱　05　高齢者医療制度の推進



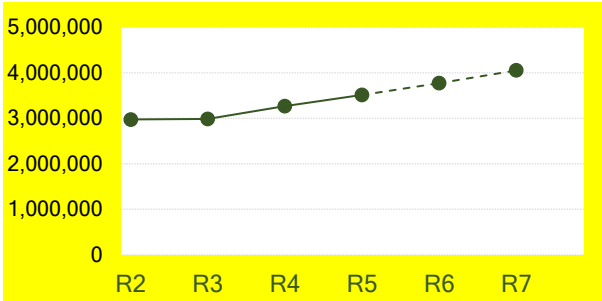
（特別会計）

施策の柱　04　国民健康保険特別会計



（特別会計）

施策の柱　05　後期高齢社医療特別会計



施　策｜３３　心と体の健康づくり
施策の柱｜０１　健康づくりの啓発と実践

指標コード　3301

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜健康づくり課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

市民一人ひとりが自らの健康について考え、より良い生活習慣を身につけることで、豊かで活力に満ちた生活を送ることができるよう、日常の中でも行える運動の啓発や習慣化のための取組を推進しています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

－

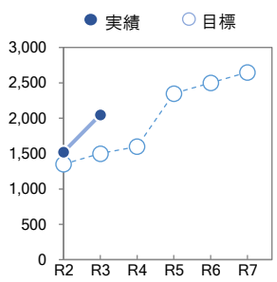
R5-7指標

日常の中で気軽に行うことができ、習慣化しやすいウォーキングへの取組を推進します。
埼玉県では、毎日のウォーキング歩数に応じたポイントを付与し、抽選で賞品が当たることにより、気軽に健康づくりを始めていただく取組として、コバトン健康マイレージ事業を実施しています。本市でも、平成30年度から参加しており、事業の周知と参加を促進していきます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
埼玉県コバトン健康マイレージ参加者数	人	目標	1,350	1,500	1,600	2,350	2,500	2,650
		実績	1,522	2,050				
		評価	○	○				

※実績に基づきR5～R6の目標値を修正。



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

－

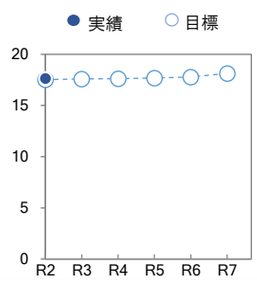
R5-7指標

心身の健康の保持・増進を図り、総合的な施策を推進することで、健康寿命の延伸を目指します。

[定量指標]（数値目標）

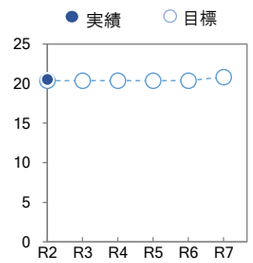
指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
健康寿命(男性) ※65歳に達した人が自立して健康に生活できる期間	年	目標	17.53	17.58	17.63	17.69	17.79	18.14
		実績	17.66	未				
		評価	○					

※公表が翌々年度になります。



指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
健康寿命(女性) ※65歳に達した人が自立して健康に生活できる期間	年	目標	20.37	20.38	20.38	20.39	20.40	20.84
		実績	20.54	未				
		評価	○					

※公表が翌々年度になります。



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
4）草加らしい豊かな暮らし

施　　策｜３３　心と体の健康づくり

施策の柱｜０２　乳幼児・妊産婦への健康支援

指標コード　3302

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜保健センター

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援等を通じて、妊娠や子育ての不安、孤立等に対応し、児童虐待のリスクを早期に発見するため、相談体制を充実させています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

－

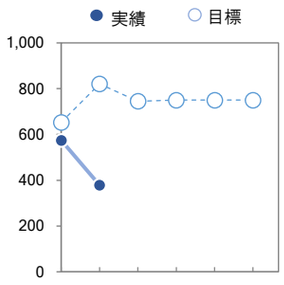
R5-7指標

相談体制を整備することにより、未熟児養育、児童虐待等の支援体制を充実させ、家庭訪問を実施しきめ細やかな支援をしていきます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
未熟児養育・虐待等の訪問件数	件	目標	653	821	745	750	750	750
		実績	575	379				
		評価	○	▲				

※実績に基づきＲ６の目標値を修正。
Ｒ３はコロナ禍の影響で訪問件数減少。



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

にんしん出産相談室ぽかぽかで妊娠から育児についての相談を受けるほか、母子保健事業においては、通常の状態に戻していき、より多くの親子が母子保健事業に参加することで、育児支援につなげられるよう工夫しました。

評価

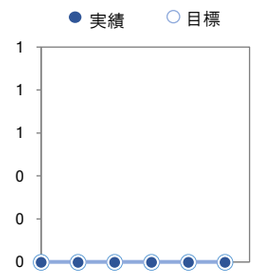
▲

R5-7指標

訪問以外にも、電話や窓口での育児相談、マタニティクラスや乳幼児健診等の機会を通じて、妊娠や子育てに関する不安の解消を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
4）草加らしい豊かな暮らし

施　　策｜３３　心と体の健康づくり

施策の柱｜０３　成人・高年者への健康支援

指標コード　3303

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜保健センター

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

健康増進法に基づき、住民の健康増進に資することを目的として、健康教育、健康相談、健康診査（がん検診を含む）、機能訓練等の健康増進事業を実施し、壮年期からの健康づくりと生活習慣病の予防、早期発見、早期治療を図ります。

2｜活動指標

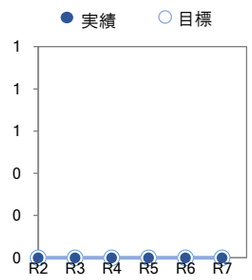
[定性指標]R3実績

健康教育、骨密度測定、健康相談、栄養相談、各種がん検診等の健康増進事業を実施しました。

R5-7指標

健康教育、健康相談、健康診査（がん検診を含む）、機能訓練等の健康増進事業を実施することにより、生活習慣病の予防や健康づくりへの意識を高めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

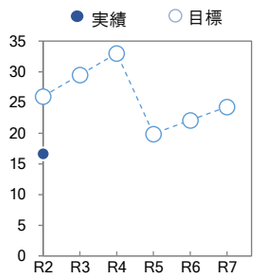
評価

－

R5-7指標

健康づくりへの意識を高め、疾病の予防や早期発見等を図るために、がん検診への受診を促進します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
胃がん検診の受診率 ※市民アンケートによる	%	目標	26	29.5	33	19.9	22.1	24.3
		実績	16.7					
		評価	▲	－				
			※実績に基づきＲ５、Ｒ６の目標値を変更。					



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
4）草加らしい豊かな暮らし

施　策｜３３　心と体の健康づくり
施策の柱｜０４　国民健康保険の推進

指標コード　3304

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜保険年金課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

生活習慣病の早期発見など健康増進を図ることを目的に健康診査を実施しています。

2｜活動指標

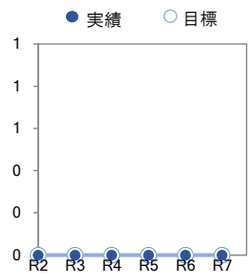
[定性指標]R3実績

特定健康診査の受診対象の方に対し受診券等を発送しました。受診率向上への取り組みについては、啓発イベントは新型コロナウイルスの影響で実施できませんでしたが、受診勧奨通知を発送しました。

R5-7指標

特定健康診査の受診率を向上させるため、コロナウイルス感染症の状況によりますが、未受診者への、通知等による受診勧奨を実施し、受診率の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

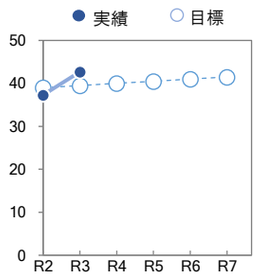
評価

－

R5-7指標

自身の健康状態を把握することにより、生活習慣病等を未然に抑止するため、特定健康診査の受診率向上をめざします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
特定健康診査受診率	%	目標	39	39.5	40	40.5	41	41.5
		実績	37.3	42.7				
		評価	▲	○				



（4）地域の共生～ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる
4）草加らしい豊かな暮らし

施　策｜３３　心と体の健康づくり
施策の柱｜０５　高齢者医療制度の推進

指標コード　3305

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜保険年金課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

生活習慣病の早期発見など健康増進を図ることを目的に健康診査を実施しています。

2｜活動指標

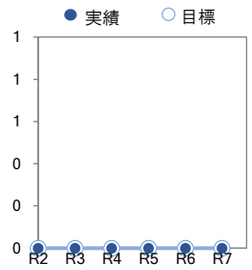
[定性指標]R3実績

対象となる被保険者全員に後期高齢者健康診査の受診案内及び受診券を送付するとともに、広報そうかに案内を掲載し周知を図りました。

R5-7指標

後期高齢者医療制度の被保険者に対する健康診査の受診を推進するために受診券の送付や広報そうかへ案内を掲載することにより周知します。
受診率向上により、市民一人ひとりの心身の健康の保持・増進を図り、また、受診結果に基づいた埼玉県後期高齢者医療広域連合による保健事業の実施等で高齢者医療制度の推進を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

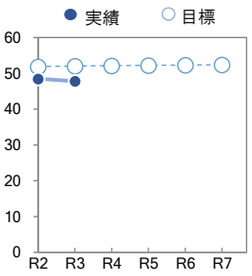
評価

－

R5-7指標

後期高齢者健診実施の事実を市内に広めます。健診結果に基づいた、市民それぞれの健康づくりの内容を明確にし、自身の健康管理への意識向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
健康診査受診率	%	目標	51.9	52.0	52.1	52.2	52.3	52.4
		実績	48.5	47.8				
		評価	▲	▲				



（4）地域の共生
4）草加らしい豊かな暮らし

施 策 | 34　医療環境の充実

施策の意図：　安全で安心な医療環境の実現をめざします。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　29 医療環境の充実

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	32.7%	46.2%	51.2%	61.4%	56.6%	63.0%	
施策の重要度	87.2%	86.7%	79.4%	94.2%	95.7%	97.3%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	2,129,455	1,937,339	1,786,201	1,792,690	1,782,378	1,782,378	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域医療体制の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		129,455	137,339	86,201	92,690	82,378	82,378	
救急医療体制・地域医療環境整備事業		63,077	63,477	13,844	13,943	13,943	13,943	健康づくり課
救急医療体制整備事業（子ども急病夜間クリニック）	○	66,378	66,535	66,455	68,435	68,435	68,435	健康づくり課
地域医療体制支援等事業		0	7,327	5,902	10,312	0	0	新型コロナウイルス対策課

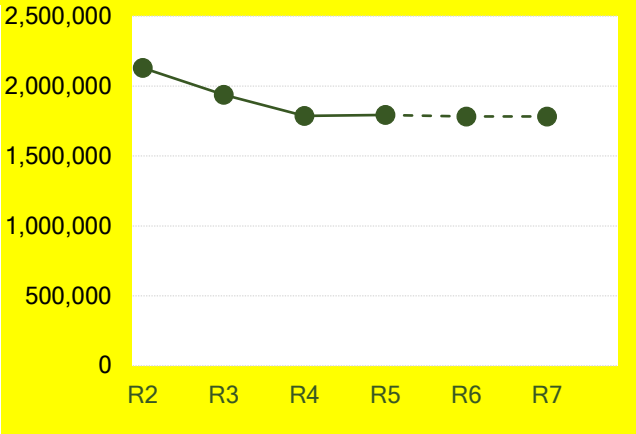
施策の柱　02　市立病院の健全な運営の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		2,000,000	1,800,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	
病院事業会計繰出金		2,000,000	1,800,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	健康づくり課

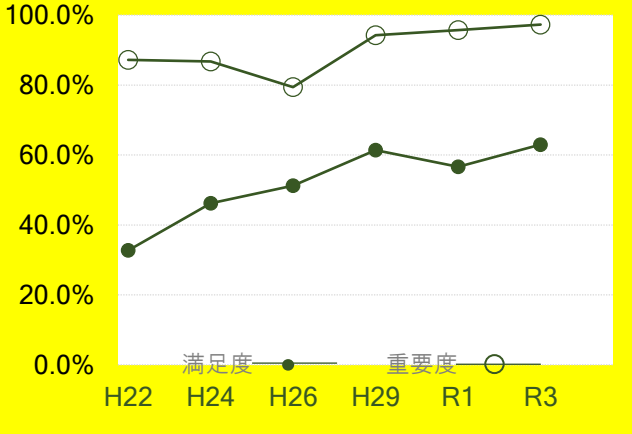
（企業会計）

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
（施策の柱02）								
病院事業会計		14,736,922	14,725,247	14,953,106	15,576,760	15,576,760	15,576,760	市立病院

事業費推移(千円)



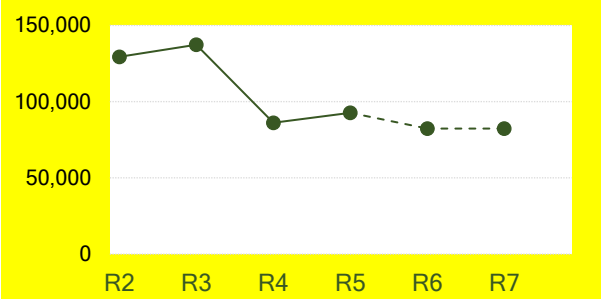
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



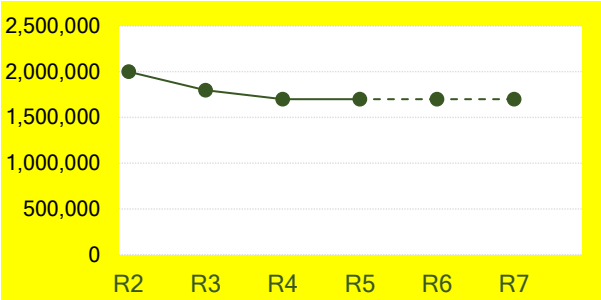
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　地域医療体制の推進

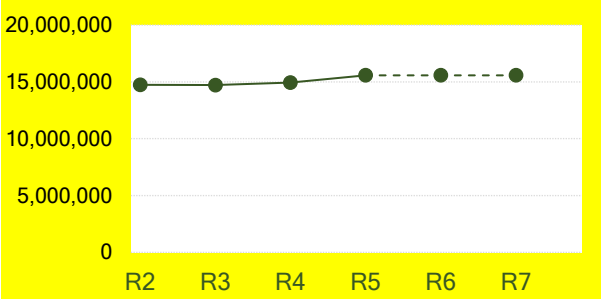


施策の柱　02　市立病院の健全な運営の推進



（企業会計）

施策の柱　02　病院事業会計



施　　策｜３４　医療環境の充実
施策の柱｜０１　地域医療体制の推進

指標コード　3401

担当部局｜健康福祉部
担　当　課｜健康づくり課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

市民が医療に関し不安なく生活し、住み慣れた地域で必要な医療を受けられる体制を構築するため、休日当番医制事業や子ども急病夜間クリニックの運営により休日や夜間の一次医療に対応するとともに、二次医療の充実にも努めています。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

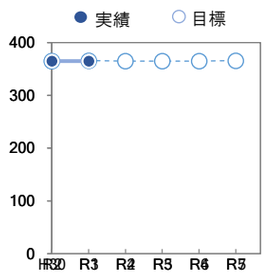
－

R5-7指標

市民が医療に関し不安なく生活し、住み慣れた地域で必要な医療を受けられる体制を確保するため、関係機関と連携して、休日当番医制事業や子ども急病夜間クリニックの運営を継続します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
「草加市子ども急病夜間クリニック」の診療日数	日	目標	365	365	365	366	365	365
		実績	365	365				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

草加八潮医師会と連携して、休日当番医制事業や子ども急病夜間クリニックの運営を行いました。また、病院群輪番制病院運営事業及び小児救急医療支援事業を通して、第二次救急医療体制の確保に努めました。

評価

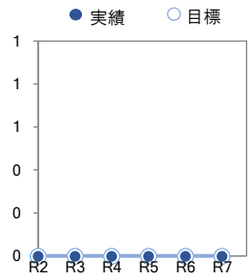
○

R5-7指標

関係機関と連携して、休日当番医制事業や子ども急病夜間クリニックの運営、二次医療体制の整備を継続し、市民の医療への安心につなげます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



施　策｜３４　医療環境の充実

施策の柱｜０２　市立病院の健全な運営の推進

指標コード　3402

担当部局｜市立病院
担　当　課｜経営管理課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

地域の中核病院として、総合的・急性期医療を基盤として、高度専門医療、二次救急と地域医療連携の充実を図るため、医師・看護師等の人材確保を図り診療体制の充実に努めるとともに、健全な運営の推進に努めます。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

－

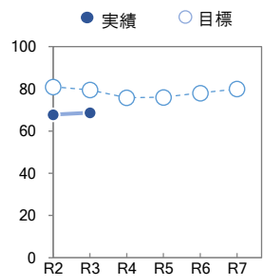
R5-7指標

新型コロナウイルス感染症の影響後を見据えながら、経常収支比率を改善するため、病床利用率の向上に努め、入院収益の増加を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
病床利用率	%	目標	81	79.5	75.8	76.0	78.0	80.0
		実績	67.8	68.7				
		評価	▲	▲				

※R3の実績に基づき、R5以降の目標値を修正



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

評価

－

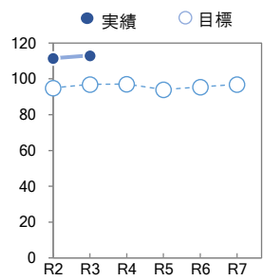
R5-7指標

新型コロナウイルス感染症の影響後における市立病院の健全な運営を推進し、高度専門医療、二次救急及び地域医療連携の充実を図るため、経常収支比率の向上に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
経常収支比率	%	目標	95	97	97.1	94.0	95.5	97.0
		実績	111.5	113.1				
		評価	○	○				

※R3の実績に基づき、R5以降の目標値を修正



（5）地域経営を進める市役所
1）市民とともに考え行動する職員

施 策 | 35　市民とともに考え行動する職員の育成

施策の意図：　プロ意識を持った、市民とともに考え行動する職員を育成します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　31 市民と協働できる職員の育成

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	16.8%	29.1%	34.9%	47.5%	42.5%	44.1%	
施策の重要度	64.7%	66.8%	68.6%	79.1%	76.0%	72.4%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	10,450,739	10,854,307	11,259,939	11,667,448	11,648,471	11,648,471	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　職員人材育成の充実

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		6,160	6,160	6,156	6,974	6,046	6,046	
職員研修事業	○	6,160	6,160	6,156	6,974	6,046	6,046	職員課

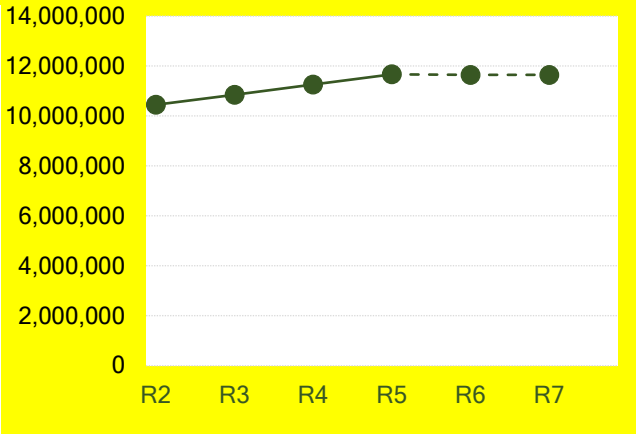
施策の柱　02　職員人事制度の充実

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		10,444,579	10,848,147	11,253,783	11,660,474	11,642,425	11,642,425	
人事・給与関係事務事業	○	36,913	24,699	53,142	39,253	21,204	21,204	職員課
職員福利厚生事業		33,632	32,303	40,915	37,958	37,958	37,958	職員課
公平委員会事務		1,312	1,310	1,361	1,361	1,361	1,361	監査委員事務局
人件費		9,473,161	9,776,156	10,106,959	10,403,028	10,403,028	10,403,028	職員課
会計年度任用職員の任用		899,561	1,013,679	1,051,406	1,178,874	1,178,874	1,178,874	職員課

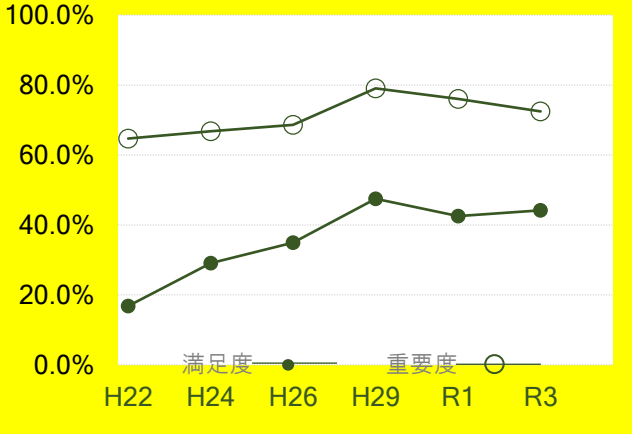
関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)



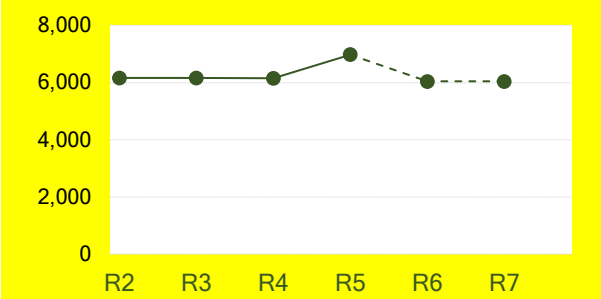
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



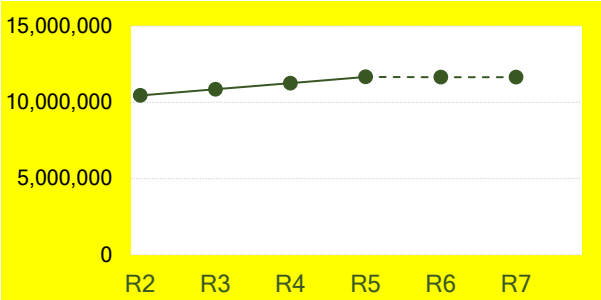
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　職員人材育成の充実



施策の柱　02　職員人事制度の充実



（５）地域経営を進める市役所
　１）市民とともに考え行動する職員

施　　策｜３５　市民とともに考え行動する職員の育成

施策の柱｜０１　職員人材育成の充実

指標コード　3501

担当部局｜総務部
担　当　課｜職員課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

１｜概要

職員の能力や資質の向上を図るため、階層別研修や派遣研修等を実施しています。

２｜活動指標

[定性指標]R3実績

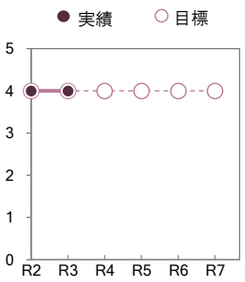
－

R5-7指標

プロ意識を持った、市民とともに考え行動する職員を育成するため、「人材育成の4つの視点」（研修の基本方針）等にもとづき、各種研修を実施します。特に、地方公務員法改正を踏まえ、人材育成システム（人事評価）と連動した内容の研修を実施するなど、人材育成システム（人事評価）を活用した能力開発に取り組みます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
人材育成システム（人事評価）と連動した内容の研修を実施した数	回	目標	4	4	4	4	4	4
		実績	4	4				
		評価	○	○				



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

人材育成システム（人事評価）や日頃のＯＪＴにおいて明らかになった職員の「強み」を伸ばし、「弱み」を補う「課題別研修（ジャンプアップセミナー）」（2回）や人事評価の運用において重要となる考え方を階層別研修の中で自然に身につけられるよう、ＯＪＴ研修、マネジメント研修を実施しました。（計4回）

評価

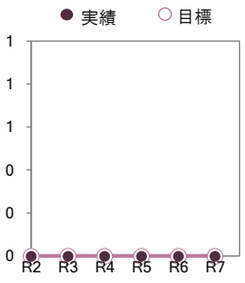
○

R5-7指標

研修の実施により、職員の能力、知識、技能の向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（5）地域経営を進める市役所
　1）市民とともに考え行動する職員

施　　策｜３５　市民とともに考え行動する職員の育成

施策の柱｜０２　職員人事制度の充実

指標コード　3502

担当部局｜総務部
担　当　課｜職員課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

人材育成システム（人事評価制度）の適正な運用を図るため、評価者訓練など評価者の評価精度を高めるための取組を実施しています。

2｜活動指標

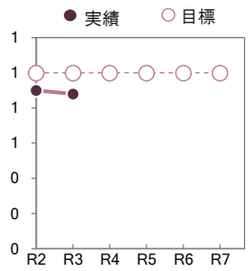
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

評価者訓練など評価者の評価精度を高めるための取組などを着実に実施するなど、人材育成システム（人事評価制度）の適正な運用に向けた取組を実施します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
一次評価者の評価者訓練等の受講率	%	目標	100%	100%	100%	100%	100%	100%
		実績	90%	88%				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

評価精度を高めるため、過去の受講経験や職種を問わず、一次評価者全員に対して評価者訓練等の受講機会を設定することができました。また、新任評価者については、新任評価者訓練を実施しました。

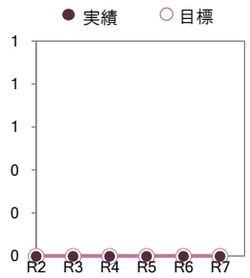
評価

○

R5-7指標

人材育成システム（人事評価制度）の適正な運用を通じて、能力・実績にもとづく人事管理と組織全体の士気高揚、公務能率の向上を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（５）地域経営を進める市役所
２）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施 策 | 36　市民参画制度の推進

施策の意図：　市民に開かれた市役所を確立します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　30 市民参画制度の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	21.6%	30.5%	34.5%	48.6%	46.3%	45.1%	
施策の重要度	65.0%	60.8%	60.7%	74.1%	71.1%	67.3%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	345,792	415,390	635,141	477,614	338,231	536,363	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　市民参画制度の充実

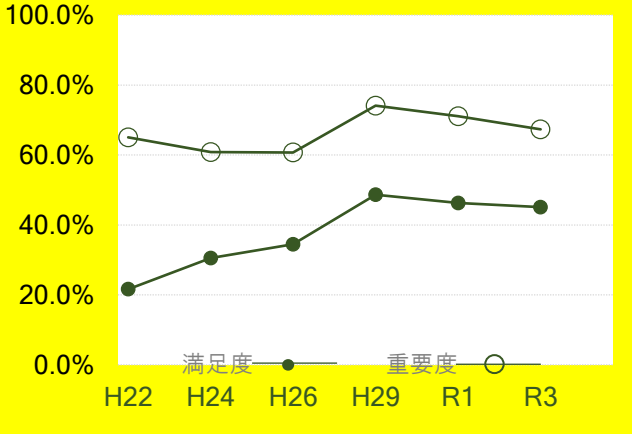
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		345,792	415,390	635,141	477,614	338,231	536,363	
議会事務事業		316,163	291,303	297,802	308,645	308,645	308,645	議会事務局
市議会議員改選関連事業		0	0	1,818	0	0	0	議会事務局
議会運営事業		8,290	6,270	5,983	9,890	9,198	9,198	議会事務局
表彰事業		1,321	1,200	1,218	1,240	1,240	1,240	みんなでまちづくり課
広聴活動の充実		13,636	8,596	12,108	8,697	12,197	8,697	広聴相談課
選挙管理委員会運営事務		6,382	6,400	5,422	5,266	6,951	5,421	選挙管理委員会
草加市議会議員一般選挙執行		0	0	135,417	0	0	0	選挙管理委員会
草加市長選挙執行		0	0	38,160	0	0	0	選挙管理委員会
埼玉県議会議員一般選挙執行		0	0	35,672	55,238	0	0	選挙管理委員会
埼玉県知事選挙執行		0	0	0	88,638	0	0	選挙管理委員会
参議院議員通常選挙執行		0	0	101,541	0	0	101,541	選挙管理委員会
衆議院議員総選挙執行		0	101,621	0	0	0	101,621	選挙管理委員会

※関連所掌事務　審議会等の会議の公開等に関する事務の総合調整に関すること。【庶務課】

※関連所掌事務　パブリックコメントに関する事務の総合調整に関すること。【庶務課】

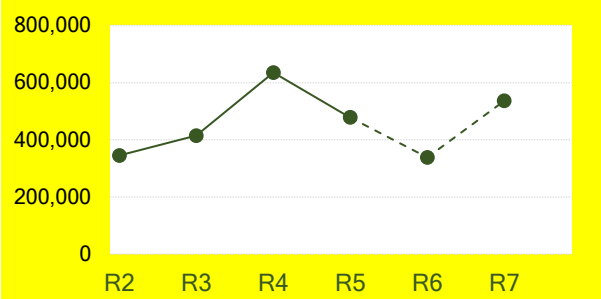
事業費推移(千円)

市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)
施策の柱　01　市民参画制度の充実



（5）地域経営を進める市役所
　2）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施　　策｜３６　市民参画制度の推進
施策の柱｜０１　市民参画制度の充実

指標コード　3601

担当部局｜総務部
担　当　課｜庶務課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

これまでに全庁的な対応の仕組みを整備してきたパブリックコメント、審議会委員の公募等の市民参画制度について、より分かりやすく、より多くの市民の参画を促進し、制度の充実が図れるよう、内容及び方法を工夫した周知を行います。

2｜活動指標

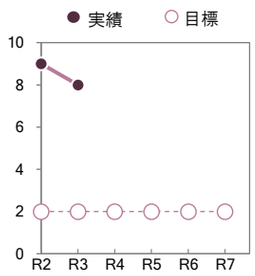
[定性指標]R3実績

審議会委員の公募について、昨年度に続き、市のホームページや広報そうかを活用して周知を行いました。

R5-7指標

「草加市みんなでまちづくり自治基本条例」に基づく市民参画制度について一層の理解・浸透を図るため、周知媒体の手法の検討を行うなど、参画する市民を増やし、市民に開かれた市役所の確立を推進します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市民参画制度周知回数	回	目標	2	2	2	2	2	2
		実績	9	8				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

審議会委員の公募状況については、14名の募集があった中で25名の応募があり、倍率は約1.8倍となりました。
令和2年度の実績値から低下しているものの、目標である1.3倍は上回っている点については評価できると考えます。

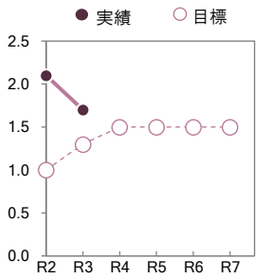
評価

○

R5-7指標

パブリックコメントに対する意見提出数を増加傾向とし、審議会委員の公募倍率を高めることにより、市政に参画する市民を増やします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
審議会委員の公募倍率	倍	目標	1.0	1.3	1.5	1.5	1.5	1.5
		実績	2.1	1.7				
		評価	○	○				



（５）地域経営を進める市役所
２）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施 策 37 社会ニーズへの的確な対応

施策の意図： 社会ニーズに対応した市民サービスの充実を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策 32 便利な市民サービスの推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	32.8%	46.6%	52.1%	58.1%	65.5%	62.6%
施策の重要度	69.8%	73.0%	73.9%	77.4%	80.4%	80.7%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	316,647	166,716	220,609	316,232	322,156	301,776

事業費内訳(千円)

施策の柱 01 窓口サービスの充実

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		316,647	166,716	220,609	316,232	322,156	301,776	
窓口サービス業務		6,033	5,412	4,037	13,057	4,684	4,684	市民課
戸籍事務		46,008	21,875	25,571	29,767	26,071	26,071	市民課
住民基本台帳事務	○	195,790	67,130	76,541	173,850	193,612	174,282	市民課
総合窓口事業	○	21,978	24,431	51,288	36,534	34,765	33,715	市民課
住居表示の付定業務		158	158	312	158	158	158	建築安全課
市民福祉葬祭事業		46,680	47,710	62,860	62,866	62,866	62,866	市民課

※関連所掌事務 他の部課に属さない事務の調整に関すること。【庶務課】

施策の柱 02 地方分権の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		0	0	0	0	0	0	
（事務事業なし）								

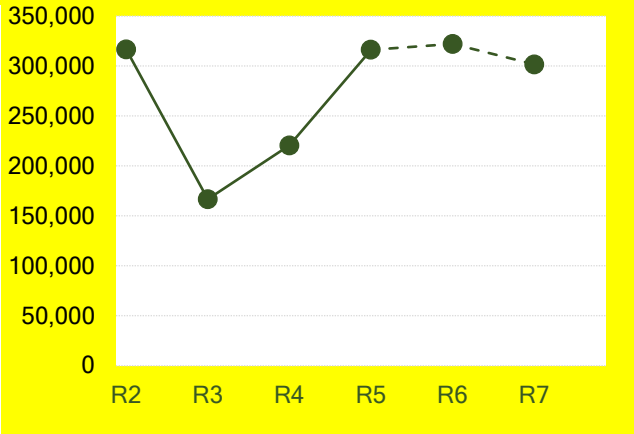
※関連所掌事務 地方分権に関すること。【庶務課】

施策の柱 03 組織の整備

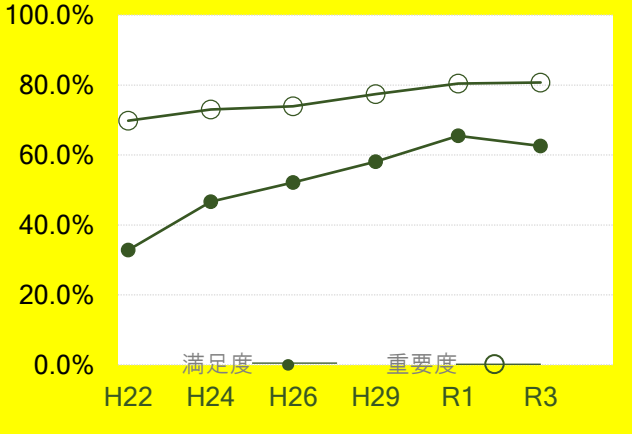
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		0	0	0	0	0	0	
（事務事業なし）								

※関連所掌事務 行政組織に関すること。【庶務課】

事業費推移(千円)



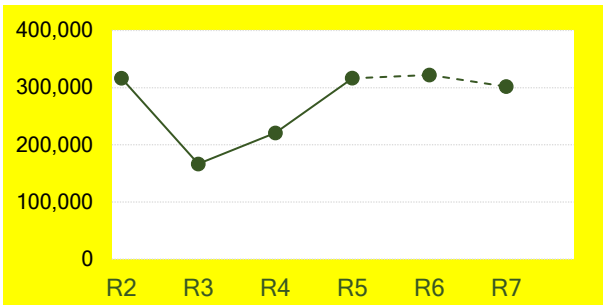
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



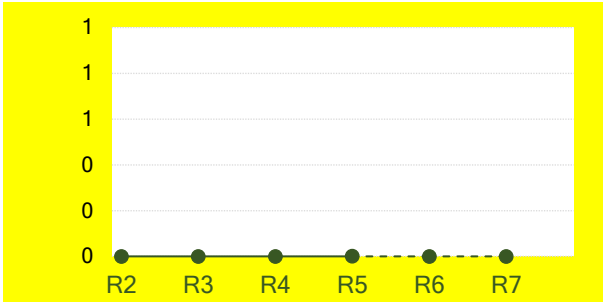
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

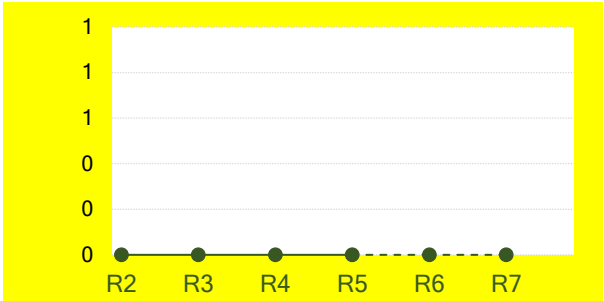
施策の柱　01　窓口サービスの充実



施策の柱　02　地方分権の推進



施策の柱　03　組織の整備



（5）地域経営を進める市役所
2）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施　　策｜３７　社会ニーズへの的確な対応
施策の柱｜０１　窓口サービスの充実

指標コード　3701
担当部局｜総合政策部・総務部・市民生活部
担　当　課｜情報推進課・庶務課・市民課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

1｜概要

市民の利便性の向上を図るため、水曜夜間窓口、日曜窓口の開設とともに、個人番号カードを利用した各種証明書のコンビニ交付などを行っています。
窓口サービスに対する市民の満足度を検証するため、「窓口アンケート」を実施するとともに、さらなる満足度の向上を図るため、ITを利用した市民の利便性を高めるシステムの導入を検討していきます。

2｜活動指標

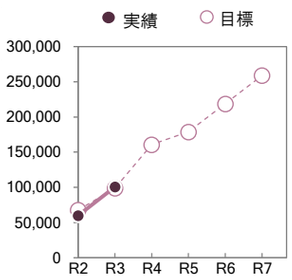
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

個人番号カードを利用したコンビニ交付等の行政サービスの提供を行います。また、コンビニ交付を推進するため、個人番号カードを持つ市民を増やします。
市民の利便性の向上に資するITを利用したサービスの導入について検討を行います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
個人番号カードの交付（普及）累計枚数	枚	目標	67,700	98,900	160,900	178,900	218,900	258,900
		実績	59,978	100,651				
		評価	▲	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

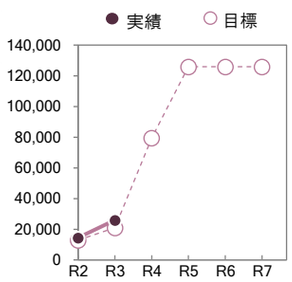
評価

－

R5-7指標

新たな窓口サービスの方法の検討及び変更に伴い、「窓口アンケート」の回答において市役所の窓口サービスについて便利だと感じた人を増やし、これまでのアンケート結果における納得度の維持及び向上を目指します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
コンビニでの発行枚数（住民票、印鑑証明、戸籍、税　含む）	枚	目標	12,870	21,050	79,410	125,900	125,900	125,900
		実績	14,463	25,958				
		評価	○	○				
			※最新の証明書発行枚数等を加味し、R5、R6目標値を修正					



（5）地域経営を進める市役所
2）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施　　策｜３７　社会ニーズへの的確な対応
施策の柱｜０２　地方分権の推進

指標コード　3702

担当部局｜総務部
担　当　課｜庶務課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

埼玉県権限移譲方針に基づき、毎年度、権限移譲対象事務に関し担当部局及び埼玉県と調整を行います。

2｜活動指標

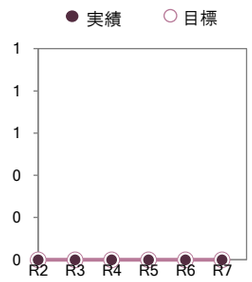
[定性指標]R3実績

埼玉県との協議において、市の権限移譲の現状確認及び今後の予定等について情報を共有し、方向性を確認しました。
権限移譲に関連する県条例の改正に伴い、県及び担当課と協議を行い、事務を完了しました。

R5-7指標

埼玉県の権限移譲計画に基づき、市民の利便性の向上並びに財政面及び人員面に係る市の事務運用とを比較しながら、移譲を受けられる事務について検討を行います。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

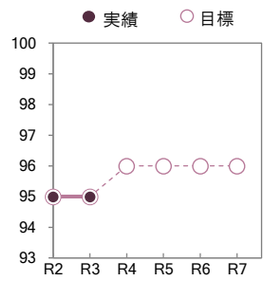
評価

－

R5-7指標

現行の権限移譲状況を維持することを基本とし、市民の利便性の向上が認められ、かつ、市の事務運用のバランス等に鑑みて適切であると認められる案件が生じた場合には、権限移譲を受けることを検討します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市が権限移譲を受けている事務の件数	件	目標	95	95	96	96	96	96
		実績	95	95				
		評価	○	○				



（5）地域経営を進める市役所
　2）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施　　策｜３７　社会ニーズへの的確な対応

施策の柱｜０３　組織の整備

指標コード　3703

担当部局｜総務部
担　当　課｜庶務課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

毎年度、所掌事務等における課題等の抽出及びその調整を行い、組織の効率性の向上を図ります。
定期的に目標を掲げて庁内検討組織による検討を行い、庁内連携を強め、様々なニーズに対し組織横断的に対応ができる機能的な組織づくりに努めます。

2｜活動指標

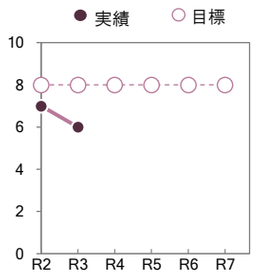
[定性指標]R3実績

－

R5-7指標

社会ニーズに的確に対応するため、組織横断的な対応が可能な組織による検討及び調整を継続して行っていきます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
組織横断的な検討・調整会議（CFT会議）の実施回数	回	目標	8	8	8	8	8	8
		実績	7	6				
		評価	▲	▲				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

令和4年度の行政組織に関する庁内の調整を行い、令和4年４月１日付け組織改正として、事業終了に伴う課の廃止のほか、その他事務の実情に応じた係の再編、増設を行いました。

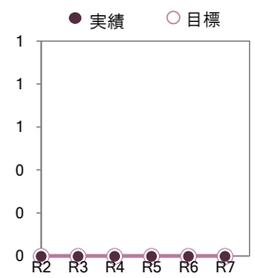
評価

○

R5-7指標

様々なニーズに的確に対応し、組織の機能性を向上させます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（５）地域経営を進める市役所
２）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施 策 | 38　市役所の情報化の推進

施策の意図： 市役所の情報化を進め、市民の利便性向上と市民サービスにおける課題の解決、市の業務における生産性向上を図ります。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　12 地域情報化の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	21.5%	35.4%	34.5%	55.4%	56.9%	51.2%
施策の重要度	57.4%	55.7%	54.3%	78.3%	78.8%	82.7%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	400,802	446,444	578,080	663,282	556,520	655,449

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　市役所の情報化の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		400,802	446,444	578,080	663,282	556,520	655,449	
情報システム推進事業		1,587	10,326	10,551	11,236	11,236	11,236	情報推進課
基幹システム運用管理事業		198,735	189,737	197,327	197,579	242,566	314,580	情報推進課
ＯＡ機器運用管理事業		174,498	213,807	318,478	413,282	282,678	309,593	情報推進課
セキュリティ管理事業		4,551	4,630	4,796	3,385	3,385	3,385	情報推進課
ＩＴ・市民サービス推進事業	○	21,431	27,944	46,928	37,800	16,655	16,655	情報推進課

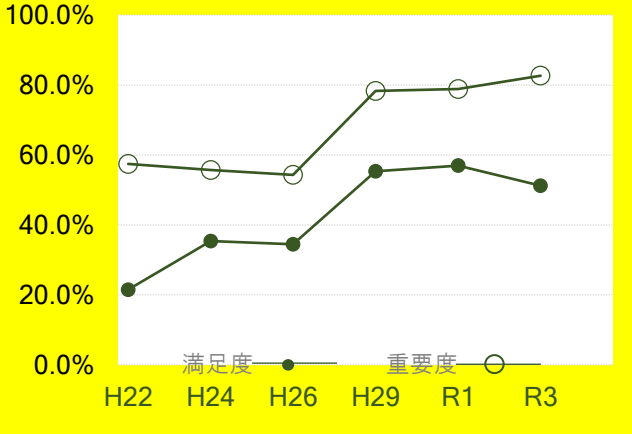
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

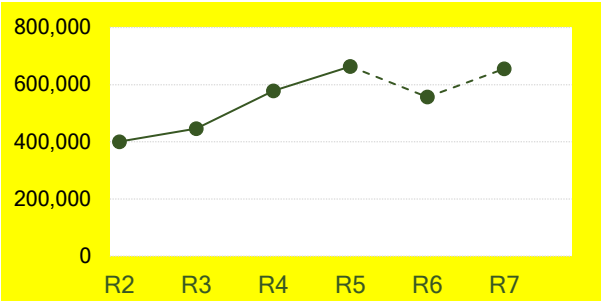
事業費推移(千円)

市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)
施策の柱　01　市役所の情報化の推進



（5）地域経営を進める市役所
2）「地域の豊かさ」を創出するための組織

施　　策｜３８　市役所の情報化の推進
施策の柱｜０１　市役所の情報化の推進

指標コード　3801

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜IT・市民サービス推進室

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

パソコンやスマートフォンから、講座やイベントの申込や、アンケートへの回答が行える電子申請システム（汎用予約システムを含む。）を運用しています。
電子申請システムに対応した手続が増えることで、利用者の利便性向上が図れます。
電子申請システムは、庁内での調査等にも利用できるため、業務の効率化が図れます。また、システムで受け付けたものは、簡単に集計ができるため、その点においても業務の効率化が図れます。

2｜活動指標

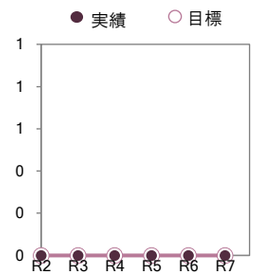
[定性指標]R3実績

埼玉県電子申請推進月間に合わせ庁内周知をしたほか、定期的に電子申請及び汎用予約システムの周知を行い、各所属の状況に沿った作成支援を行いました。

R5-7指標

電子申請システムに対応した手続を増やすため、庁内への周知を積極的に実施します。
他自治体の状況を参考に、電子申請に対応できそうな手続を抽出し、申請画面を作成するなど、各業務における電子申請対応をサポートします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

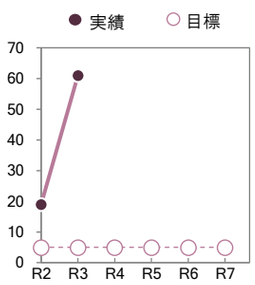
評価

－

R5-7指標

電子申請システムに対応した新たな手続数が増えることで、利用拡大が見込まれ、利用者の利便性向上や、業務の効率化を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
電子申請システムを使用した新たな手続数		目標	5	5	5	5	5	5
		実績	19	61				
		評価	○	○				



（5）地域経営を進める市役所
3）情報公開から情報共有へ

施 策 | 39　市政の透明性・公平性の充実

施策の意図：　市政の透明性・公平性を高めます。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策　30 市政の透明性・公平性の充実

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	21.6%	30.5%	34.5%	55.9%	64.9%	68.6%	
施策の重要度	65.0%	60.8%	60.7%	81.7%	82.0%	81.4%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	191,312	162,017	189,417	197,827	195,305	197,889	

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　市政の透明性・公平性の充実

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		191,312	162,017	189,417	197,827	195,305	197,889	
情報公開・個人情報保護事務		124,425	98,559	123,168	123,176	123,176	123,176	庶務課
広報活動の充実	○	58,017	54,502	56,810	64,374	61,684	64,418	広報課
市議会広報活動事業		5,725	5,828	6,209	7,018	7,036	7,036	議会事務局
監査事務		3,145	3,128	3,230	3,259	3,409	3,259	監査委員事務局

※関連所掌事務　他の部課に属さない事務の調整に関すること。【庶務課】

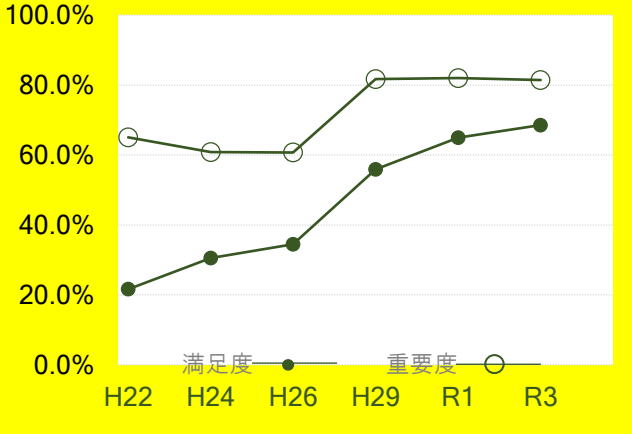
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)

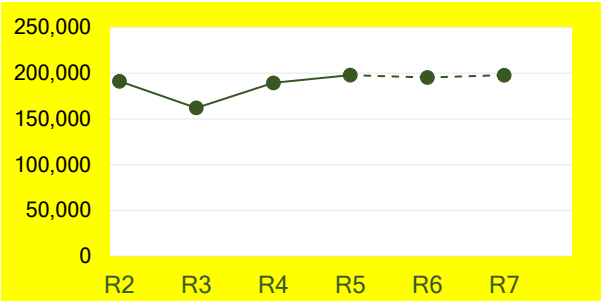
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　市政の透明性・公平性の充実



（５）地域経営を進める市役所
３）情報公開から情報共有へ

施　　策｜３９　市政の透明性・公平性の充実

施策の柱｜０１　市政の透明性・公平性の充実

指標コード　3901

担当部局｜市長室
担　当　課｜広報課

指標タイプ	
Ⅱ 非連動・数値化可能	Ⅰ 連動・数値化可能
Ⅳ 非連動・数値化困難	Ⅲ 連動・数値化困難

１｜概要

市政の透明性推進を目的とし、広報紙（広報そうか）や市ホームページで、市政情報やイベント情報などをより伝わる方法を用いながらタイムリーに情報発信していきます。また、公平性の充実を図るべく、ＳＮＳ等から写真や動画を活用し、情報受信者層を意識した広報活動を展開します。市民との対話重視を進めるべく、意見聴取手段の拡充や、市民参加型の広報についても具体的な手法の検討を進めます。

２｜活動指標

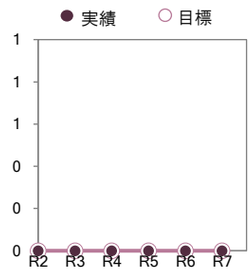
[定性指標]R3実績

ホームページは、令和3年度のリニューアルに際し、必要な情報の探しやすさを重視してカテゴリの見直しを行いました。また「草加を楽しむ」という市の魅力発信ページを作成しました。広報そうかについても、市の施策や市民へお知らせしたい事業は１面を中心に、イベントなどの開催情報は８面のカラー面でレイアウトを工夫しながら、「市民に伝わったか」という視点で紙面編集を行いました。

R5-7指標

広報そうか定期発行や、市ホームページ運用などの既存業務を的確に遂行しながら、市民からの意見に基づいた改善活動を進めます。
ＳＮＳ利用による市からの広報活動を拡充していきます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



３｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

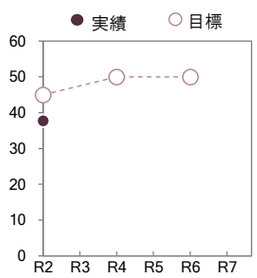
評価

－

R5-7指標

広報「そうか」、ホームページ、お知らせメール、LINE、Twitterから必要としている情報を入手できていると実感している市民を拡充します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市民アンケートにおいて「毎号欠かさず読んでいる」及び「興味ある記事を欠かさず読んでいる」の回答率	%	目標	45		50		50	
		実績	37.8					
		評価	▲					



（５）地域経営を進める市役所
４）経営手法の導入

施 策 40 計画的で効果的な行政の推進

施策の意図： 中長期的な視点から財政収支を見通し、効果的な行政を推進します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策 33 計画的で効果的な行政の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3 年度
施策の満足度	12.0%	21.9%	25.4%	48.8%	44.5%	50.2%
施策の重要度	53.6%	55.4%	55.8%	78.1%	79.1%	83.5%

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 年度
合計	10,364,357	10,577,800	11,943,798	9,614,332	9,167,594	8,533,844

事業費内訳(千円)

施策の柱 01 計画行政の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		263,737	110,208	110,134	126,400	98,187	99,609	
政策形成事業	○	31,449	21,885	39,345	35,031	31,371	31,371	総合政策課
公共施設設計・監理等事務		4,276	4,286	4,383	4,835	4,621	4,621	公共建築課
秘書業務		7,285	7,215	4,323	3,797	3,797	3,797	秘書課
行政管理事務		4,068	3,653	3,403	3,364	3,364	3,364	庶務課
文書法規事務		48,643	49,471	48,759	58,880	49,272	49,272	庶務課
埼玉県統計調査等事務		177	124	114	72	72	72	庶務課
統計作成事務		1,061	1,019	1,019	583	842	842	庶務課
国統計調査事務		155,286	10,662	5,626	13,125	1,812	55	庶務課
建設工事検査事業		258	258	158	232	232	232	工事検査課
地域経営の推進		1,274	4,667	1,041	4,606	929	4,108	総合政策課
公共施設マネジメント事業		9,960	6,968	1,963	1,875	1,875	1,875	資産活用課

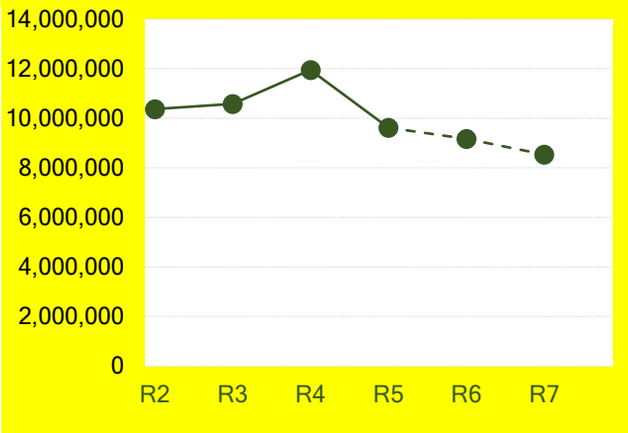
施策の柱 02 健全な財政運営

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		5,948,436	6,327,715	6,773,674	7,160,431	7,160,237	7,160,237	
財政運営事業	○	62,163	71,405	95,582	255,323	255,323	255,323	財政課
財政調整基金積立金		100	10	10	10	10	10	財政課
地方債償還元金		5,364,912	5,825,346	6,248,484	6,458,246	6,458,246	6,458,246	財政課
地方債償還利子及び一時借入金利子		360,504	281,412	273,589	265,658	265,658	265,658	財政課
会計管理事務		52,108	42,975	47,896	55,335	55,178	55,178	会計課
契約事務経費		8,649	6,567	8,113	5,859	5,822	5,822	契約課
予備費		100,000	100,000	100,000	120,000	120,000	120,000	財政課

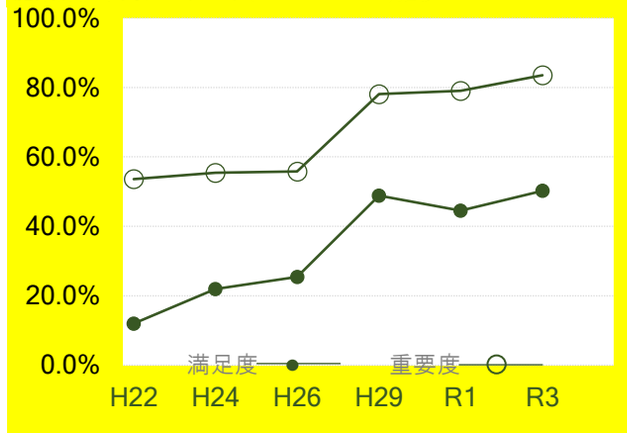
施策の柱 03 財源の確保

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		368,898	374,859	442,880	426,421	366,907	402,494	
個人市民税の賦課調定事務		113,717	127,074	111,311	126,112	107,067	107,067	市民税課
法人市民税の賦課調定事務		6,029	2,399	4,623	1,143	1,143	1,143	市民税課
軽自動車税の賦課調定事務		5,784	6,227	10,832	7,437	7,437	7,437	市民税課
市たばこ税の賦課調定事務		460	456	456	483	483	483	市民税課
自動車の臨時運行許可及び諸証明事務		1,244	1,274	2,113	2,823	2,823	2,823	市民税課
固定資産税等賦課関連事務事業		75,889	67,920	121,675	108,075	69,881	108,055	資産税課
市税徴収推進事業	○	26,921	30,274	25,255	30,778	33,297	33,298	納税課
収納管理事務事業	○	138,306	138,748	166,164	149,119	144,325	141,737	納税課
税外債権管理事務		548	487	451	451	451	451	税外債権管理室

事業費推移(千円)



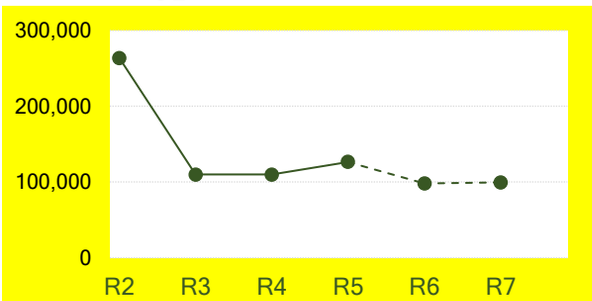
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



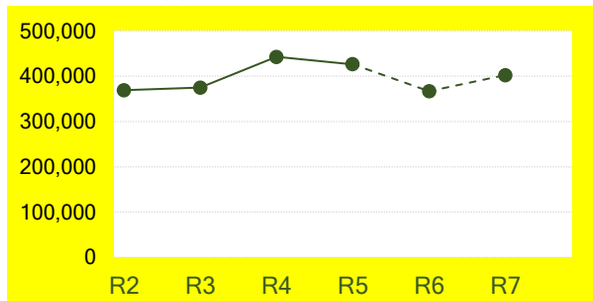
※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

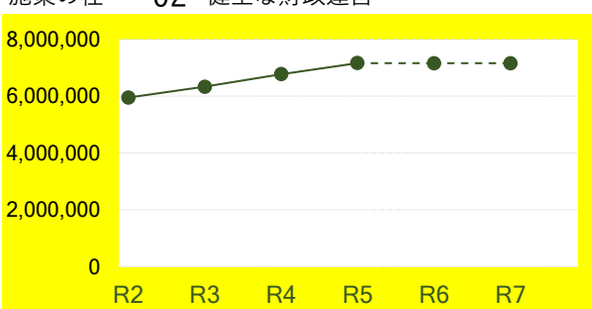
施策の柱　01　計画行政の推進



施策の柱　03　財源の確保



施策の柱　02　健全な財政運営



施策の柱　04　効果的効率的な資産活用

施策の柱　04　効果的効率的な資産活用

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		3,783,286	3,765,018	4,617,110	1,901,080	1,542,263	871,504	
公有財産管理事業	○	325,555	303,515	321,769	782,346	423,990	720,788	資産活用課
車両管理事業		14,955	17,160	17,907	16,900	13,704	13,704	庶務課
草加市土地開発公社関係事業		5,000	5,000	135,493	155,353	818,868	137,012	資産活用課
本庁舎建設事業		3,437,276	3,439,297	4,141,907	946,460	285,680	0	庁舎建設室
庁舎建設基金積立金		500	46	34	21	21	0	庁舎建設室

（5）地域経営を進める市役所
4）経営手法の導入

施　　策｜４０　計画的で効果的な行政の推進
施策の柱｜０１　計画行政の推進

指標コード　4001

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜総合政策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

計画－実行－検証－改善の仕組みをさらに強化し、限られた財源の中で、確実に施策の目標を実現することができるよう、実施計画による進行管理等により、計画的に事務事業を執行するとともに、市民に対する施策の透明性の確保に努めます。
実施計画にもとづき、各成果指標に関連する事務事業（又は所掌事務）の進行管理を行い、各年度の見込値を達成することが難しいと見込まれるものについては、担当課との協議・調整を行います。その結果、実施計画で定めた各成果指標が、各年度の見込値を達成することを目指します。

2｜活動指標

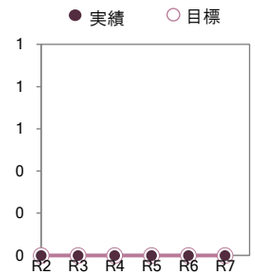
[定性指標]R3実績

実施計画に基づき、事務事業（又は所掌事務）の進捗管理を行い、各年度の見込み値を達成することが難しいと見込まれるものについては、担当課との協議・調整を行いました。

R5-7指標

計画－実行－検証－改善の仕組みをさらに強化し、限られた財源の中で、実施計画による適切な進行管理により、確実に施策の目標を実現することができるよう、現状認識及び意識の向上を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

－

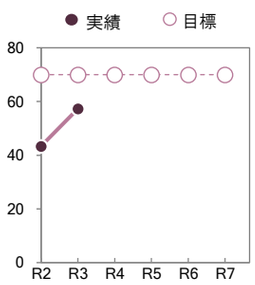
評価

－

R5-7指標

実施計画で定めた各成果指標が、各年度の目標値を達成することをめざします。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
実施計画の各指標における成果指標の達成率	%	目標	70	70	70	70	70	70
		実績	43.4	57.3				
		評価	▲	▲				



（5）地域経営を進める市役所
4）経営手法の導入

施　　策｜４０　計画的で効果的な行政の推進
施策の柱｜０２　健全な財政運営

指標コード　4002

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜財政課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

健全な財政運営を目指し、予算編成や予算の執行管理の支援等を行っています。

2｜活動指標

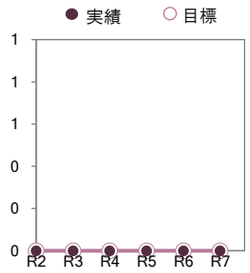
[定性指標]R3実績

当初予算編成においては、令和２年度に策定した「緊急予算調整方針」また同年度に実施した「特別行政評価」に引き続き、具体的に削減可能と見られる事業を各部局により抽出した上で「緊急財政対策ヒアリング」を実施し、経常経費及び特殊要因の精査、必要な財源の確保に努めました。

R5-7指標

庁舎建替えや耐震化、老朽化した施設の改修などに多額の経費が必要となり、非常に厳しい財政運営が続くものと予測されます。
引き続き、経常経費の精査によって政策的経費を生み出せるよう努めていく必要があります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
–	–	目標	–	–	–	–	–	–
		実績	–	–	–	–	–	–
		評価	–	–	–	–	–	–



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

–

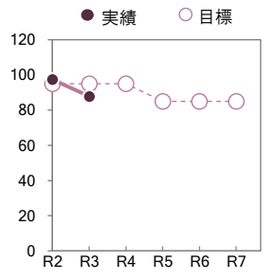
評価

–

R5-7指標

政策的な経費を確保し、財政の弾力化を表す「経常収支比率」を維持していきます。
人口減少や高齢化の進展、または社会保障経費や公共施設の更新経費の増大など、今後の財政運営を取り巻く状況が不透明な中、10年先、20年先であっても、その時代に必要となる政策にしっかり対応できるような、持続可能で健全な財政を維持し、引き継いでいきます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
経常収支比率（普通会計）	%	目標	95	95	95	85	85	85
		実績	97.4	87.9				
		評価	▲	○				
			※実績に合わせてR5及びR6の目標値を修正					



（5）地域経営を進める市役所
4）経営手法の導入

施　　策｜４０　計画的で効果的な行政の推進
施策の柱｜０３　財源の確保

指標コード　4003

担当部局｜総務部
担　当　課｜納税課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

財源を安定的に確保していくため、市税収納率の向上に努めてまいります。

2｜活動指標

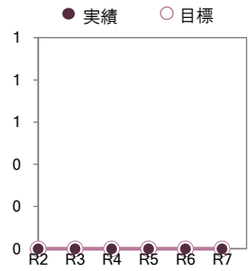
[定性指標]R3実績

督促及び催告の発送、コールセンターによる納付の確認、差押え等の滞納処分を積極的に執行したほか、催告書や封筒等にナッジ理論を活用した文言を加え、現年度課税の納期内納付を推進し、収納率の向上を図るとともに収入未済額の圧縮を図りました。

R5-7指標

現年度課税の納期内納付を推進することで、収納率の向上を図るとともに収入未済額の圧縮を図ります。具体的には、督促及び催告の強化、コールセンターによる納付の確認、差押え等の滞納処分を積極的に執行します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
–	–	目標	–	–	–	–	–	–
		実績	–	–	–	–	–	–
		評価	–	–	–	–	–	–



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

–

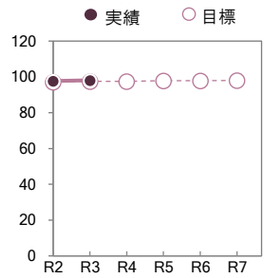
評価

–

R5-7指標

市税収納率の向上を図ります。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
市税収納率	%	目標	97.2	97.5	97.6	97.8	97.9	98.0
		実績	97.7	98.1				
		評価	○	○				



（5）地域経営を進める市役所
4）経営手法の導入

施　　策｜４０　計画的で効果的な行政の推進
施策の柱｜０４　効果的効率的な資産活用

指標コード　4004

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜資産活用課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

第四次総合振興計画基本構想のめざす都市像である「快適都市～地域の豊かさの創出～」の実現に向け、公共施設等総合管理計画に基づき、長期的な視点を持って、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に向けた取組を行います。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

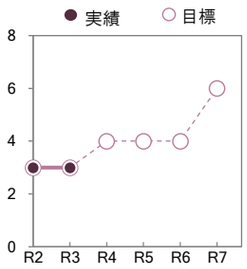
－

R5-7指標

公共施設等総合管理計画に基づき、官民連携手法のさらなる活用について検討するとともに、事業化の予定がない土地の売却や貸付け等の運用により、更新費用や管理運営の財源確保に努めます。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
公民連携による効果的な資産活用数		目標	3	3	4	4	4	6
		実績	3	3				
		評価	○	○				



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

市役所第二庁舎１階の一部の民間への貸付けについて、令和２年度に策定した方針に基づき、関係各所と実際の貸付けに係る調整を行いました。

評価

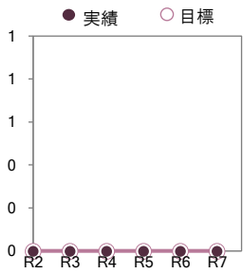
○

R5-7指標

中長期的な視点を持ち、公共施設等の公民連携による資産活用を取り入れることにより、財政負担の軽減及び平準化を目指します。

[定量指標]（数値目標）

指標	単位		第二期基本計画期間 R2	R3	R4	R5	第三期基本計画期間 R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



（５）地域経営を進める市役所
４）経営手法の導入

施 策 41 質の高い広域連携の推進

施策の意図： 他自治体や大学、企業等との連携により効果的に行政サービスを提供します。

施策に関連の深いSDGｓの目標

市民アンケート（H22・H24・H26）・施策評価市民アンケート（H29・R1・R3）推移

※旧施策 34 質の高い広域連携の推進

	H22	H24	H26	H29	R1	R3	年度
施策の満足度	12.3%	22.4%	27.0%	49.9%	48.7%	49.5%	
施策の重要度	49.7%	51.2%	55.3%	73.5%	72.0%	69.7%	

事業費推移(千円)

※R2-R4は当初予算額

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	年度
合計	13,518	11,966	10,789	11,343	11,782	11,776	

事業費内訳(千円)

施策の柱 01 他自治体、大学、企業などとの連携の推進

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課
小計		13,518	11,966	10,789	11,343	11,782	11,776	
広域行政の推進	○	12,512	11,966	10,783	11,343	10,776	10,776	総合政策課
大学連携事業	○	1,006	0	6	0	1,006	1,000	総合政策課

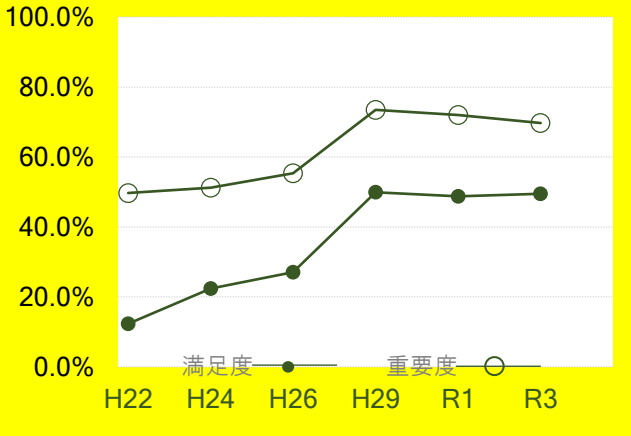
	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

	関連指標	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当課

事業費推移(千円)

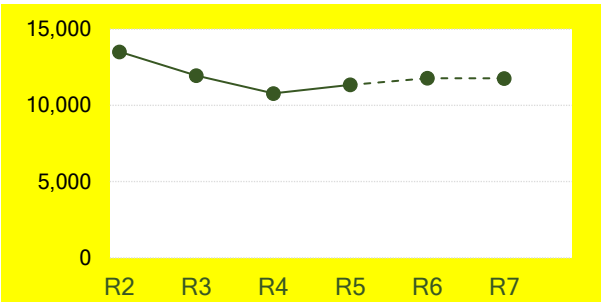
市民アンケート(H22・H24・H26)・
施策評価市民アンケート(H29・R1・R3)推移



※H26以前とH29以降の調査方法・内容が異なるため、単純な比較は

事業費内訳(千円)

施策の柱　01　他自治体、大学、企業などとの連携の推進



指標コード　4101

施　策｜４１　質の高い広域連携の推進

施策の柱｜０１　他自治体、大学、企業などとの連携の推進

担当部局｜総合政策部
担　当　課｜総合政策課

指標タイプ	
II 非連動・数値化可能	I 連動・数値化可能
IV 非連動・数値化困難	III 連動・数値化困難

1｜概要

様々な行政課題に対し、これまで行ってきた近隣市町との連携を基礎に、公共施設などの共同整備、災害時の協力を見据えた遠方自治体との連携など、新たな連携のあり方を模索していきます。
また、ますます多様化・高度化する行政ニーズに適切に対応するため、行政にはない専門知識や実務経験を有する大学や企業など、様々な分野で質の高い連携を広域的にさらに深めていくことによって、複雑多岐にわたる行政課題に適切に対応していきます。

2｜活動指標

[定性指標]R3実績

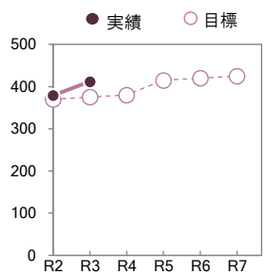
－

R5-7指標

他自治体、大学、企業などと連携し、近隣市町との質の高い広域連携や、大学や企業などが持つ高度で様々な専門的知識や技術の活用を進めます。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
他自治体、大学、企業などと連携した事業数	事業	目標	370	375	380	415	420	425
		実績	379	412				
		評価	○	○				

※R3の実績に基づき、R5以降の目標値を修正



3｜成果指標

[定性指標]R3実績

近隣自治体との連携により、共通する行政課題であるデジタルトランスフォーメーションや広域的な外国人支援施策に関する調査研究を実施しました。また、企業との包括連携協定に基づく各課との連携した取り組みにより、効果的な行政サービスを提供しました。

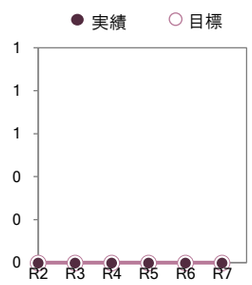
評価

○

R5-7指標

近隣自治体との広域連携や遠方自治体との災害時の協力体制、行政にはない専門知識や実務経験を有する大学や企業と連携し事業等を実施することで、多様化・高度化する行政ニーズに適切に対応した効果的な行政サービスを提供します。

[定量指標]（数値目標）			第二期基本計画期間				第三期基本計画期間	
指標	単位		R2	R3	R4	R5	R6	R7
－	－	目標	－	－	－	－	－	－
		実績	－	－	－	－	－	－
		評価	－	－	－	－	－	－



第四次草加市総合振興計画 第二期基本計画

実施計画 2023

発行｜草加市
〒340-8550 埼玉県草加市高砂1-1-1
TEL:048-922-0749（直通）
編集｜総合政策部 総合政策課
作成｜令和5年(2023年)2月

だれもが幸せなまち 草加
草加市